

# 野寺放課後児童保育室建設工事

令和6年3月

新座市

図面リスト

意 匠		構 造		電 気 設 備		機 械 設 備			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称		
A-00	図面リスト	A-21	展開図-1	S-01	構造特記仕様書（構造関係・その1）	E-01	電気設備工事特記仕様書	M-01	機械設備工事特記仕様書-1
T-01	建築工事特記仕様書-1	A-22	展開図-2	S-02	構造特記仕様書（構造関係・その2）	E-02	電灯・動力 盤結線図	M-02	機械設備工事特記仕様書-2
T-02	建築工事特記仕様書-2	A-23	展開図-3	S-03	構造関係共通図（配筋標準図・その1）	E-03	電灯盤結線図	M-03	空調換気設備 機器表（1）
T-03	建築工事特記仕様書-3	A-24	可動間仕切り詳細図	S-04	構造関係共通図（配筋標準図・その2）	E-04	幹線動力設備 1階平面図	M-04	空調換気設備 機器表（2）・凡例・制気口リスト
T-04	建築工事特記仕様書-4	A-25	金属屋根詳細図-1	S-05	構造関係共通図（配筋標準図・その3）	E-05	幹線動力設備 2階平面図	M-05	空調換気設備 配管・ダクト 1階平面図
T-05	建築工事特記仕様書-5	A-26	金属屋根詳細図-2	S-06	構造関係共通図（配筋標準図・その4）	E-06	照明器具機器姿図	M-06	空調換気設備 配管・ダクト 2階平面図
T-06	建築工事特記仕様書-6	A-27	部分詳細図	S-07	構造関係共通図（鉄骨標準図・その1）	E-07	電灯設備 1階平面図	M-07	給排水衛生設備 機器表・凡例・系統図
A-01	配置図・建築計画概要・案内図	A-28	1階家具キープラン	S-08	構造関係共通図（鉄骨標準図・その2）	E-08	電灯設備 2階平面図	M-08	給排水衛生設備 器具表
A-02	現況図	A-29	2階家具キープラン	S-09	梁貫通孔補強材仕様（参考図）	E-09	防災照明設備 1階平面図	M-09	給排水衛生設備 外構図
A-03	敷地面積求積図・求積表	A-30	家具詳細図-1	S-10	鉄骨梁貫通孔補強材仕様（参考図）	E-10	防災照明設備 2階平面図	M-10	給排水衛生設備 1階平面図
A-04	平均地盤算定図	A-31	家具詳細図-2	S-11	柱脚工法設計・施工標準図（参考図）	E-11	コンセント設備 1階平面図	M-11	給排水衛生設備 2階平面図
A-05	建物面積求積図・求積表	A-32	家具詳細図-3	S-12	デッキコンクリート特記仕様書（参考図）	E-12	コンセント設備 2階平面図		
A-06	仕上表	A-33	家具詳細図-4	S-13	地質柱状図	E-13	弱電設備 系統図・機器姿図		
A-07	各階平面図	A-34	家具詳細図-5	S-14	伏図（1）	E-14	弱電設備 1階平面図		
A-08	1階平面詳細図・建具キープラン	A-35	家具詳細図-6	S-15	伏図（2）	E-15	弱電設備 2階平面図		
A-09	2階平面詳細図・建具キープラン	A-36	サイン詳細図	S-16	軸組図（1）	E-16	太陽光発電設備 仕様図		
A-10	ピット平面図	A-37	法チェック図-1	S-17	軸組図（2）	E-17	太陽光発電設備 1階平面図		
A-11	立面図	A-38	法チェック図-2	S-18	基礎部材リスト（1）	E-18	太陽光発電設備 2階平面図		
A-12	断面図	A-39	仮設計画図（参考図）	S-19	基礎部材リスト（2）	E-19	太陽光発電設備 R階平面図		
A-13	矩計図-1			S-20	基礎梁断面リスト（1）				
A-14	矩計図-2	G-01	外構計画図	S-21	鉄骨部材リスト（1）				
A-15	矩計図-3	G-02	外構詳細図-1	S-22	鉄骨柱断面リスト				
A-16	屋内・屋外階段詳細図	G-03	外構詳細図-2	S-23	鉄骨部材断面リスト				
A-17	建具表-1	G-04	グラウンド出入口外構計画図	S-24	鉄骨架構詳細図				
A-18	建具表-2			S-25	鉄骨階段詳細図				
A-19	1階天井伏図			S-26	梁貫通位置図				
A-20	2階天井伏図								

工 事 名	野寺放課後児童保育室建設工事		章 項 目	特 記 事 項	⑪ 化学物質の濃度測定 (1.5.9)	⑧ コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事																																																	
<b>特記仕様書</b> <b>I 工事概要</b> 1. 工事場所 新産市野寺五丁目391番2 の一部 用途地域 第1種中高層住居専用地域 2. 敷地面積 682.61㎡ 3. 工事種目 (建物概要) 1棟 鉄骨造 2階建て(地下0階・PH0階) 建築面積 384.10㎡ 延べ面積 669.05㎡ 床面積 669.05㎡ 1階 381.80㎡ 2階 287.25㎡ 3階 ㎡ 4. 工期 契約工期 契約日から令和年月日まで 共通仮設費等の算定に用いる工期 令和年月日から令和年月日まで 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間 令和年月日から令和年月日まで 現場代理人の現場への常駐を要しない期間 現場施工に着手するまで 現場施工期間 令和年月日から令和年月日まで 現場撤去期間 令和年月日から令和年月日まで ただし、仮設工事等は施設との協議による 本工事は、新産市建設工事(土木工事・営繕工事)における「週休2日制工事」実施要領の対象工事である。(https://www.city.niiza.lg.jp/soshiki/4/shuukyuu2ka.htm 参照) なお、本工事の予定価格は、「4週8休以上」を確保する場合の補正を行っているため、「4週8休以上」が達成できない場合、減額の契約変更を行うものである。 5. 工事範囲 ※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。 ※「3. 工事種目」のうち.....の工事範囲は下記表のとおりとする。 ただし、他の工事種目は全て今回工事範囲とする。			<b>① 一般共通事項</b> ① 適用基準等 ※埼玉県建築工事実務要領に記載の要領等 ※建築工事監理指針(国土交通省監修)(参考図書) ※建築工事標準詳細図(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修標準 令和4年版) なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。 ② 条件明示事項 保険の種類 (1.1.3) ※法定外の労災保険(工事に従事する者(全ての下請員を含む)の業務上の負傷等を対象とするもの) ※建設工事保険等(工事目的物及び工事材料等を対象とするもの) ※請負業者賠償責任保険等 保険の期間 ※工事完成期日後14日を含む期間 ③ 工事実績情報(FAFCO) コリズへの登録 (1.1.4) [1.1.8] ※行う(請負代金額500万円以上、10日以内に登録) ・行わない ④ 適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・風圧力 風速(V=34 m/s) 地表面積区分(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ) ・積雪荷重 H12.5.31告示第1455号における区域 別表(24) ⑤ 別契約の関連工事 ※監督員指定の別契約工事を今回工事全体としてとらえ、主動的に調整する。(1.1.7) ・監督員指定の別契約工事が行う全体調整に全面的に協力する。 ⑥ 施工に注意を要する区域等 本工事場所は以下の区域等に指定等されているため、施工計画の作成 (1.1.12、13) 及び施工に当たっては関係法令等の遵守に十分注意する。 ・周知の埋蔵文化財包蔵地 ・史跡名勝天然記念物 ⑦ 工事の記録 埼玉県建築工事写真作成要領に基づき作成し、監督員に提出する。(1.2.4) [1.6.5] 埼玉県電子納品運用が「イ」 ※適用する(DD-R又はDVD-Rで1部提出) ・適用しない ⑧ 電気保安技術者 適用する (1.3.3) [1.3.1] 9 施工条件 施工時間 ※行政機関の休日に関する法律(S63第91号)に定める行政機関の休日以外とする。 ただし、監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ・以下の期間を除いた現場閉鎖日数の割合が25.5%(8日/28日)以上であること ・年末年始(6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみ)の期間、工事全体の一時的中止期間 指定期間( ) 施工時間以外の施工条件 ・図示による ⑩ 施工中の安全確保 本工事の受注者を、作業が同一の場所において行われることによって生じる労働災害を防止するために必要な措置を講ずべき者(統括安全衛生管理職務者)とする。(1.3.7) 建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。(1.3.10) ⑪ 施工中の環境保全等 引渡しを要するもの (1.3.11) [1.1.13] ◎無し(全て構外搬出適正処理) ・有り(※図示) 注 a) 発生材のうち特記により、引き置きを要するものは、指示された場所に整理 袋入り調子をつけて監督員に提出する。 b) 産業廃棄物処理許可書及び最終処理入票の写しを提出する。 c) 引き置きを要しないものは、すべて構外に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」という。)(「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等により適切に処理し監督員に報告する。 ⑫ 発生材の処理等	⑫ 中間検査 中間検査 ※行う(新産市建設工事検査要綱) ・行わない (1.6.2) [1.5.1] 中間検査実施回数( ) 実施場所( ) 監督員の指示による 中間検査成績評定 ※対象外 ◎対象(新産市建設工事成績評定要綱) ⑬ 完成図等 監督員の指示により埼玉県建築工事監督要綱別表第1 (1.7.1~3) [1.6.1~3] に示す書類を原則電子データで提出する 完成図等の種類及び記入内容 完成(竣工)図 ※監督員が指定した設計図面に完成時の状態を表現したもの) 図面情報電子化媒体 ※D-R又はDVD-R、1部 CADデータの形式 ※SKF(sfc) ・DXF ◎JWM ◎PDF 原本(電子媒体) 撮影時のJPEG及びアルバム(紙媒体又は電子媒体)を各1部提出 パネル入り(外部全量) 完成写真 ・壁 ・床 施設CADデータ ◎更新して提出 ・更新しない ⑭ 保証書 防水工事 ※屋上防水 ・外壁防水 ◎全面屋根 (1.6.4) 建物引渡し日から10年間、受注者、施工者、材料メーカーの3者連名とし2部提出する。 上記以外 ◎1部提出 ・予備材料 ※監督員の指示による ・下請契約 ※全体及び県内に分け、契約数及び契約金額の総計を提出する。 ◎敷地境界杭の新設、盛替え等を行うこと。 また、グラウンド内の境界杭はグラウンド地盤から突起とならぬよう施工すること。 ◎先行工事の塵外体育館撤去新設工事の工程との調整を主体的に行い、適宜、監督員と協議を行いながら工程を進めること。	① 足場その他 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ② 監督員事務所 規模 ・既存建物内の一部を使用 ・構内に新設 ㎡ (2.3.1) ・構内に新設 ㎡ ・設置しない(下記備品のみ用いる) 備品(名分相当) ・机 ・椅子 ・書櫃 ・黒板 ・掛時計 ・巻簾計 ・長机 ・用合羽 ・保護帽 ・懐中電灯 ・墜落制止用具 ・軍手 ・衣類フック ・冷暖房機器 ・消火器 ・湯沸器 ・米器 ・掃除用具 ・電話機 ・FAX ・電子メール通信機器 ・スキャナー ・プリンター ③ 現場表示板 ※設置する((1.1.12)による表示 ※要 ・不要) ・設置しない (2.3.1) [1.1.12] ④ 工事用水 構内既存の施設 ※利用できない ◎利用できる ◎有償 ・無償) ⑤ 工事用電力 構内既存の施設 ◎利用できない ・利用できる(別途施設調整を行うこと) ⑥ 工事用搬入路 ※図示 ⑦ 仮囲い ※設置位置等は監督員の指示による ◎図示 ⑧ 交通誘導員 必要に応じて搬入路付近に交通誘導員を配置する。 配置箇所 ※監督員の指示による ・図示 ◎常駐(1名以上)とし、適宜増員する 仕様 ※図示 9 快道トイレ	⑨ 防水工事 屋根保証防水 防水層の種類 (9.2.2~5) (表9.2.3~9.2.4) <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A-1</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">※A-1系防水フィルム</td> <td rowspan="2">・乾式保護材</td> </tr> <tr> <td>・A-2</td> </tr> <tr> <td>・A-3</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">※A-1系防水フィルム</td> <td rowspan="2">・コックアップ</td> </tr> <tr> <td>・B-1</td> </tr> <tr> <td>・B-2</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">※A-1系防水フィルム</td> <td rowspan="2">・れんが押え</td> </tr> <tr> <td>・A-1-1</td> </tr> <tr> <td>・A-1-2</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">※A-1系防水フィルム</td> <td rowspan="2">・れんが押え</td> </tr> <tr> <td>・A-1-3</td> </tr> <tr> <td>・B-1-1</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">※A-1系防水フィルム</td> <td rowspan="2">・れんが押え(屋内)</td> </tr> <tr> <td>・B-1-2</td> </tr> </tbody> </table> 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 厚さ ※( ) mm以上 部分粘着帯付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.5から標準仕様書表9.2.6による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 厚さ ※( ) mm以上 立上り部への断熱材及び絶縁シート ※設置しない ・設置する 平場の保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ※水下 80mm以上 床タイル張り ※水下 60mm以上 ・乾式保護材 産業系パネル1類 厚さ( ) mm 幅( ) mm 屋根露出防水 防水層の種類 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・D-1</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">種類 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・D-2</td> </tr> <tr> <td>・D-1-1</td> <td rowspan="2">断熱材</td> <td rowspan="2">G</td> <td rowspan="2">使用量 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・D-1-2</td> </tr> </tbody> </table> 高反射率防水の適用 ◎ ※適用する ・適用しない 改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※標準仕様書表9.2.8による ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 材料による区分 厚さ ※( ) mm以上	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護	・A-1	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・乾式保護材	・A-2	・A-3	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・コックアップ	・B-1	・B-2	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え	・A-1-1	・A-1-2	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え	・A-1-3	・B-1-1	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え(屋内)	・B-1-2	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	・D-1	断熱材	G	種類 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様	・D-2	・D-1-1	断熱材	G	使用量 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様	・D-1-2
種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護																																																			
・A-1	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・乾式保護材																																																			
・A-2																																																							
・A-3	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・コックアップ																																																			
・B-1																																																							
・B-2	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え																																																			
・A-1-1																																																							
・A-1-2	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え																																																			
・A-1-3																																																							
・B-1-1	断熱材	G	※A-1系防水フィルム	・れんが押え(屋内)																																																			
・B-1-2																																																							
種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料																																																				
・D-1	断熱材	G	種類 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様																																																				
・D-2																																																							
・D-1-1	断熱材	G	使用量 ※A-1系防水フィルム類の製造所の仕様																																																				
・D-1-2																																																							
<b>II 建築工事仕様</b> (1) 質問回答書、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて「埼玉県建築工事特別共通仕様書」及び国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編) 令和4年版」(以下、「標準仕様書」という。)による。 なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。 (2) 標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料、工法・検査方法等を明示している場合において、それが関係法令等(条例を含む)と異なる場合には、具体的な対応策について監督員と協議すること。 (3) 特記仕様書の表記 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ◎印と○印の付いた場合は、共に適用する。◎印と※印の場合は、○のみを適用する。 3) 特記事項に記載の「. . .」内の表示番号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該図表を示す。 4) 特記事項に記載の「( . . . )」内の表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。 5) 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また( )内は製品名を示す。 6) 本工事において、「環境物品等の調達推進に関する基本方針(令和5年2月24日変更閣議決定)」及び、「埼玉県グリーン調達・環境配慮契約推進方針(最新版)」による特定調達品目のうち、「判断の基準」を満たす調達物品等(以下「特定調達物品」という)を選択するよう努めるものとする。 なお、(3)印は設計図等で定めのある品目を示す。 7) 注は標準仕様書記載事項で、注意すべきものを示す。			⑬ 果実品の使用 受注者は、工事材料に係る納入契約を締結する場合には、当該契約の相手方は埼玉県内に本店を有する者の中から選定するように努めるとともに、調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努める。(1.4.2) ⑭ 環境への配慮 建築物内部に使用する材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。(1.4.1) [1.4.3] ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、屋根板厚材、MDF、パーテュールボード、その他の木質建材、ユリイシ板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料で、設計図面に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-オクチル)等を含有しない難燃発煙の可塑剤を除く( )が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用しものとする。 ⑮ 材料の品質等 ※本工事に使用する材料等は、設計図面に定める品質及び性能と同等以上のものである。ただし製造業者等が指定されている場合に同等以上のものとする場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。 ※材料・機材等の製造業者等は次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。 ① 品質及び性能に関する試験データが整備されていること ② 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること ③ 実証的な試験が可能であること ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること ⑥ 販売、保守等の営業体制が整えられていること ※製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」(林野庁 H18.2.15)に準拠した証明書を監督員に提出する。 ⑯ 技能士 (1.5.2) [1.3.3]	④ 地業工事 ⑤ 鉄筋工事 ⑥ コンクリート工事 ⑦ 鉄骨工事 ③ 土工事 ① 埋戻し及び盛土 (3.2.3) 埋戻し及び盛土の種類 ・A種 適用場所( ) ・B種 適用場所( ) ・C種 適用場所( )土質( )受渡場所( ) ・D種 適用場所( ) 品質 細粒分(75µm以下)の含有率(重量百分率)の上限を50%未満とする。 ② 建設発生土の処理 (3.2.5) ◎構外搬出適切処理(搬出場所:さいたま市緑区寺山303 ) ◎構内指示の場所のない積 ・構内指示の場所に敷き均し ・UCRの受け入れに必要な土質調査を実施する。また、この調査による資料は他工区の工事へも利用する。 ③ 山留めの撤去 (3.3.3) 鋼矢板等の抜き跡 ※地盤の変形を防止する適切な措置を講ずる																																																			

2 改質アスファルトシート防水	<p>絶縁断熱工法のルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置          図示          絶縁工法及び断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量          アスファルトルーフィング類の製造所の指定          ・種類 ( ) 設置数量 ( )</p> <p>屋内防水          防水層の種類  <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・E-1</td> <td></td> <td>・E-2</td> <td></td> </tr> </table> <p>保護層 ・設ける ( 図示 ) ・設けない          E-1の工程3を行う部位 貯水槽、浴槽等常時水に接する部位          防水層の下の立上り          コンクリート打放し仕上げ 標準仕様書表6.2.4[打放し仕上げの種別]のB種          ・          立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法          アルミニウム製 L・30×15×2.0mm程度          防水層の下のモルタル塗り          ・適用する (施工範囲 図示 ) ・適用しない          屋上排水溝 図示</p> <p>屋根露出防水 (9.3.2.3)(表9.3.1-3)          防水層の種類  <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材 [G]</th> <th>防湿シート</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td>・AS-T1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="5">種類 改質アスファルトの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ASI-T1</td> <td>(材質) 標準仕様書9.3.2(3)(9)による</td> <td></td> <td>・設ける (改質アスファルトの製造所の仕様による)</td> <td rowspan="2">使用量 改質アスファルトの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・ASI-J1</td> <td>(厚さ) ・25mm ・50mm</td> <td></td> <td>・設けない</td> </tr> </table> <p>高日射反射率防水の適用 [ ] ・適用する ・適用しない          改質アスファルトシートの種類及び厚さ          標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による          ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ          用途による区分          材料による区分 R種          厚さ ( )mm以上</p> <p>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ          標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による          ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ          用途による区分          材料による区分 R種          厚さ ( )mm以上</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ          標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による          ・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ          用途による区分          材料による区分 R種          厚さ ( )mm以上</p> <p>立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法          アルミニウム製 L・30×15×2.0(mm)程度          絶縁工法及び断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量          改質アスファルト製造所の仕様による          ・種類 ( ) 設置数量 ( )</p> </p></p>	種別	施工箇所	種別	施工箇所	・E-1		・E-2		種別	施工箇所	断熱材 [G]	防湿シート	仕上塗料	・AS-T1				種類 改質アスファルトの製造所の仕様	・AS-T2				・AS-T3				・AS-T4				・AS-J1				・ASI-T1	(材質) 標準仕様書9.3.2(3)(9)による		・設ける (改質アスファルトの製造所の仕様による)	使用量 改質アスファルトの製造所の仕様	・ASI-J1	(厚さ) ・25mm ・50mm		・設けない
	種別	施工箇所	種別	施工箇所																																								
・E-1		・E-2																																										
種別	施工箇所	断熱材 [G]	防湿シート	仕上塗料																																								
・AS-T1				種類 改質アスファルトの製造所の仕様																																								
・AS-T2																																												
・AS-T3																																												
・AS-T4																																												
・AS-J1																																												
・ASI-T1	(材質) 標準仕様書9.3.2(3)(9)による		・設ける (改質アスファルトの製造所の仕様による)	使用量 改質アスファルトの製造所の仕様																																								
・ASI-J1	(厚さ) ・25mm ・50mm		・設けない																																									
3 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>防水層の種類 (9.4.2-4)(表9.4.1-3)  <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>可湿剤移行防止用シート</th> <th>仕上塗料</th> </tr> <tr> <td>・S-F1</td> <td>・プレキャストコンクリート下地</td> <td>発砲剤 圧入シート</td> <td>種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・SI-F1</td> <td>・プレキャストコンクリート下地</td> <td>発砲剤 圧入シート</td> </tr> <tr> <td>・SI-F2</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様</td> </tr> <tr> <td>・SI-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SI-M2</td> <td></td> <td>発砲剤 圧入シート</td> </tr> </table> <p>合成高分子系ルーフィングシート防水工法 (断熱工法) における断熱材 [G]          (種類) SI-F1, SI-F2の場合 標準仕様書9.4.2(3)(I)(b)による          SI-M1, SI-M2の場合 標準仕様書9.4.2(3)(I)(a)による          (厚さ) ・25mm ・50mm</p> <p>高日射反射率防水の適用 [ ] ・適用する ・適用しない          S-F1, S-M1, S-F2, S-M2の仕様 非歩行仕様 ・軽歩行仕様          SI-M1及びSI-M2における防湿用フィルムの設置          ・設ける ・設けない          S-M2またはSI-M2の場合立上り部の工法          ・接着工法          ・機械的固定工法</p> <p>屋内防水          防水層の種類  <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">保護層</th> </tr> <tr> <th>平場の保護モルタル塗り</th> <th>立上り部の保護モルタル塗り</th> </tr> <tr> <td>・S-C1</td> <td></td> <td>塗り厚さ mm</td> <td>床塗り工法 下地モルタル塗り 7mm以下</td> </tr> </table> <p>平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類          目地割 目地割2m程度、最大目地間隔3m程度          目地の種類 押し目地          合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ          標準仕様書 表9.4.1から表9.4.3による          ・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ          種類          厚さ          固定金具の材質、寸法、形状          厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工した鋼板</p> <p>接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量          ルーフィングシートの製造所の仕様          ・種類 ( ) 設置数量 ( )          接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理          ・行う ( 図示 ) ・行わない          プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り (種別 S-F1, SI-F1の場合)          ・行う ( 図示 ) ・行わない          機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け          建築基準法に基づき定まる風圧力 (・1・ ) 倍の風圧力に対応した工法</p> </p></p>	種別	施工箇所	可湿剤移行防止用シート	仕上塗料	・S-F1	・プレキャストコンクリート下地	発砲剤 圧入シート	種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様	・S-F2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様	・S-M1			・S-M2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様	・SI-F1	・プレキャストコンクリート下地	発砲剤 圧入シート	・SI-F2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様	・SI-M1			・SI-M2		発砲剤 圧入シート	種別	施工箇所	保護層		平場の保護モルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗り	・S-C1		塗り厚さ mm	床塗り工法 下地モルタル塗り 7mm以下	
種別	施工箇所	可湿剤移行防止用シート	仕上塗料																																									
・S-F1	・プレキャストコンクリート下地	発砲剤 圧入シート	種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様																																									
・S-F2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様																																									
・S-M1																																												
・S-M2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様																																									
・SI-F1	・プレキャストコンクリート下地	発砲剤 圧入シート																																										
・SI-F2			種類・使用量 ルーフィングシートの製造所の仕様																																									
・SI-M1																																												
・SI-M2		発砲剤 圧入シート																																										
種別	施工箇所	保護層																																										
		平場の保護モルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗り																																									
・S-C1		塗り厚さ mm	床塗り工法 下地モルタル塗り 7mm以下																																									

4 塗膜防水	<p>特定化学物質障害予防規則の対象とならない材とする (9.5.3)(表9.5.1-2)          防水層の種類  <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上塗料</th> <th>保護層</th> </tr> <tr> <td>・X-1</td> <td></td> <td>種類・使用量 主材料の製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> <td></td> <td>種類・使用量 主材料の製造所の仕様</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・Y-1</td> <td>地下外壁防水</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・Y-2</td> <td>屋内防水</td> <td></td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>(X-1, X-2) 高日射反射率防水の適用 [ ] ・適用する ・適用しない          ウレタンゴム系塗膜防水 X-1の脱気装置の種類及び設置数量          主材料の製造所の仕様          ・種類 ( ) 設置数量 ( )</p> </p>	種別	施工箇所	仕上塗料	保護層	・X-1		種類・使用量 主材料の製造所の仕様		・X-2		種類・使用量 主材料の製造所の仕様		・Y-1	地下外壁防水			・Y-2	屋内防水		・適用する ・適用しない																																		
種別	施工箇所	仕上塗料	保護層																																																				
・X-1		種類・使用量 主材料の製造所の仕様																																																					
・X-2		種類・使用量 主材料の製造所の仕様																																																					
・Y-1	地下外壁防水																																																						
・Y-2	屋内防水		・適用する ・適用しない																																																				
5 ケイ酸質系塗布防水	<p>防水層の下地 (9.6.4)(表9.6.1)          壁 コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)          天井部 コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)          下地処理          コンクリートの打継ぎ箇所の処理          打継ぎ部分に対し、幅30mm及び深さ30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸系塗布防水材の製造所の仕様により、<math>\beta</math>-VET-MEPを充填          ・図示          型枠締付け材にコーンが使用されている部位及びケイ酸系塗布防水材の塗布面以外の下地処理          ・図示</p>																																																						
⑥ シーリング	<p>下表以外は、標準仕様書表9.7.1による (9.7.2-5)(表9.7.1)          ただし、外壁タイル接着剤塗りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類 (記号)</th> </tr> <tr> <td>営業系サイディング、建具回り</td> <td>MS-2 (変性シリコン系)</td> </tr> <tr> <td>水回り</td> <td>SR-1 (シリコン系)</td> </tr> </table> <p>仕上を行わない施工箇所 ( 図示による )          シーリング材の目地寸法          標準仕様書9.7.3(1)(ア)～(ウ)による          ・図示          外部に面するシーリング材の接着性試験          簡易接着性試験 ・引張接着性試験</p> <p>注 練り混ぜた2成分シーリング材は、1組の作業班が1日に行った施工箇所を1ロットとして、各ロットごとにサンプリングを行い、サンプリング試料を監督員に提出すること。</p>	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)	営業系サイディング、建具回り	MS-2 (変性シリコン系)	水回り	SR-1 (シリコン系)																																																
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																						
営業系サイディング、建具回り	MS-2 (変性シリコン系)																																																						
水回り	SR-1 (シリコン系)																																																						
7 防水工事施工票	<p>設置する ( ケ所 ) (2.1.2)          (施工年月日は防水工事施工完了日(手直しは除く)を記入)</p>																																																						
10 石工事	<p>1 施工 (10.1.3)          2 石材等 (10.2.1, 3)(表10.2.1, 2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>岩石の種類</th> <th>形状及び寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・床石</td> <td></td> <td>正方形に近い矩形 (石材1枚の面積が0.8㎡以下)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ジェットバーナー仕上げの場合のパフ仕上げの有無          ・あり ・なし</p> <p>テラソブロック  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ (mm)</th> <th>形状による区分</th> <th>仕上げによる区分</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面仕上げの種類</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石 花こう岩</td> <td>1.5-12</td> <td>平もの 役もの</td> <td>片面 両面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石 花こう岩</td> <td>1.5-12</td> <td>平もの 役もの</td> <td>片面 両面</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>テラソタイル  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種石の種類</th> <th>種石の大きさ (mm)</th> <th>寸法による区分</th> <th>表面仕上げ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石 花こう岩</td> <td>1.5-12</td> <td>・300型 ・400型</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>大理石 花こう岩</td> <td>1.5-12</td> <td>・300型 ・400型</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>その他の材料          取付け用モルタル、既調合の目地モルタル、浸透性吸水防水材、石裏面処理材、裏打ち処理材、金物の固定に使用する充填材料          専門工事業者の指定する製品          ドレンパイプの材質          ・樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き25-35</p> </p></p>	施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面仕上げの種類	備考	・床石		正方形に近い矩形 (石材1枚の面積が0.8㎡以下)				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上げによる区分	寸法 (mm)	表面仕上げの種類	備考		大理石 花こう岩	1.5-12	平もの 役もの	片面 両面					大理石 花こう岩	1.5-12	平もの 役もの	片面 両面				施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げ	備考		大理石 花こう岩	1.5-12	・300型 ・400型				大理石 花こう岩	1.5-12	・300型 ・400型		
施工箇所	岩石の種類	形状及び寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面仕上げの種類	備考																																																		
・床石		正方形に近い矩形 (石材1枚の面積が0.8㎡以下)																																																					
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	形状による区分	仕上げによる区分	寸法 (mm)	表面仕上げの種類	備考																																																
	大理石 花こう岩	1.5-12	平もの 役もの	片面 両面																																																			
	大理石 花こう岩	1.5-12	平もの 役もの	片面 両面																																																			
施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げ	備考																																																		
	大理石 花こう岩	1.5-12	・300型 ・400型																																																				
	大理石 花こう岩	1.5-12	・300型 ・400型																																																				
3 外壁湿式工法	<p>受金物 (10.2.2.3)(10.3.2.3)          材質 SUS304          形状及び寸法 ・L・75×75×6(mm)の加工 L=100mm          ・L・75×75×6(mm)の加工 L=150mm</p> <p>アンカーの材質及び寸法          SS400          あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類・材質・寸法          ドレンパイプ 設ける (設置位置: 図示による) ・設けない          石裏面処理 適用する ・適用しない          裏打ち処理 適用する ・適用しない          あと施工アンカー・横筋流し工法          下地ごしらえ          ・流し筋工法</p> <p>目地          一般目地 ・目地モルタル (目地幅 )          ・既調合の目地モルタル (目地幅 )          シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による )          (目地幅及び深さ )</p> <p>伸縮調整目地          位置 図示による          シーリング材の種類 標準仕様書 表9.7.1による          目地寸法 幅・深さとも10mm以上 図示による</p>																																																						
4 内壁空積工法	<p>受金物 (10.2.2.3)(10.4.2.3)          材質 SUS304          形状及び寸法 ・L・75×75×6(mm)の加工 L=100mm又は150mm          あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類・材質・寸法          石裏面処理 適用する ・適用しない          裏打ち処理 適用する ・適用しない          あと施工アンカー・横筋流し工法          下地ごしらえ          ・あと施工アンカー工法</p>																																																						

5 外壁乾式工法	<p>一般目地          ・目地モルタル (目地幅 )          ・既調合の目地モルタル (目地幅 )          ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による )          (目地幅及び深さ )</p> <p>伸縮調整目地          位置 ・6mm程度          シーリング材の種類 標準仕様書 表9.7.1による          目地寸法</p> <p>金物の種類、形状、寸法等 (10.2.2.3)(10.5.2.3)(表10.2.4)          標準仕様書表10.2.4による          取付け方式          ・スライド方式 ・ロッキング方式          あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類・材質・寸法          だば用の穴の位置 標準仕様書10.5.2(7)による 図示          裏打ち処理 適用する ・適用しない          建築基準法に基づく風圧力 (・1・・1.15・・1.3) 倍の風圧力に対応した工法          シーリング材 (種類 標準仕様書 表9.7.1による )          目地幅及び深さ</p>																																																																																						
6 床及び階段の石張り	<p>透水性吸収防水 (10.6.2.3)          (床石張り) ・適用する ・適用しない          石裏面処理 (床石張り) ・適用する ・適用しない          (階段張り) ・適用する ・適用しない          裏打ち処理 (床石張り) ・適用する ・適用しない          一般目地          ・目地モルタル (目地幅 )          ・既調合の目地モルタル (目地幅 )          ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による )          (目地幅及び深さ )</p> <p>伸縮調整目地          位置 標準仕様書 表10.6.2(5)(a)による 図示による          シーリング材の種類 標準仕様書 表9.7.1による          目地寸法 幅・深さとも10mm以上 図示による</p> <p>取付け工法          ・湿式工法 ・乾式工法 (10.2.2)(10.7.2)          特殊部位用金物 標準仕様書10.2.2(3)参照          材質 ステンレス (SUS304)          寸法 引金物          ・だば          ・かすがい          ・受金物</p> <p>ファスナーの形状 ・スライド式 ・ロッキング方式          あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類・材質・寸法          石裏面処理 適用する ・適用しない          乾式工法の場合の取付け代 70mm程度          石裏の補強用モルタル 適用する ・適用しない          一般目地          ・目地モルタル (目地幅 )          ・既調合の目地モルタル (目地幅 )          ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による )          (目地幅及び深さ )</p>																																																																																						
7 笠木、甲板等の石張り	<p>取付け工法          ・湿式工法 ・乾式工法 (10.2.2)(10.7.2)          特殊部位用金物 標準仕様書10.2.2(3)参照          材質 ステンレス (SUS304)          寸法 引金物          ・だば          ・かすがい          ・受金物</p> <p>ファスナーの形状 ・スライド式 ・ロッキング方式          あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類・材質・寸法          石裏面処理 適用する ・適用しない          乾式工法の場合の取付け代 70mm程度          石裏の補強用モルタル 適用する ・適用しない          一般目地          ・目地モルタル (目地幅 )          ・既調合の目地モルタル (目地幅 )          ・シーリング材 (種類 標準仕様書表9.7.1による )          (目地幅及び深さ )</p>																																																																																						
⑪ タイル工事	<p>① 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表11.1.1)          位置 標準仕様書 表11.1.1による 図示          目地寸法 図示</p> <p>② 見本焼 試験施工 (11.1.4)          見本焼 ・行う (施工箇所: ) ◎行わない          試験張り ・行う (範囲、仕様等は図示による) ◎行わない</p> <p>③ セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2.3.6)          タイルの形状・寸法等 (11.2.2.3.6)  <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th colspan="4">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th colspan="2">再生材の配混率</th> <th rowspan="2">耐清</th> <th rowspan="2">耐凍</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種</th> <th>種</th> <th>種</th> <th>種</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td>モント</td> <td></td> <td>150</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポル</td> <td></td> <td>150</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする          下地モルタル塗りのコンクリート素地面の処理          目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法          壁タイル張りの工法          内外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り          内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り          ・既調合モルタル          モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、繊維材、混和剤を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。</p> <p>4 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2-5)  <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">形状/寸法 (mm)</th> <th colspan="4">吸水率による区分</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th colspan="2">再生材の配混率</th> <th rowspan="2">耐清</th> <th rowspan="2">耐凍</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種</th> <th>種</th> <th>種</th> <th>種</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>有</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする          内装タイル接着剤張りの接着剤のホルムアルデヒド放散量 F          下地調整塗料塗りを行うコンクリート素地面の処理          目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法          目地のシーリング材          打継ぎ目地 ポリウレタン系シーリング材          ひび割れ誘発目地 ポリウレタン系シーリング材          伸縮調整目地及びその他の目地 変成シリコン系シーリング材          外装タイルの目地詰め          ・行う ・行わない</p> </p></p>	施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分				役物	色	再生材の配混率		耐清	耐凍	備考	種	種	種	種	有	無	有	無	モント		150	○											ポル		150												施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分				役物	色	再生材の配混率		耐清	耐凍	備考	種	種	種	種	有	無	有	無														
施工箇所	種類				形状/寸法 (mm)	吸水率による区分					役物	色				再生材の配混率		耐清	耐凍	備考																																																																			
		種	種	種		種	有	無	有	無																																																																													
モント		150	○																																																																																				
ポル		150																																																																																					
施工箇所	種類	形状/寸法 (mm)	吸水率による区分				役物	色	再生材の配混率		耐清	耐凍	備考																																																																										
			種	種	種	種			有	無				有	無																																																																								
⑫ 木工事	<p>1 施工一般 (12.2.1)          材料のホルムアルデヒド放散量 F          又は 標準仕様書 12.2.1(1)(9)(b)による</p> <p>② 製材 [G] (12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)          ・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく (12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)          下地用製材 (表12.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2級</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>見え掛り面</td> <td>・110</td> <td>上小節</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>見え掛り面以外</td> <td></td> <td>小節以上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </p>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			2級						A種						2級						A種				施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用	見え掛り面	・110	上小節				見え掛り面以外		小節以上						A種						A種																													
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																		
		2級																																																																																					
		A種																																																																																					
		2級																																																																																					
		A種																																																																																					
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																		
見え掛り面	・110	上小節																																																																																					
見え掛り面以外		小節以上																																																																																					
		A種																																																																																					
		A種																																																																																					

③ 造作用集成材 [G]	<p>・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種・B種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>10%以下</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A種・B種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 1083 (製材) 以外の製材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>( ) (造作材の場合 (A種・B種))</td> <td>A種 ・B種</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>( ) (造作材の場合 (A種・B種))</td> <td>A種 ・B種</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 (12.2.1)  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>見付け材面</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>・2等</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等</td> <td>・2等</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>樹種名</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等 ・2等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1等 ・2等</td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>樹種</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>化粧薄板の厚さ (mm)</th> <th>見付け材面の品質</th> <th>含水率</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>化粧薄板: 芯材:</td> <td></td> <td></td> <td>15%以下</td> </tr> </table> <p>・JAS 0701に基づく造作用単板積層材 (12.2.1)  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質 (化粧加工の有無)</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級・1等・2等・3等)</td> <td>・する ・しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 0701以外の造作用単板積層材  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>表面の品質 (化粧加工の有無)</th> <th>含水率</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )</td> <td>14%以下</td> <td>・する ・しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )</td> <td>14%以下</td> <td>・する ・しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・JAS 3079に基づくCLT (直交集成板) [G]  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>品名</th> <th>強度等級</th> <th>種別</th> <th>接着性能 (使用環境)</th> <th>樹種名</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による普通合板 [G]  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>単板の樹種名</th> <th>強度等級</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>5.5</td> <td>1類 ・2類</td> <td>広葉樹 針葉樹</td> <td>2等以上 C-D以上</td> <td>1等 ・2等</td> <td>・する ・しない</td> <td></td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による構造用合板 [G]  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>板面の品質</th> <th>単板の樹種名</th> <th>強度等級</th> <th>防虫処理の適用</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td>12</td> <td>1類 ・特類</td> <td>C D以上</td> <td></td> <td>2級 以上 1級</td> <td>・適用する ・適用しない</td> <td>・する ・しない</td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [G]  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>化粧板に使用する単板の樹種名</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td>・する ・しない</td> </tr> </table> <p>・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G]  <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接着の程度</th> <th>単板の樹種名</th> <th>化粧加工の方法</th> <th>防虫処理の適用</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td></td> <td></td> <td>・する ・しない</td> </tr> </table> </p></p></p></p></p></p></p></p></p></p></p></p></p>	施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用			1等	10%以下					A種・B種						1等	10%以下					A種・B種				施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用			( ) (造作材の場合 (A種・B種))	A種 ・B種	・適用する ・適用しない				( ) (造作材の場合 (A種・B種))	A種 ・B種	・適用する ・適用しない		施工箇所	品名	樹種名	見付け材面	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用					1等	・2等						1等	・2等		施工箇所	品名	樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用				化粧薄板: 芯材:				1等 ・2等				化粧薄板: 芯材:				1等 ・2等	施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用					15%以下						15%以下		施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用				化粧薄板: 芯材:			15%以下				化粧薄板: 芯材:			15%以下	施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	防虫処理の適用	間伐材等の適用				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級・1等・2等・3等)	・する ・しない		施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用			・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	14%以下	・する ・しない				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	14%以下	・する ・しない		施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用									施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用		5.5	1類 ・2類	広葉樹 針葉樹	2等以上 C-D以上	1等 ・2等	・する ・しない		施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用		12	1類 ・特類	C D以上		2級 以上 1級	・適用する ・適用しない	・する ・しない	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理の適用			・1類 ・2類		・する ・しない	施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用			・1類 ・2類			・する ・しない
施工箇所	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																				
		1等	10%以下																																																																																																																																																																																																																																						
		A種・B種																																																																																																																																																																																																																																							
		1等	10%以下																																																																																																																																																																																																																																						
		A種・B種																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																				
		( ) (造作材の場合 (A種・B種))	A種 ・B種	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																					
		( ) (造作材の場合 (A種・B種))	A種 ・B種	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	品名	樹種名	見付け材面	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																			
				1等	・2等																																																																																																																																																																																																																																				
				1等	・2等																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	品名	樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																		
			化粧薄板: 芯材:				1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																		
			化粧薄板: 芯材:				1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																				
				15%以下																																																																																																																																																																																																																																					
				15%以下																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																			
			化粧薄板: 芯材:			15%以下																																																																																																																																																																																																																																			
			化粧薄板: 芯材:			15%以下																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																				
			・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級・1等・2等・3等)	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																				
		・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	14%以下	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																					
		・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し( )	14%以下	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																		
	5.5	1類 ・2類	広葉樹 針葉樹	2等以上 C-D以上	1等 ・2等	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																			
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																		
	12	1類 ・特類	C D以上		2級 以上 1級	・適用する ・適用しない	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板に使用する単板の樹種名	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																																																					
		・1類 ・2類		・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用																																																																																																																																																																																																																																				
		・1類 ・2類			・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																				

⑥ 接合具等	・パーティクルボード <input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>表裏面の状態による区分</th><th>曲げ強さによる区分</th><th>耐水性による区分</th><th>難燃性による区分</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr><td></td><td></td><td>13タイプ</td><td>P又はIII</td><td></td><td>15</td></tr> </table>	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)			13タイプ	P又はIII		15					
	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)												
			13タイプ	P又はIII		15												
	・JAS 0360に基づく構造用パネル <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>寸法(mm)</th></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	寸法(mm)															
	施工箇所	寸法(mm)																
	・MDF <input type="checkbox"/> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>表裏面の状態による区分</th><th>曲げ強さによる区分</th><th>接着剤による区分</th><th>難燃性による区分</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)											
	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)												
	造作材の化粧面の釘打ち 隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つぶし頭釘打ち ・釘頭埋し 諸金物の形状、寸法及び材質 かすがい、塵金、箱金物及び短冊金物 (標準仕様書 表12.2.3～5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度) (形状： 寸法： 材質： )																	
	接着剤のホルムアルデヒドの放散量 F (12.2.2.3)																	
	⑧ 防塵・防蟻・防虫処理 ・薬剤の加圧注入による防塵、防蟻処理 (12.3.1.2) <table border="1"> <tr><th>適用部材</th><th>保存処理性能区分</th></tr> <tr><td>・K2 ・K3 ・K4</td><td></td></tr> <tr><td>・K2 ・K3 ・K4</td><td></td></tr> </table> ・薬剤の塗布等による防塵、防蟻処理 <table border="1"> <tr><th>適用部材</th><th>処理の方法</th><th>薬剤の種類</th></tr> <tr><td></td><td>薬剤の製造所の仕様による</td><td>JIS K 1571に適合又は同等品</td></tr> </table> ・薬剤の接着剤への混入による防塵、防蟻処理 適用部位( ) ・合板等の加圧注入による防塵、防蟻処理 適用部位( )	適用部材	保存処理性能区分	・K2 ・K3 ・K4		・K2 ・K3 ・K4		適用部材	処理の方法	薬剤の種類		薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品					
適用部材	保存処理性能区分																	
・K2 ・K3 ・K4																		
・K2 ・K3 ・K4																		
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																
	薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品																
9 内部間仕切組及び床組み (12.4.1) 間仕切組 杉又は松 ・ 床組 杉又は松 ・																		
10 窓、出入口その他 (12.5.1) 窓、出入口その他 吊元枠、水掛りの下枠及び敷居 ひのき ・ その他 松又は杉 ・																		
11 床板張り (12.6.1) 縁甲板及び上がりがまち ひのき ・																		
12 壁及び天井地下 (12.7.1) 壁間縁、野縁受枠、野縁及び吊木 杉又は松 ・																		
⑬ 屋根及びとい工事																		
① 長尺金属板葺 (13.2.1-3)(13.2.2.3) <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>板及びコイルの種類</th><th>塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号</th><th>厚さ(mm)</th><th>屋根葺形式</th><th>備考</th></tr> <tr><td></td><td>JIS G 3322の屋根用着色 ・有</td><td>・5類 (AZ150)</td><td>・0.4 ・0.5 ③・45</td><td>・心木なし瓦葺葺 ・立て平葺・蟻串葺 ③嵌合式立ハゼ葺</td><td></td></tr> </table> 下葺材料 ・アスファルトルーフィング 940 ③改質アスファルトルーフィング下葺材 (③一般タイプ・複層基材タイプ・粘着層付タイプ) 横葺きの場合のけらば納め ・つかみ込み納め ・けらば包み納め 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 耐雪性能に対応した工法の適用 折板のけらば納め ・折板包みによる方法 ・折板設置 ・設置しない	施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考		JIS G 3322の屋根用着色 ・有	・5類 (AZ150)	・0.4 ・0.5 ③・45	・心木なし瓦葺葺 ・立て平葺・蟻串葺 ③嵌合式立ハゼ葺							
施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考													
	JIS G 3322の屋根用着色 ・有	・5類 (AZ150)	・0.4 ・0.5 ③・45	・心木なし瓦葺葺 ・立て平葺・蟻串葺 ③嵌合式立ハゼ葺														
2 折板葺 (13.2.2)(13.3.2.3)(表13.2.1) <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>形式</th><th>山高、山びつちによる区分</th><th>耐力による区分</th><th>材料による区分</th><th>厚さ(mm)</th><th>軒先面戸板</th><th>防火性能</th></tr> <tr><td></td><td>・重ね形 ・はせ鉾め形 ・かん合形</td><td>山高 山びつち</td><td>( )種</td><td>鋼板製 ・7M20A 合金板製</td><td>・有り ・無し</td><td>・30分 ・無し</td><td></td></tr> </table> 材料 鋼板の種類( JIS G 3322の屋根用(着色 ・有 ・ ) 塗膜の耐久性の種類、めっき付着量( ・5種(AZ150) ) 断熱材 ・有り(種類： 厚さ(mm)： 防火性能： 時間) ・無し 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 耐雪性能に対応した工法の適用 折板のけらば納め ・折板包みによる方法 ・折板設置 ・設置しない	施工箇所	形式	山高、山びつちによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	防火性能		・重ね形 ・はせ鉾め形 ・かん合形	山高 山びつち	( )種	鋼板製 ・7M20A 合金板製	・有り ・無し	・30分 ・無し			
施工箇所	形式	山高、山びつちによる区分	耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	防火性能											
	・重ね形 ・はせ鉾め形 ・かん合形	山高 山びつち	( )種	鋼板製 ・7M20A 合金板製	・有り ・無し	・30分 ・無し												
3 粘土瓦葺 (13.4.2.3) <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>製法による区分</th><th>形状による区分</th><th>寸法による区分</th><th>大きさ</th><th>産地</th><th>役物瓦の種類</th><th>雪止め瓦の使用</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・する ・しない ・する ・しない</td></tr> </table> 枝瓦の防災瓦の使用 ・適用する ・適用しない JIS A 5208に基づく凍害試験等 瓦葺木 材質 杉 ・ひのき ・ 寸法 幅21×高さ15(mm)以上 棟補強用中心材 材質 杉 ・ひのき ・ 寸法 幅40×高さ30(mm)以上 瓦葺結用釘又はねじ 種類( ) 径( ) 棟補強等に使用する金物等 材質 形状、寸法及び留付け方法 ・表示 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法 風圧力又は地震力に対応した瓦の繋ぎ方法等 表示による 瓦葺木の留付け工法 表示 棟の工法 ・7寸丸伏せ棟又は形用冠瓦伏せ棟 ・のし積み棟 面戸、衝口、貫土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合 ・モルタル ・瓦葺き用しゅくい	施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用									・する ・しない ・する ・しない
施工箇所	種類	製法による区分	形状による区分	寸法による区分	大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用										
								・する ・しない ・する ・しない										

④ とい	といその他の材種 <input type="checkbox"/> 配管用鋼管 <input type="checkbox"/> 環状ポリ塩化ビニル管 <input type="checkbox"/> ルーフドレン (13.5.2.3)(表13.5.1.2.4) <input type="checkbox"/> 表面処理鋼板(表面及び裏面の塗膜の種類) とい受け金物 材種 標準仕様書表13.5.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 市販品(とい径100以下) ・25×4.5(mm)以上(とい径100超) 取付け間隔 標準仕様書表13.5.2による 足金物 標準仕様書表13.5.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 市販品 取付け間隔 標準仕様書表13.5.2による 多雪地域の場合の軒どいの取付け間隔 0.5m以下 防露材のホルムアルデヒド放散量 F 鋼管製といの防露巻き 標準仕様書表13.5.4による ルーフドレンの種類及び呼び <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>呼び</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ろく屋根用たて形 型</td><td>ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150</td><td></td></tr> <tr><td>・ろく屋根用横形 型</td><td>ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150</td><td></td></tr> <tr><td>・バルコニー中継用</td><td>・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100</td><td></td></tr> <tr><td>・バルコニー用</td><td>・差し込み式 ・50 ・75 ・100 ・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100</td><td></td></tr> </table>	種 別	呼び	施工箇所	・ろく屋根用たて形 型	ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150		・ろく屋根用横形 型	ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150		・バルコニー中継用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100		・バルコニー用	・差し込み式 ・50 ・75 ・100 ・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100										
種 別	呼び	施工箇所																							
・ろく屋根用たて形 型	ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150																								
・ろく屋根用横形 型	ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150																								
・バルコニー中継用	・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100																								
・バルコニー用	・差し込み式 ・50 ・75 ・100 ・ねじ込み式 ・50 ・80 ・100 ・差し込み式 ・50 ・75 ・100																								
⑭ 金属工事	1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表14.2.1) <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>施工箇所(成形板、笠木、建具以外)</th></tr> <tr><td>・AB-1種</td><td></td></tr> <tr><td>・AB-2種</td><td></td></tr> <tr><td>・AC-1種</td><td></td></tr> <tr><td>・AC-2種</td><td></td></tr> <tr><td>・BA-1種</td><td></td></tr> <tr><td>・BA-2種</td><td></td></tr> <tr><td>・BB-1種</td><td></td></tr> <tr><td>・BB-2種</td><td></td></tr> <tr><td>・BC-1種</td><td></td></tr> <tr><td>・BC-2種</td><td></td></tr> <tr><td>・C種</td><td></td></tr> </table> 陽極酸化皮膜の着色方法 二次電解着色 三次電解着色 色合等 ・シルバー ・アンバー ・ブロンズ ・ブラックス ・ステンカラー ・特注色( )	種 別	施工箇所(成形板、笠木、建具以外)	・AB-1種		・AB-2種		・AC-1種		・AC-2種		・BA-1種		・BA-2種		・BB-1種		・BB-2種		・BC-1種		・BC-2種		・C種	
種 別	施工箇所(成形板、笠木、建具以外)																								
・AB-1種																									
・AB-2種																									
・AC-1種																									
・AC-2種																									
・BA-1種																									
・BA-2種																									
・BB-1種																									
・BB-2種																									
・BC-1種																									
・BC-2種																									
・C種																									
2 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2) <table border="1"> <tr><th>表面処理方法</th><th>種 別</th><th>施工箇所(手すり、タラップ以外)</th></tr> <tr><td></td><td>・A種</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・B種</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・C種</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・D種</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・E種</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・F種</td><td></td></tr> </table>	表面処理方法	種 別	施工箇所(手すり、タラップ以外)		・A種			・B種			・C種			・D種			・E種			・F種					
表面処理方法	種 別	施工箇所(手すり、タラップ以外)																							
	・A種																								
	・B種																								
	・C種																								
	・D種																								
	・E種																								
	・F種																								
⑮ 軽量鉄骨天井地下	野縁等の種類 (14.4.2-4)(表14.4.1) 屋外( 25形 ・19形) 屋内( 19形 ・25形) 屋外の形式及び寸法 野縁受、つりボルト及びインサートの間隔 高辺部の端からの間隔 野縁の間隔 ・つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ・天井のふところ高が3.0mを超える場合の補強方法 ・天井地下地における耐震性を考慮した補強 補強箇所 補強方法 屋外の軒天井、ピロティ天井の工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法																								
⑯ 軽量鉄骨地下	スタッド、ランナーの種類 (14.5.3.4)(表14.5.1) 標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・表示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 標準仕様書表14.5.4(5)による																								
5 金属成形板張り (14.6.2.3)(表14.2.1) <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>製法</th><th>形状</th><th>板幅(mm)</th><th>板厚(mm)</th><th>表面処理</th></tr> <tr><td>・アルミニウム</td><td>・押し出し ・ロール ・プレス</td><td>・A'D'形 ・パネル形</td><td></td><td></td><td>色合い等</td></tr> </table> 取付け用下地 標準仕様書表14.4による 伸縮調整継手 屋外の軒天井、ピロティ天井の工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法	種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理	・アルミニウム	・押し出し ・ロール ・プレス	・A'D'形 ・パネル形			色合い等													
種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理																				
・アルミニウム	・押し出し ・ロール ・プレス	・A'D'形 ・パネル形			色合い等																				
6 アルミニウム製笠木 (14.7.2.3)(表14.2.1)(表14.7.1) <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>製法</th><th>形状</th><th>板幅(mm)</th><th>板厚(mm)</th><th>表面処理</th></tr> <tr><td>・250形 ・300形 ・350形</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>色合等 ・標準色( ) ・特注色( )</td></tr> </table> 笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法	種類	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理	・250形 ・300形 ・350形					色合等 ・標準色( ) ・特注色( )													
種類	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理																				
・250形 ・300形 ・350形					色合等 ・標準色( ) ・特注色( )																				
⑰ 左官工事	① モルタル塗り (15.3.2.5) モルタル ・現場調合材料 ・既調合材料 既製目地材 ・設ける 施工箇所( ) 形状( 図示 ) ・設けない 床の目地 ・設ける(目地割り 2m程度(最大目地間隔3m程度) (種類) 押し目地 ) ・設けない 屋外のタイル張り下地及び屋内の吹付け部分等のタイル張りの下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験 ・適用する ・適用しない ② セッコウボード下地 (15.2.5) セッコウボード及びセッコウラスボードの種類及び厚さ 種類( ・GB-R GB-L ) 厚さ( mm) 木質系セメント板の種類及び厚さ 種類( ) 厚さ( mm) ③ 仕上塗材仕上げ (15.6.2) 内装仕上げに用いる塗材のホルムアルデヒド放散量																								

仕上塗材の種類 薄付け仕上塗材 <table border="1"> <tr><th>呼び名</th><th>防火材料</th><th>仕上げの形状及び工法等</th></tr> <tr><td>・外装薄塗材 Si</td><td>・</td><td>・砂壁状</td></tr> <tr><td>・可とう形外装薄塗材 Si</td><td>・</td><td>・ゆず肌状( ・吹付け ・ローラー塗り)</td></tr> <tr><td>・外装薄塗材 E</td><td>・</td><td>・さざ波状</td></tr> <tr><td>・可とう形外装薄塗材 E</td><td>・</td><td>・平たん状</td></tr> <tr><td>・防水形外装薄塗材 E</td><td>・</td><td>・凹凸状( ・吹付け ・こて塗り)</td></tr> <tr><td>・外装薄塗材 S</td><td>・</td><td>・着色骨材砂壁状( ・吹付け ・こて塗り)</td></tr> <tr><td>・内装薄塗材 C</td><td>・</td><td>・砂壁状じゅらく</td></tr> <tr><td>・内装薄塗材 L</td><td>・</td><td>・京壁状じゅらく</td></tr> <tr><td>・内装薄塗材 Si</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・内装薄塗材 E</td><td>・</td><td>吸放湿性 ・適用する ・適用しない</td></tr> <tr><td>・内装薄塗材 W</td><td>・</td><td></td></tr> </table> 厚付け仕上塗材 <table border="1"> <tr><th>呼び名</th><th>防火材料</th><th>仕上げの形状及び工法等</th></tr> <tr><td>・外装厚塗材 C</td><td>・</td><td>・吹放し ・凸部処理 ・平たん状</td></tr> <tr><td>・外装厚塗材 Si</td><td>・</td><td>・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし</td></tr> <tr><td>・外装厚塗材 E</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・内装厚塗材 C</td><td>・</td><td>吸放湿性 ・適用する ・適用しない</td></tr> <tr><td>・内装厚塗材 L</td><td>・</td><td>上塗材 ・適用する ・適用しない</td></tr> <tr><td>・内装厚塗材 G</td><td>・</td><td>外装厚塗材 Cの上塗材</td></tr> <tr><td>・内装厚塗材 Si</td><td>・</td><td>・むね塗り</td></tr> <tr><td>・内装厚塗材 E</td><td>・</td><td></td></tr> </table> 複層仕上塗材 <table border="1"> <tr><th>呼び名</th><th>防火材料</th><th>仕上げの形状及び工法等</th></tr> <tr><td>・複層塗材 CE</td><td>・</td><td>①ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状</td></tr> <tr><td>・可とう形複層塗材 CE</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・複層塗材 Si</td><td>・</td><td>耐水性 耐熱形3種</td></tr> <tr><td>・複層塗材 E</td><td>・</td><td>上塗材</td></tr> <tr><td>・複層塗材 RE</td><td>・</td><td>溶 媒 水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系</td></tr> <tr><td>・防水形複層塗材 CE</td><td>・</td><td>樹脂 アクリル系</td></tr> <tr><td>・防水形複層塗材 E</td><td>・</td><td>外 観 つやあり ・つやなし</td></tr> <tr><td>②防水形複層塗材 RE</td><td>・</td><td>・メタリック</td></tr> </table> 軽量骨材仕上塗材 <table border="1"> <tr><th>呼び名</th><th>防火材料</th><th>仕上げの形状及び工法等</th></tr> <tr><td>・吹付け軽量塗材</td><td>・</td><td></td></tr> <tr><td>・こて塗用軽量塗材</td><td>・</td><td></td></tr> </table>	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・外装薄塗材 Si	・	・砂壁状	・可とう形外装薄塗材 Si	・	・ゆず肌状( ・吹付け ・ローラー塗り)	・外装薄塗材 E	・	・さざ波状	・可とう形外装薄塗材 E	・	・平たん状	・防水形外装薄塗材 E	・	・凹凸状( ・吹付け ・こて塗り)	・外装薄塗材 S	・	・着色骨材砂壁状( ・吹付け ・こて塗り)	・内装薄塗材 C	・	・砂壁状じゅらく	・内装薄塗材 L	・	・京壁状じゅらく	・内装薄塗材 Si	・		・内装薄塗材 E	・	吸放湿性 ・適用する ・適用しない	・内装薄塗材 W	・		呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・外装厚塗材 C	・	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状	・外装厚塗材 Si	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	・外装厚塗材 E	・		・内装厚塗材 C	・	吸放湿性 ・適用する ・適用しない	・内装厚塗材 L	・	上塗材 ・適用する ・適用しない	・内装厚塗材 G	・	外装厚塗材 Cの上塗材	・内装厚塗材 Si	・	・むね塗り	・内装厚塗材 E	・		呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・複層塗材 CE	・	①ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状	・可とう形複層塗材 CE	・		・複層塗材 Si	・	耐水性 耐熱形3種	・複層塗材 E	・	上塗材	・複層塗材 RE	・	溶 媒 水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系	・防水形複層塗材 CE	・	樹脂 アクリル系	・防水形複層塗材 E	・	外 観 つやあり ・つやなし	②防水形複層塗材 RE	・	・メタリック	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・吹付け軽量塗材	・		・こて塗用軽量塗材	・	
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																	
・外装薄塗材 Si	・	・砂壁状																																																																																																	
・可とう形外装薄塗材 Si	・	・ゆず肌状( ・吹付け ・ローラー塗り)																																																																																																	
・外装薄塗材 E	・	・さざ波状																																																																																																	
・可とう形外装薄塗材 E	・	・平たん状																																																																																																	
・防水形外装薄塗材 E	・	・凹凸状( ・吹付け ・こて塗り)																																																																																																	
・外装薄塗材 S	・	・着色骨材砂壁状( ・吹付け ・こて塗り)																																																																																																	
・内装薄塗材 C	・	・砂壁状じゅらく																																																																																																	
・内装薄塗材 L	・	・京壁状じゅらく																																																																																																	
・内装薄塗材 Si	・																																																																																																		
・内装薄塗材 E	・	吸放湿性 ・適用する ・適用しない																																																																																																	
・内装薄塗材 W	・																																																																																																		
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																	
・外装厚塗材 C	・	・吹放し ・凸部処理 ・平たん状																																																																																																	
・外装厚塗材 Si	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし																																																																																																	
・外装厚塗材 E	・																																																																																																		
・内装厚塗材 C	・	吸放湿性 ・適用する ・適用しない																																																																																																	
・内装厚塗材 L	・	上塗材 ・適用する ・適用しない																																																																																																	
・内装厚塗材 G	・	外装厚塗材 Cの上塗材																																																																																																	
・内装厚塗材 Si	・	・むね塗り																																																																																																	
・内装厚塗材 E	・																																																																																																		
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																	
・複層塗材 CE	・	①ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状																																																																																																	
・可とう形複層塗材 CE	・																																																																																																		
・複層塗材 Si	・	耐水性 耐熱形3種																																																																																																	
・複層塗材 E	・	上塗材																																																																																																	
・複層塗材 RE	・	溶 媒 水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系																																																																																																	
・防水形複層塗材 CE	・	樹脂 アクリル系																																																																																																	
・防水形複層塗材 E	・	外 観 つやあり ・つやなし																																																																																																	
②防水形複層塗材 RE	・	・メタリック																																																																																																	
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																	
・吹付け軽量塗材	・																																																																																																		
・こて塗用軽量塗材	・																																																																																																		
4 マスチック塗材塗り (15.7.2)	種類 ・A種 ・B種																																																																																																		
5 ロックウール吹付け (15.12.2.3)	ロックウールのホルムアルデヒド放散量 F 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 吹付け厚さ(mm) 図示 ・25																																																																																																		
6 しゅくい塗り (15.10.2-4)	しゅくい ・既調合材料 ・色しゅくい ・適用する ・適用しない 下地 ・セッコウボード ・セッコウラスボード ・モルタル塗り ・木ずり ・こまい ・下塗りをセッコウプasterとし上塗りに使用する場合 既調合しゅくいの調合 ・セッコウボード下地 標準仕様書表15.10.1 ・モルタル塗り下地 標準仕様書表15.10.2 ・セッコウラスボード下地 製造所の仕様による 現場調合しゅくいの調合及び各層の塗膜 ・木ずり下地 標準仕様書表15.10.3 ・セッコウプaster下地、こまい下地 標準仕様書表15.10.4 既調合しゅくいの上塗り仕上げ工法 ・なで切り仕上げ ・パターン仕上げ																																																																																																		
⑰ 建具工事	1 防火戸 (16.1.3) 建具表による 2 見本の製作等 (16.1.4) 建具見本の製作 ・行う(建具符号： ) ・行わない 建具見本製作の目的等 特殊な建具の仮組 ・行う(建具符号： ) ・行わない 3 防犯建物部品 (16.1.6) ・適用する( 建具表による ) ・適用しない ④ アルミニウム製建具 (16.2.2-5)(表16.2.1.2) 性能値等(建具符号、種の見込み寸法；建具表による) (16.2.2-5)(表16.2.1.2) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 建具表による 外部に面する建具の種類 <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>種見込み(mm)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>①A種</td><td>S-4</td><td>A-3</td><td>Ⅱ-4</td><td>①0</td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・B種</td><td>S-5</td><td></td><td></td><td>・100</td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・C種</td><td>S-6</td><td>A-4</td><td>Ⅱ-5</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・D種</td><td>S-2</td><td>A-3</td><td>Ⅱ-3</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・E種</td><td>S-3</td><td></td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> </table> ・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級( ) ・断熱ドア、断熱サッシ <input type="checkbox"/> とする場合 断熱性の等級( ) 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面処理 外部に面する建具 種類 ・BB-1種 ・BB-2種 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ①標準色 ・特注色 屋内の建具 種類 ・BC-1種 ・BC-2種 (標準仕様書表14.2.1) 着色 ①標準色 ・特注色 結露水の処理方法 ・水貯め式 ・排水式 工法 木切り板、ぜん板 木下地の場合の内付け建具 ・適用しない ・適用する	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所	①A種	S-4	A-3	Ⅱ-4	①0	図示による	・B種	S-5			・100	図示による	・C種	S-6	A-4	Ⅱ-5		図示による	・D種	S-2	A-3	Ⅱ-3		図示による	・E種	S-3				図示による																																																														
種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所																																																																																														
①A種	S-4	A-3	Ⅱ-4	①0	図示による																																																																																														
・B種	S-5			・100	図示による																																																																																														
・C種	S-6	A-4	Ⅱ-5		図示による																																																																																														
・D種	S-2	A-3	Ⅱ-3		図示による																																																																																														
・E種	S-3				図示による																																																																																														
⑮ 網戸等 (16.2.3) <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>材種</th><th>線径</th><th>網目</th></tr> <tr><td>・防虫網</td><td>合成樹脂製   ・ガラス繊維入り合成樹脂製   ・ステンレス(SUS316)製</td><td>0.25mm以上</td><td>16～18メッシュ</td></tr> <tr><td>・防鳥網</td><td>ステンレス(SUS304)線材</td><td>1.5mm</td><td>網目寸法15mm</td></tr> </table>	種類	材種	線径	網目	・防虫網	合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	0.25mm以上	16～18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																							
種類	材種	線径	網目																																																																																																
・防虫網	合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス(SUS316)製	0.25mm以上	16～18メッシュ																																																																																																
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																
6 樹脂製建具 (16.2.5)(16.3.2-5)(表16.3.1-3) <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>種見込み(mm)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・A種</td><td>S-4</td><td></td><td>Ⅱ-4</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・B種</td><td>S-5</td><td></td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・C種</td><td>S-6</td><td>A-4</td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・D種</td><td>S-2</td><td></td><td>Ⅱ-3</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・E種</td><td>S-3</td><td></td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> </table> 性能値等(建具符号、種の見込み寸法；建具表による) (16.2.5)(16.3.2-5)(表16.3.1-3) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 建具表による 外部に面する建具の種類 <table border="1"> <tr><th>種 別</th><th>耐風圧性</th><th>気密性</th><th>水密性</th><th>種見込み(mm)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・A種</td><td>S-4</td><td></td><td>Ⅱ-4</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・B種</td><td>S-5</td><td></td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・C種</td><td>S-6</td><td>A-4</td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・D種</td><td>S-2</td><td></td><td>Ⅱ-3</td><td></td><td>図示による</td></tr> <tr><td>・E種</td><td>S-3</td><td></td><td></td><td></td><td>図示による</td></tr> </table>	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所	・A種	S-4		Ⅱ-4		図示による	・B種	S-5				図示による	・C種	S-6	A-4			図示による	・D種	S-2		Ⅱ-3		図示による	・E種	S-3				図示による	種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所	・A種	S-4		Ⅱ-4		図示による	・B種	S-5				図示による	・C種	S-6	A-4			図示による	・D種	S-2		Ⅱ-3		図示による	・E種	S-3				図示による																											
種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所																																																																																														
・A種	S-4		Ⅱ-4		図示による																																																																																														
・B種	S-5				図示による																																																																																														
・C種	S-6	A-4			図示による																																																																																														
・D種	S-2		Ⅱ-3		図示による																																																																																														
・E種	S-3				図示による																																																																																														
種 別	耐風圧性	気密性	水密性	種見込み(mm)	施工箇所																																																																																														
・A種	S-4		Ⅱ-4		図示による																																																																																														
・B種	S-5				図示による																																																																																														
・C種	S-6	A-4			図示による																																																																																														
・D種	S-2		Ⅱ-3		図示による																																																																																														
・E種	S-3				図示による																																																																																														

⑦ 鋼製建具 (16.2.2)(16.4.2-4)(表16.4.2) 性能値等(建具符号；建具表による) (16.2.2)(16.4.2-4)(表16.4.2) ・簡易気密型ドアセット ・適用する ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・耐風圧性の等級( ) ・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級( ) ・断熱ドア、断熱サッシ <input type="checkbox"/> とする場合 断熱性の等級( ) 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ 標準仕様書 表16.4.2による 標準型鋼製建具の形式及び寸法 建具表による															
⑧ 鋼製軽量建具 (16.2.2)(16.5.2-4.6) 性能値等(建具符号；建具表による) (16.2.2)(16.5.2-4.6) ・簡易気密型ドアセット ・適用する ・適用しない ・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級( ) ・断熱ドア、断熱サッシ <input type="checkbox"/> とする場合 断熱性の等級( ) 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 鋼板の厚さ 標準仕様書 表16.4.2による 標準型鋼製建具の形式及び寸法 建具表による															
9 ステンレス製建具 (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2-5) 性能値等(建具符号；建具表による) (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2-5) ・簡易気密型ドアセット(建具符号： ) ・建具表による 外部に面する建具の耐風圧性 ・耐風圧性の等級( ) ・防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級( ) ・断熱ドア、断熱サッシ <input type="checkbox"/> とする場合 断熱性の等級( ) 材料 ステンレス鋼板 SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ HL 形状及び仕上げ 表面仕上げ HL 鏡面仕上げ 角出し曲げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 普通曲げ ・角出し曲げ															
⑩ 木製建具 (16.7.2-4) 建具材の加工、組立時の含水率 A種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 F ・フラッシュ戸 表面材のホルムアルデヒド放散量等 標準仕様書表16.7.2(2)(イ)による 表面材の合板の種類 <table border="1"> <tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr> <tr><td>・普通合板 <input type="checkbox"/></td><td>表面の樹種</td><td></td></tr> <tr><td>・天然木化粧合板 <input type="checkbox"/></td><td>板面の品質( 広葉樹1号 )   接着の程度( ・1類 ・2類 )</td><td></td></tr> <tr><td>・特殊加工化粧合板 <input type="checkbox"/></td><td>樹種名( )   接着の程度( ・1類 ・2類 )   化粧加工の方法   プリント   ・ポリエステル化粧合板   ・メラミン化粧合板</td><td></td></tr> <tr><td>・MDF <input type="checkbox"/></td><td>接着の程度( ・1類 ・2類 )</td><td></td></tr> </table> 表面材の厚さ 表16.7.6による 引戸の召合せかまのいんろう付きの適用 ・適用しない ・適用する ・かまち戸 かまち樹種( ) 鏡板樹種( ) 見込み寸法 36mm ・建具表による ・ふすま 張りの種類( ・型 ・型 ) 上張り(押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁(素地) ・生地縁(ウレタンリキラー塗装) 見込み寸法 19.5mm ・建具表による 表面板の仕上 ・建具表による ・ふすま 表面板の仕上 ・建具表による 見込み寸法 30mm ・建具表による ・紙張り磨子 見込み寸法 30mm ・建具表による 枠及びくつずりの材料 ・建具表による	合板の種類	規格等	備考	・普通合板 <input type="checkbox"/>	表面の樹種		・天然木化粧合板 <input type="checkbox"/>	板面の品質( 広葉樹1号 ) 接着の程度( ・1類 ・2類 )		・特殊加工化粧合板 <input type="checkbox"/>	樹種名( ) 接着の程度( ・1類 ・2類 ) 化粧加工の方法 プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板		・MDF <input type="checkbox"/>	接着の程度( ・1類 ・2類 )	
合板の種類	規格等	備考													
・普通合板 <input type="checkbox"/>	表面の樹種														
・天然木化粧合板 <input type="checkbox"/>	板面の品質( 広葉樹1号 ) 接着の程度( ・1類 ・2類 )														
・特殊加工化粧合板 <input type="checkbox"/>	樹種名( ) 接着の程度( ・1類 ・2類 ) 化粧加工の方法 プリント ・ポリエステル化粧合板 ・メラミン化粧合板														
・MDF <input type="checkbox"/>	接着の程度( ・1類 ・2類 )														
⑪ 建具用金物 (16.8.2.3)(表16.8.1) 金物の種類及び見え出し部の材質等 標準仕様書表16.8.1及び適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書表16.8.4による 木製建具に使用する戸車及びレール 標準仕様書表16.8.5による 握りハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ・建具表による															
⑫ 鍵 (16.8.4) マスターキー ・製作する( ) ・製作しない 鍵の製作本数 各室3本1組(室名札付き) 鍵箱 有り ・無し															
13 自動ドア開閉装置 (16.9.2) 戸の開閉方式 ・建具表による 引き戸用駆動装置 標準仕様書表16.9.1による(防錆 ・適用する ・適用しない) ・種類、開閉方式( ) ・耐電圧( ) ・温度上昇( ) ・耐久性(サイクル)( ) ・防錆( ) ・電源( ) 車椅子使用者用扉出入口引き戸用駆動装置(表16.9.2) 標準仕様書表16.9.2による(防錆 ・適用する ・適用しない) ・耐電圧( ) ・温度上昇( ) ・耐久性(サイクル)( ) ・防錆( ) ・電源( ) 引き戸用検出装置(表16.9.3) 標準仕様書表16.9.3による(防錆 ・適用する ・適用しない) ・放射線周波数電磁界耐性( ) ・耐電圧( ) ・防錆( ) ・電源( ) 引き戸用検出装置の種類(表16.9.4) ・建具表による タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便所スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う ・行わない															



⑬ 壁紙張り	吸音材料	・ロックウール化粧吸音板 ・フラットタイプ ・凹凸タイプ ・12(不燃) ・15(不燃) ・ ・12(不燃) ・15(不燃) ・	・ロックウール吸音ボード1号 ・25 ・グラスウール吸音ボード32K ・25 (ガラスクロス包)	
	①せっこうボード製品	・12.5 (不燃) ・15 (不燃)	・不燃積層せっこうボード (GB-NC) 9.5 (不燃) ・化粧無 (下地張り用) ・化粧有 (トラバーチン模様)	
	②シーシングせっこうボード (GB-S)	12.5 (不燃) ・準不燃	③強化せっこうボード (GB-F) 12.5 (不燃) ・15 (不燃)	
	④せっこうラスボード (GB-L)	9.5	・せっこうラスボード (GB-L)	
	⑤化粧せっこうボード (GB-D) (トラバーチン模様)	9.5 (準不燃)	12.5 (不燃) 幅40mm程度 模様 (・板目 ・板目) 専用下地材有り	
	合板	⑥普通合板 G	表板の材種 生地、透明塗料塗り (初程度) 不透明塗料塗り (しな程度) 板面の品質 厚さ(mm) 防虫処理 防虫処理 ・行う ・行わない	
	⑦天然化粧合板 G	化粧板の樹種名 厚さ(mm) 防虫処理 防虫処理 ・行う ・行わない	⑧特殊加工化粧合板 G	化粧加工の方法 (・ホド・レイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ( ) タイプ 厚さ(mm) 防虫処理 防虫処理 ・行う ・行わない
	化粧板	・メラミン樹脂化粧板 ・ポリエステル樹脂化粧板	JIS K 6903による厚さ ( 1.2 )	
	天井のボード類(ロックウール吸音板を除く)の重ね張りを行う場合 図示 合板類の張付け A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 仕上りによる 突付け工法のエッジの種類 ・ベベルエッジ ・スクエアエッジ 目透かし工法のエッジの種類 ・ベベルエッジ ・スクエアエッジ			
	⑭ 断熱材 G	⑬ 断熱材 F 断熱材打込み工法	⑭ 断熱材 F 断熱材の種類 断熱材の種類 吹付け厚さ(mm) 施工箇所 図示	⑭ 断熱材 F 断熱材の種類 断熱材の種類 吹付け厚さ(mm) 施工箇所 図示

⑮ 移動間仕切	パネル材料のホルムアルデヒド放射量 F (20.2.4)	構造形式 操作方法 圧接装置の操作方法 総厚さ(mm) パネル表面材 遮音性 (dB/500Hz)	⑮ 移動間仕切 パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能は、標準仕様書19章による。 遮音性能は、JIS A 6512に準拠し中心周波数500Hzの音についての透過損失とする。 ハンガーレールの取付け下地の補強 取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。 図示 パネルをランナーに取り付ける部品 ランナーに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの ハンガーレール及びランナー パネル重量の5倍の荷重を、パネル1枚に使用するランナー数で除した値に 対して、耐力及び変形量が使用上支障のないもの
⑯ トイレブース	パネル材料のホルムアルデヒド放射量 F (20.2.5)	表面材の種類 脚部種類 ドアエッジの材質 ドアエッジの形状	⑯ トイレブース 材料の種類及び仕上げ (20.2.6) ・ SUS304 表面処理 HL程度 ・ 鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表14.2.2による種別(種)) ・ アルミニウム 表面処理 (標準仕様書表14.2.1による種別(種)) 色合等 ・ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( )
⑯ 手すり	材料の種類及び仕上げ (20.2.6)	材料の種類 表面仕上げ 直径(mm) 取付け箇所 備考	⑯ 手すり 材料の種類及び仕上げ (20.2.6) ・ SUS304 表面処理 HL程度 ・ 鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表14.2.2による種別(種)) ・ アルミニウム 表面処理 (標準仕様書表14.2.1による種別(種)) 色合等 ・ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( )
⑯ 階段滑り止め	材種 (20.2.7)	材種 区分 焼き付け 種類 ・ ほうろう ・ 鋼製 ・ 色 緑	⑯ 階段滑り止め 材種 (20.2.7) ・ ステンレス製 ・ 黄銅製押出型材 ・ アルミニウム製押出型材 形状 タイヤ型 (タイヤの材質: ゴム又は合成樹脂合等) ・ タイヤレス製 端部の形状 フラットエンド あり ・ なし 寸法(幅) ・ 35mm程度 ・ 40mm程度 ・ 50mm程度 取付け工法 接着工法 ・ 埋め込み工法
⑯ 黒板及びホワイトボード G	材種 (20.2.9)	材種 区分 焼き付け 種類 ・ ほうろう ・ 鋼製 ・ 色 緑	⑯ 黒板及びホワイトボード G 材種 (20.2.9) ・ ステンレス製 ・ 黄銅製押出型材 ・ アルミニウム製押出型材 形状 タイヤ型 (タイヤの材質: ゴム又は合成樹脂合等) ・ タイヤレス製 端部の形状 フラットエンド あり ・ なし 寸法(幅) ・ 35mm程度 ・ 40mm程度 ・ 50mm程度 取付け工法 接着工法 ・ 埋め込み工法
⑯ 鏡	取付け箇所 (20.2.10)	取付け箇所 ( ) 寸法 (mm) ・ 図示 厚さ (mm) 5	⑯ 鏡 取付け箇所 (20.2.10) 取付け箇所 ( ) 寸法 (mm) ・ 図示 厚さ (mm) 5
⑯ 表示	衝突防止表示 (20.2.11)	衝突防止表示 設置場所 図示による 形状 ・ 寸法 ( ・ 30 ) 材質 ( ・ ステンレス製 ・ 塩ビシート ) ・ 設置しない	⑯ 表示 衝突防止表示 (20.2.11) 衝突防止表示 設置場所 図示による 形状 ・ 寸法 ( ・ 30 ) 材質 ( ・ ステンレス製 ・ 塩ビシート ) ・ 設置しない 誘導標識、非常用進入口等の表示 消防法に適合する市販品 室名、ピクトグラム、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、 取付け形式等(案内用図記号はJIS Z 8210による) 図示による
⑯ タラップ	材質及び仕上げ (20.2.12)	材質及び仕上げ ・ SUS304 (スリッパ止め加工 あり ・ なし ) ・ 鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表 14.2.2による種別(種) (種) )	⑯ タラップ 材質及び仕上げ (20.2.12) ・ SUS304 (スリッパ止め加工 あり ・ なし ) ・ 鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき (標準仕様書表 14.2.2による種別(種) (種) )
11 煙突ライニング	適用安全使用温度 工法 (20.2.13)	適用安全使用温度 工法 鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)	11 煙突ライニング 適用安全使用温度 工法 (20.2.13) 適用安全使用温度 工法 鋼製ユニット煙突(煙突用成形ライニング材)
12 ブラインド	形式 操作方法の種類 スラットの材質 寸法(幅) 寸法(高さ) 幅・高さ 取付け箇所 (20.2.14)	形式 操作方法 操作方式の種類 スラットの材質 寸法(幅) 寸法(高さ) 幅・高さ 取付け箇所	12 ブラインド 形式 操作方法の種類 スラットの材質 寸法(幅) 寸法(高さ) 幅・高さ 取付け箇所 (20.2.14)
13 ロールスクリーン	操作方法 幅、高さ、取付け箇所 材種 (20.2.15)	操作方法 幅、高さ、取付け箇所 材種	13 ロールスクリーン 操作方法 幅、高さ、取付け箇所 材種 (20.2.15)
⑯ カーテン	形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所 備考 (20.2.16)	形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所 備考	⑯ カーテン 形式 開閉操作 ひだの種類 生地の種類、品質、特殊加工等 取付け箇所 備考 (20.2.16)
15 カーテンレール	材料による区分 アルミニウム及びアルミニウム合金の押し出し成型材 (20.2.16)	材料による区分 アルミニウム及びアルミニウム合金の押し出し成型材	15 カーテンレール 材料による区分 アルミニウム及びアルミニウム合金の押し出し成型材 (20.2.16)
⑯ ブラインドボックス及びカーテンボックス	溝幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 (20.2.17)	溝幅×深さ(mm) 集成材(仕上げ) ・ アルミニウム製 押し出し型材(市販品) 種別(標準仕様書表14.2.1) ・ BC-1種 ・ BC-2種 色合い ・ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( ) ・ 鋼製(仕上げ) ( )	⑯ ブラインドボックス及びカーテンボックス 溝幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 (20.2.17)

⑰ 天井点検口	材種 寸法 形式 外枠 内枠	材種 寸法 形式 備考	⑰ 天井点検口 材種 寸法 形式 外枠 内枠
⑰ 床点検口	材種 寸法 形式 備考	材種 寸法 形式 備考	⑰ 床点検口 材種 寸法 形式 備考
19 耐震スリット	方向 幅(mm) タイプ 耐火性能 防水性能 備考	方向 幅(mm) タイプ 耐火性能 防水性能 備考	19 耐震スリット 方向 幅(mm) タイプ 耐火性能 防水性能 備考
21 エキスパンションジョイント金物	材質 階区分 建築物間のクリアランス(mm) 変位追従性(mm) 耐火性能 断熱性能 備考	材質 階区分 建築物間のクリアランス(mm) 変位追従性(mm) 耐火性能 断熱性能 備考	21 エキスパンションジョイント金物 材質 階区分 建築物間のクリアランス(mm) 変位追従性(mm) 耐火性能 断熱性能 備考
22 くつみきマット	材種 受け枠 備考	材種 受け枠 備考	22 くつみきマット 材種 受け枠 備考
⑰ 流し台ユニット	材種 寸法(mm) 備考	材種 寸法(mm) 備考	⑰ 流し台ユニット 材種 寸法(mm) 備考
24 旗竿	材種 形式 高さ(m) 操作方法 固定方法 備考	材種 形式 高さ(m) 操作方法 固定方法 備考	24 旗竿 材種 形式 高さ(m) 操作方法 固定方法 備考
25 旗竿受金物	材種 ステンレス製 (SUS304)	材種 ステンレス製 (SUS304)	25 旗竿受金物 材種 ステンレス製 (SUS304)
26 車止めさく	形式 材種 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)	形式 材種 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)	26 車止めさく 形式 材種 柱径、肉厚(mm) 高さ(mm)
⑰ フェンス	フェンスの種類 高さ	フェンスの種類 高さ	⑰ フェンス フェンスの種類 高さ
28 プレキャストコンクリート	コンクリートの設計基準強度 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m <sup>3</sup> を満足する割合強度 図示	コンクリートの設計基準強度 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m <sup>3</sup> を満足する割合強度 図示	28 プレキャストコンクリート コンクリートの設計基準強度 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m <sup>3</sup> を満足する割合強度 図示
29 間知石及びコンクリート間知ブロック積み	材種 種類 質量区分 備考 (20.4.2、3)	材種 種類 質量区分 備考	29 間知石及びコンクリート間知ブロック積み 材種 種類 質量区分 備考 (20.4.2、3)
30 鋼製書架及び物品櫃	種類 規格等 JISによる種類	種類 規格等 JISによる種類	30 鋼製書架及び物品櫃 種類 規格等 JISによる種類
⑰ 屋内掲示板	枠の材質 アルミニウム製 (20.2.18)	枠の材質 アルミニウム製	⑰ 屋内掲示板 枠の材質 アルミニウム製 (20.2.18)
32 洗面カウンター	材種 奥行き(mm) ・ 約450 ・ 約600	材種 奥行き(mm) ・ 約450 ・ 約600	32 洗面カウンター 材種 奥行き(mm) ・ 約450 ・ 約600
33 防煙垂れ壁	材種 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考	材種 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考	33 防煙垂れ壁 材種 厚さ(mm) 高さ(mm) 備考

⑰ 排水工事	⑰ ① 屋外雨水排水	材料 (21.2.1、2)(表21.2.1、2)	⑰ ① 屋外雨水排水 材料 (21.2.1、2)(表21.2.1、2)
	2 鋼鉄製ふた	種類 寸法 備考	2 鋼鉄製ふた 種類 寸法 備考
	3 グレーチング	種類 寸法 備考	3 グレーチング 種類 寸法 備考
	⑰ ④ 街きよ、緑石、側溝	種類 寸法 備考	⑰ ④ 街きよ、緑石、側溝 種類 寸法 備考
	⑰ ⑤ 埋戻し	種類 寸法 備考	⑰ ⑤ 埋戻し 種類 寸法 備考
	⑰ ② 舗装工事	⑰ ② ① 路床 (22.2.2、3-5)(表22.2.1)	⑰ ② ① 路床 (22.2.2、3-5)(表22.2.1)

② 路盤

路床安定処理  
安定処理の方法 ・安定処理工法 ・置き換え工法  
添加材料による安定処理  
種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 [G]  
・フライアッシュセメントB種  
・生石灰(・特号・1号) ・消石灰(・特号・1号)  
添加量 ・ kg/m<sup>3</sup>(目標CBR) ・3以上

③ アスファルト舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ 図示 (22.3.2、3)(表22.3.1)  
材料及び種類  
砕石 ・クラッシュラン  
・粒度調整砕石  
再生材 ○再生クラッシュラン [G]  
○再生粒度調整砕石 [G]  
・クラッシュラン鉄網スラグ [G]  
・粒度調整鉄網スラグ [G]  
・水硬性粒度調整鉄網スラグ [G]

④ コンクリート舗装

アスファルト舗装の構成及び厚さ 図示 (22.4.2-4、6)(表22.4.1、4)  
材料及び種類  
アスファルト ・再生アスファルト [G]  
(標準仕様書 表22.4.1による種類: ・60-80 ・80-100)  
・ストレートアスファルト  
骨材 ・道路用砕石  
・アスファルトコンクリート再生骨材 [G]  
加熱アスファルト混合物等の種類  
・密粒度アスファルト混合物(13)  
・細粒度アスファルト混合物(13F)  
・密粒度アスファルト混合物(13F)  
試験  
アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない  
舗装の平坦性  
通行の支障となる水たまりを生じない程度

⑤ カラー舗装

加熱系カラー舗装 図示 (22.6.2-4)  
構成及び厚さ  
加熱系混合物の結合材  
・アスファルト混合物  
・石油樹脂系混合物 顔料の添加量(%)  
添加材  
着色骨材( )  
自然石( )  
常温系カラー舗装  
工法 ・ニート工法(配合その他: )  
・塗布工法(配合その他: )  
着色部の下部 アスファルト舗装 ・コンクリート舗装  
舗装の平坦性  
通行の支障となる水たまりを生じない程度

⑥ 透水性アスファルト舗装

透水性舗装の構成及び厚さ 図示 (22.7.2、3、6)  
材料  
骨材 ・道路用砕石  
・アスファルトコンクリート再生骨材 [G]  
(標準仕様書 表22.4.1による種類: ・60-80 ・80-100)  
舗装の平坦性 著しい不陸がないもの  
試験  
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない  
透水性コンクリート舗装  
コンクリート舗装に対する基準値 (22.5.2-4、6)

⑦ 半たわみ性舗装

透水性コンクリート平板舗装  
透水性コンクリート平板舗装は、ブロック系舗装による (22.8.2、3)  
透水性インターロッキングブロック舗装  
透水性インターロッキングブロック舗装は、ブロック系舗装による (22.8.2、3)

区分	種類	厚さ(mm)
表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物 型(13)	40
基層	再生粗粒度アスファルト混合物(20)	40

試験  
半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない

材料  
浸透用セメントミルクの標準的な性状

項目	性状	試験方法
フロー値(P10)砂	10-14	舗装調査・試験法便覧(C041)
圧縮強度(7日養生) MPa	9.8-29.4	JIS R 5201
曲げ強度(7日養生) MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧(C042)

配合  
半たわみ性舗装用アスファルト混合物の標準配合

ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率(%)
19.0 mm	100
13.2 mm	95-100
4.75 mm	10-35
2.36 mm	5-22
600 μm	4-15
300 μm	3-12
75 μm	1-6
アスファルト量(%)	3-4.5

半たわみ性舗装用アスファルト混合物のマージナル安定度試験に対する基準値

項目	基準値
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	1.9以上
安定度 (kN)	2.94以上
フロー値 (1/100cm)	20-40
空隙率 (%)	20-28
突固め回数 (回)	50

施工  
半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の施工は、標準仕様書22.4.5による。  
浸透用セメントミルクの施工は、(1)から(5)による。  
(1) 浸透用セメントミルクの製造は、一般に移動式ミキサによって行うが、工事規模が大きい場合には専用の移動式や固定式の混合プラントを用いることもある。  
(2) 浸透用セメントミルクの施工は、一般に舗装体表面の温度が50℃程度以下になつてから行う。その場合、舗装体ごと、泥、水などが残っていないことを確認する。浸透作業は、一般に振動ローラ等により行う。  
(3) セメントミルクが舗装表面に残っていると、路面のすべり抵抗値を低下させることがあるので、舗装表面の骨材の凹凸が現れる程度にセメントミルクをゴムレーキ等で除去する。特にすべり止め対策を必要とするところは、砕石の使用及び余剰セメントミルクのよりいっそうの除去等、材料及施工法等で対処するか、場合によっては施工後ショットブラスト等で表面を粗くすることが必要である。  
(4) 交通開放までの一般的な養生期間は、下表に示すとおりである。

セメントミルクの種類	養生期間
普通タイプ	約3日
早強タイプ	約1日
超速硬タイプ	約3時間

(5) 浸透用セメントミルクを注入する前に交通開放すると、骨材の剥奪や飛散、またはごみ、泥等による汚れが生じることがあるので、基本的には注入前に交通開放を行わないようにする。

締固め度 標準仕様書22.4.2(2)による  
舗装厚さの許容差 標準仕様書 22.4.2(3)による  
舗装の平坦性 通行の支障となる水たまりを生じない程度

弾性舗装(歩行者用通路)の構成及び厚さ 図示

区分	種類	厚さ(mm)
表層	弾性舗装材	15-20
基層	再生密粒度アスファルト混合物(13)	30

加熱アスファルト混合物は、アスファルト舗装による

⑧ ブロック系舗装

・コンクリート平板舗装 [G] (22.8.2、3)  
図示

種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考
普通平板(N)	300角	60	砂	表面加工
透水性平板(P)			・モルタル	・研ぎ出し
保水性平板(M)				・洗い出し
				・たたき出し

敷砂層  
・砂  
・空練りモルタル

クッション材 砂 ・空練りモルタル

普通平板は [G] (再生材料を用いた舗装用ブロック)、  
透水性平板は [G] (透水性コンクリート)とする。  
仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。

・インターロッキングブロック舗装 [G]

種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	横断面勾配	目地材	備考
普通ブロック(N)	車路、	図示	80	5.0	2%	砂	色彩、表面加工
透水性ブロック(P)	駐車場						・標準品
保水性ブロック(M)							
普通ブロック(N)	歩行者	図示	60	3.0	1.5-2%		
透水性ブロック(P)	用通路						
保水性ブロック(M)							

クッション材 砂 ・空練りモルタル  
歩行者用通路に使用する普通ブロックは [G] (再生材料を用いた舗装用ブロック)、  
透水性ブロックは [G] (透水性コンクリート)とする。  
仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内とする。

区分	部位	厚さ(mm)	種類
敷砂層	・車路、駐車場	20	砂
	・歩行者用通路	30	

フィルター層  
100 川砂、海砂又は良質な山砂 (75 μmふるい通過量6%以下)

・不織布(ジオテキスタイル)  
敷設位置 図示  
敷砂層と路盤の間に敷設 ・フィルター層と路床の間に敷設  
単位面積質量 ・80g/m<sup>2</sup>以上  
厚さ(mm) ・0.5-1.0  
引張強度 ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上  
透水係数 ・1.5×10<sup>-1</sup>cm/sec以上  
舗装の割付(車路、駐車場)  
・ヘリンボンポンド(45°) ・ヘリンボンポンド(90°)  
仕上り面の平坦性 走行、歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内とする。

・舗石舗装

種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)
・花こう岩	・割石・図示	・	・うるこ張り	・エンコト版	70
・	・	・	・	・珪石混合物	70

クッション材 砂 ・空練りモルタル  
仕上り面の平坦性 歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。

⑩ 砂利敷き

11 路面標示用塗料

種別  
・A種(施工範囲:・図示 ・通路 ) (22.9.2)(表22.9.1)  
・B種(施工範囲:・図示 ・建物周囲他 )

路面標示用塗料は JIS K 5665 による。

種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)
・1種 [G]	常温	液状	・白	・150	・1.0
・2種 [G]	加熱			・100	
3種1号	溶融	粉体状			

[G] 低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料

23 植栽及び屋上緑化工事

1 植栽地の確認等  
2 植栽基礎の整備  
3 植込み用土  
4 土壌改良材  
5 樹木  
6 支柱  
7 幹巻き用材料  
8 芝  
9 吹付けは種  
10 地被類  
11 新植、移植樹木、芝等の枯損償  
12 屋上緑化 [G]

土壌の水素イオン濃度(pH)試験 ・行う ・行わない (23.1.3)  
電気伝導度(EC)の試験 ・行う ・行わない

(23.2.2)

植栽	工法	有効土層の厚さ(cm)	整備範囲	土壌改良材
・樹木	A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (100・120・150) 樹高7m以上-12m未満 (80・100) 樹高3m以上-7m未満 (60・80) 樹高3m未満 (50・60)	・葉張り部分 ・植栽帯部分 ・図示	・適用する ・適用しない
芝、地被類	B種	20	・植栽部分 ・図示	・適用する ・適用しない

植栽基礎の排水設備 ・設ける( 図示 ) ・設けない

・現場発土の良質土 ・客土 (23.2.3)

種類及び指定量等 (23.2.3)  
・パーク施肥 [G]  
施工箇所 植栽範囲 図示  
使用量 植栽基礎面積1㎡あたり(・50L )  
・汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト) [G]  
施工箇所 植栽範囲 図示  
使用量 植栽基礎面積1㎡あたり(・10L )  
材料  
「全農等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植栽試験の調査の結果、害が認められないものとする。

5 樹木 (23.3.2)  
樹種、寸法、株立数等 図示

6 支柱 (23.3.2、3)  
支柱材 丸太(間伐材) [G] ・真竹  
防腐処理方法 加圧防腐処理丸太材  
形式 図示

7 幹巻き用材料 (23.3.2)  
材料 幹巻き用テープ ・わら及びこも

8 芝 (23.4.2、3)  
種類 コウライシバ ・ノシバ  
芝張りの工法  
平地 目地張り ・べた張り  
法面 目地張り ・べた張り法面

9 吹付けは種 (23.4.2)  
種子の種類 発芽率 種子の量(g/m<sup>2</sup>) 備考  
洋芝類(採取後2年以内) 発芽率80%以上

10 地被類 (23.4.2)  
樹種 コンテナ径 単位面積当たりのコンテナ数 芽立数

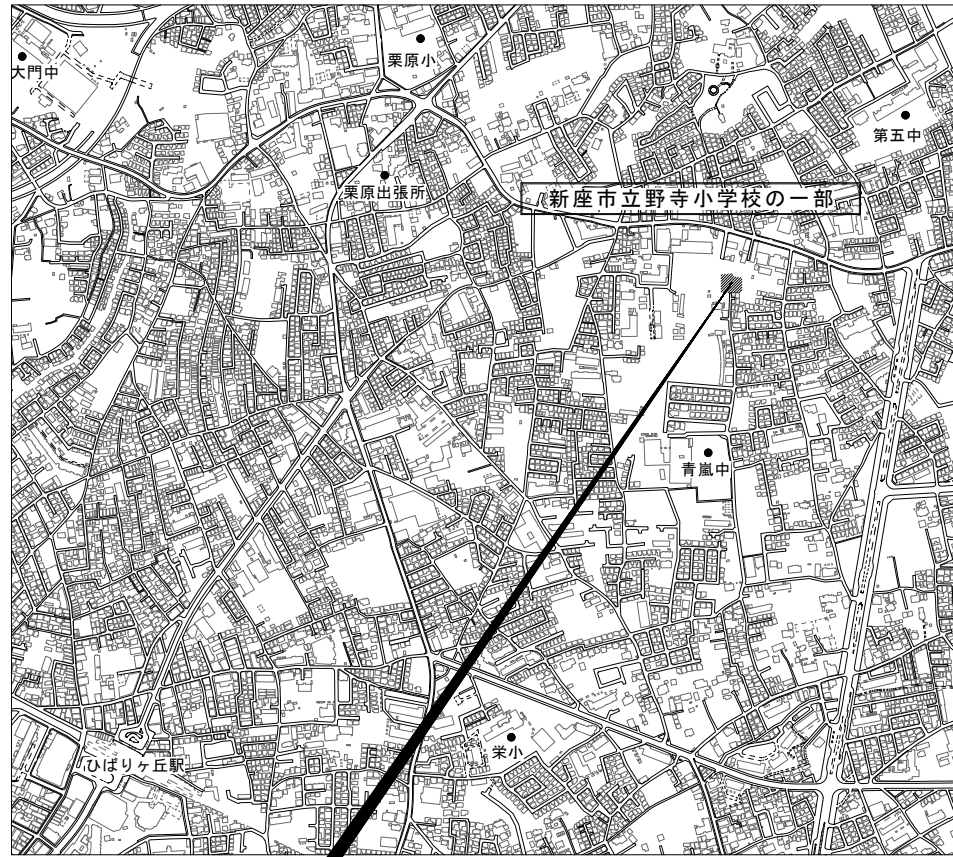
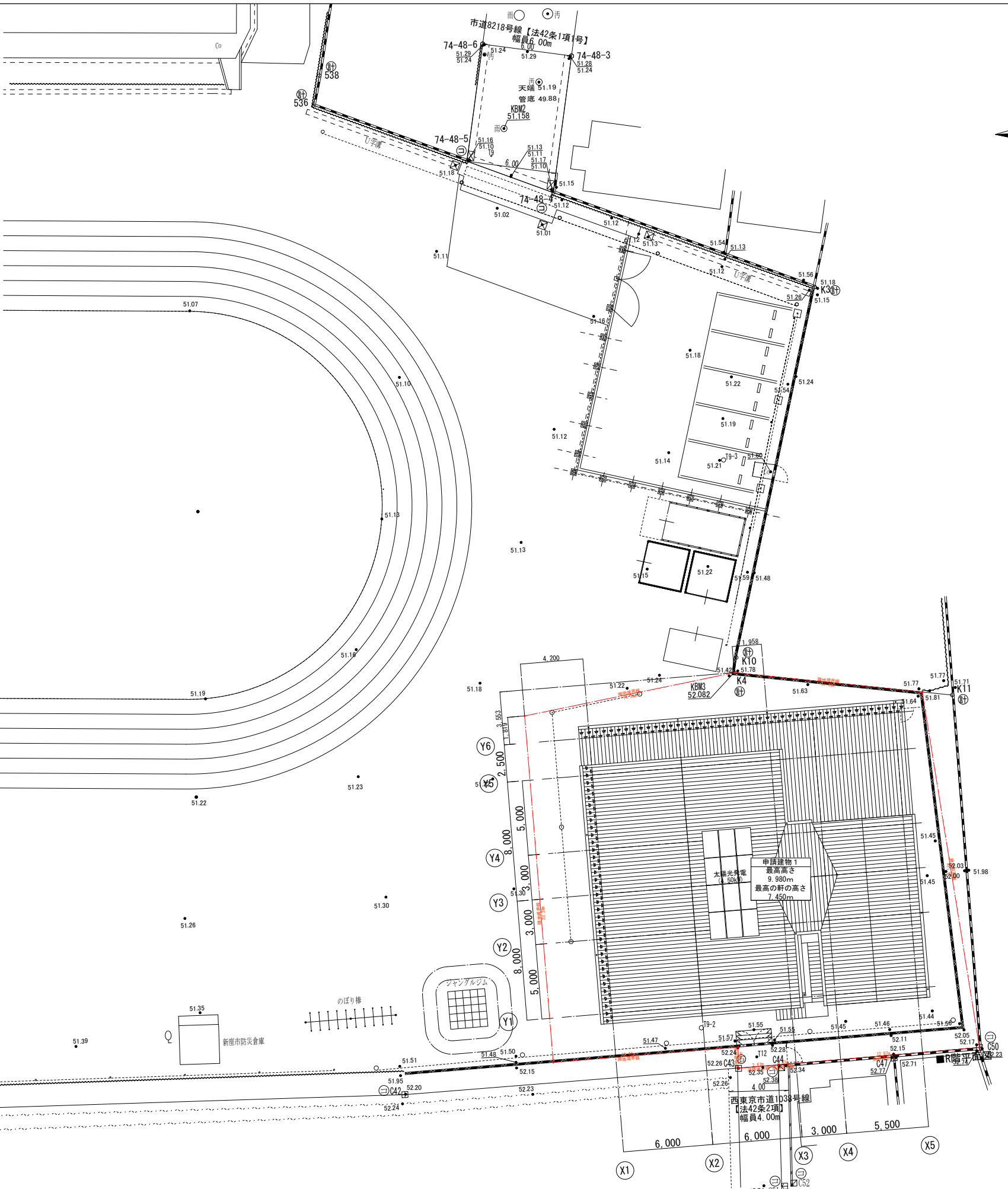
11 新植、移植樹木、芝等の枯損償 (23.3.4、6)(23.4.7)(23.5.5)  
新植樹木(芝張り、吹付けは種及び地被類を含む)の枯損償の期間  
引渡しの日から1年 ・無し  
移植樹木の枯損処置を行う期間  
引渡しの日から1年 ・無し

12 屋上緑化 [G] (23.5.2-4)  
植栽基礎及び材料  
・屋上緑化システム  
土壌層の厚さ 図示  
排水層 軽量骨材(層の厚さ) ・板状成型品  
植込み用土 改良土 ・人工軽量土  
樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等 図示  
見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 図示  
支柱 ・設置する(形式 ・図示 )  
かん水装置 ・設置する(種類 )  
工法  
「屋根ふき材及び屋外に面する構架の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日 建設省告示第1458号)に基づく風圧力に対応した工法  
・図示による



建築計画概要

敷地概要		建物概要	
計画地住所	新座市野寺五丁目1番24号	施設名	野寺放課後児童保育室
計画地地名地番	新座市野寺五丁目391番2の一部	建物用途	児童福祉施設等(放課後児童クラブ)
敷地面積	682.61㎡	防火対象区分	15項
用途地域	第一種中高層住居専用地域 高度地区(最高限度高さ25m、最低限度高さ指定なし)	構造・規模	申請建物1:野寺放課後児童保育室 其他建築物 鉄骨造 地上2階 ※小規模な倉庫(建築物非該当)あり
地区計画	指定なし	建築面積	384.10㎡
地域地区	指定なし(法第22条区域)	延床面積	669.05㎡(容積率対象面積669.05㎡)
日影規制	4.0h/2.5h(測定面G.L.+4.0m)	建ぺい率	56.27%
許容建ぺい率	60%	容積率	98.02%
許容容積率	200%	最高の高さ	9.980m
接道	南側…(西東京市)市道1038号:幅員4.00m(建基法42-2道路)	最高の軒の高さ	7.450m
		消防設備	消火器、非常警報器具・設備



新座市立野寺小学校の一部  
工事場所:(地名地番)埼玉県新座市野寺五丁目391番2の一部

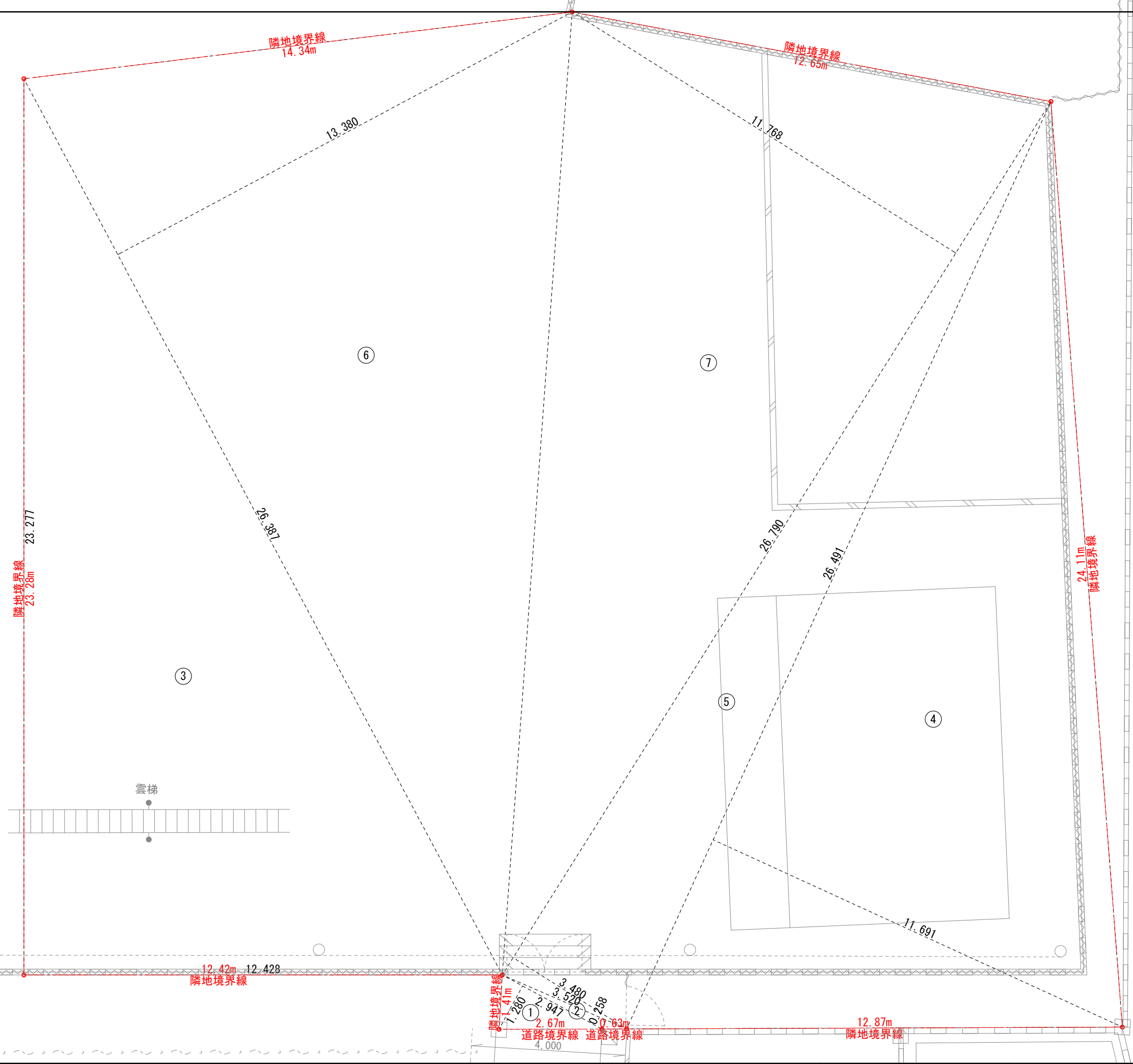
案内図 N.S.

配置図 S=1/300 (A3)

※ 雨水は宅内処理とする  
道路、隣地境界に沿って設ける門等は既存のままとする

工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	縮尺	A1:1:150 A3:1:300	図面番号	A-01
図面名	配置図・建築計画概要・案内図				

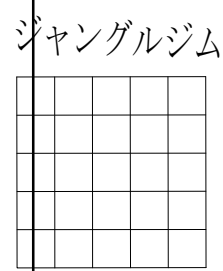
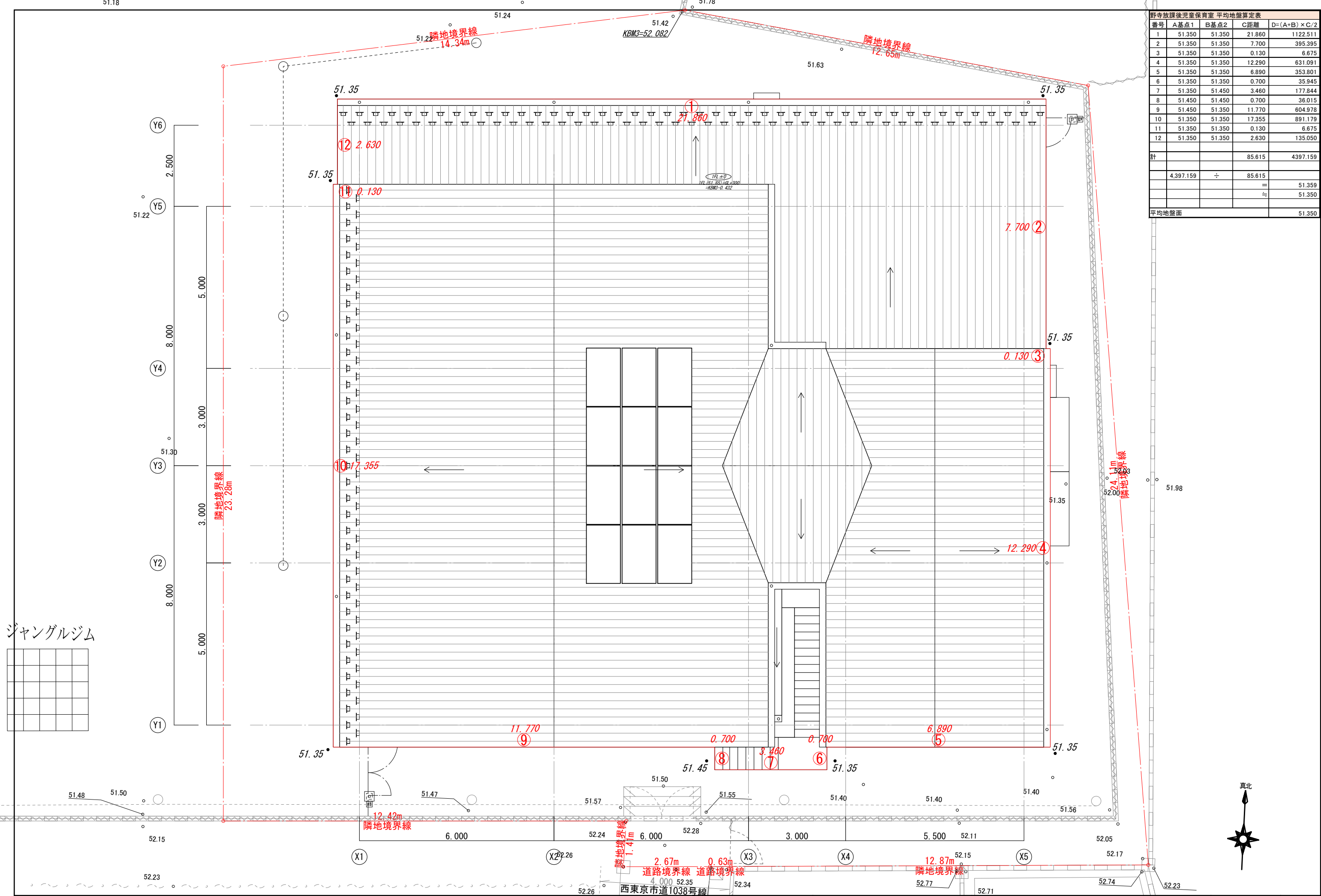




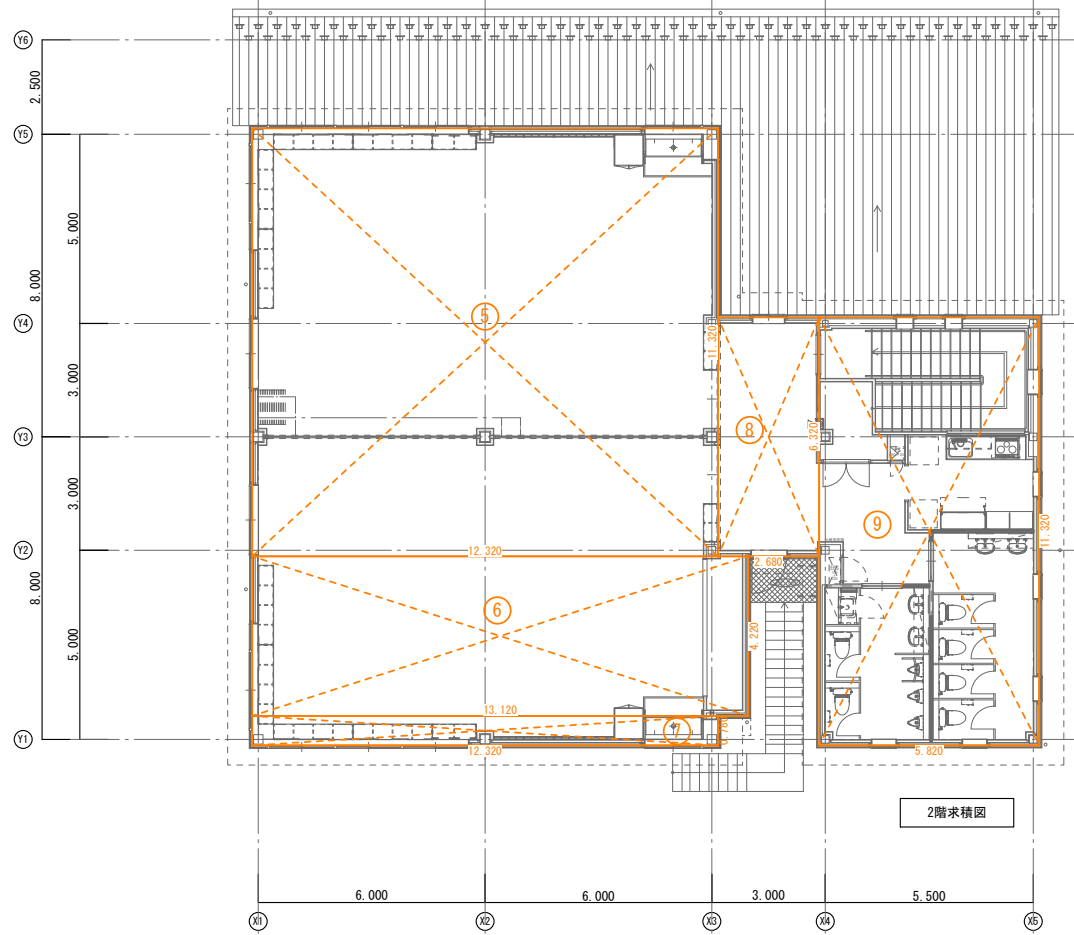
敷地面積求積表

記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	$2.947 \times 1.280 \div 2$	1.88608
2	$3.520 \times 0.258 \div 2$	0.45408
3	$23.277 \times 12.428 \div 2$	144.643278
4	$26.491 \times 11.691 \div 2$	154.8531405
5	$26.790 \times 3.480 \div 2$	46.6146
6	$26.387 \times 13.380 \div 2$	176.52903
7	$26.790 \times 11.768 \div 2$	157.63236
合計面積		682.6125685
敷地面積		682.61

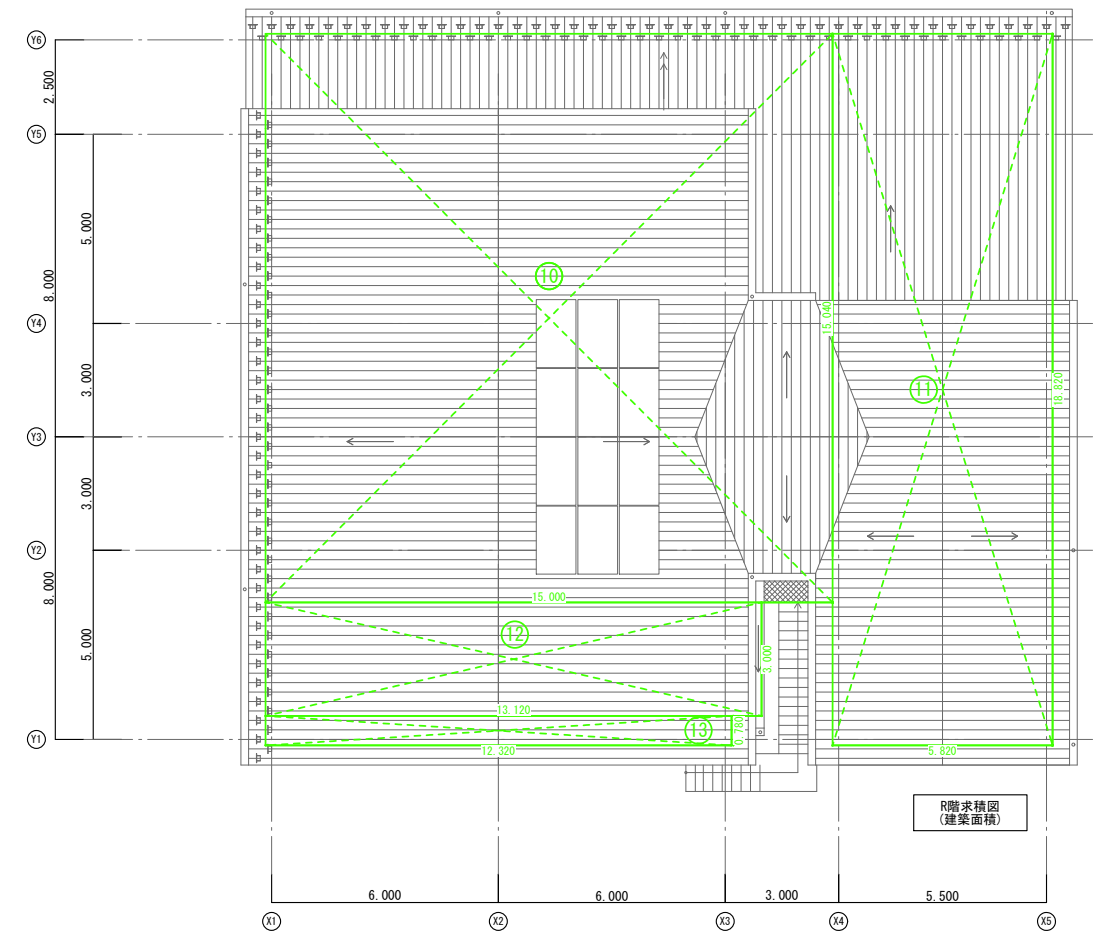




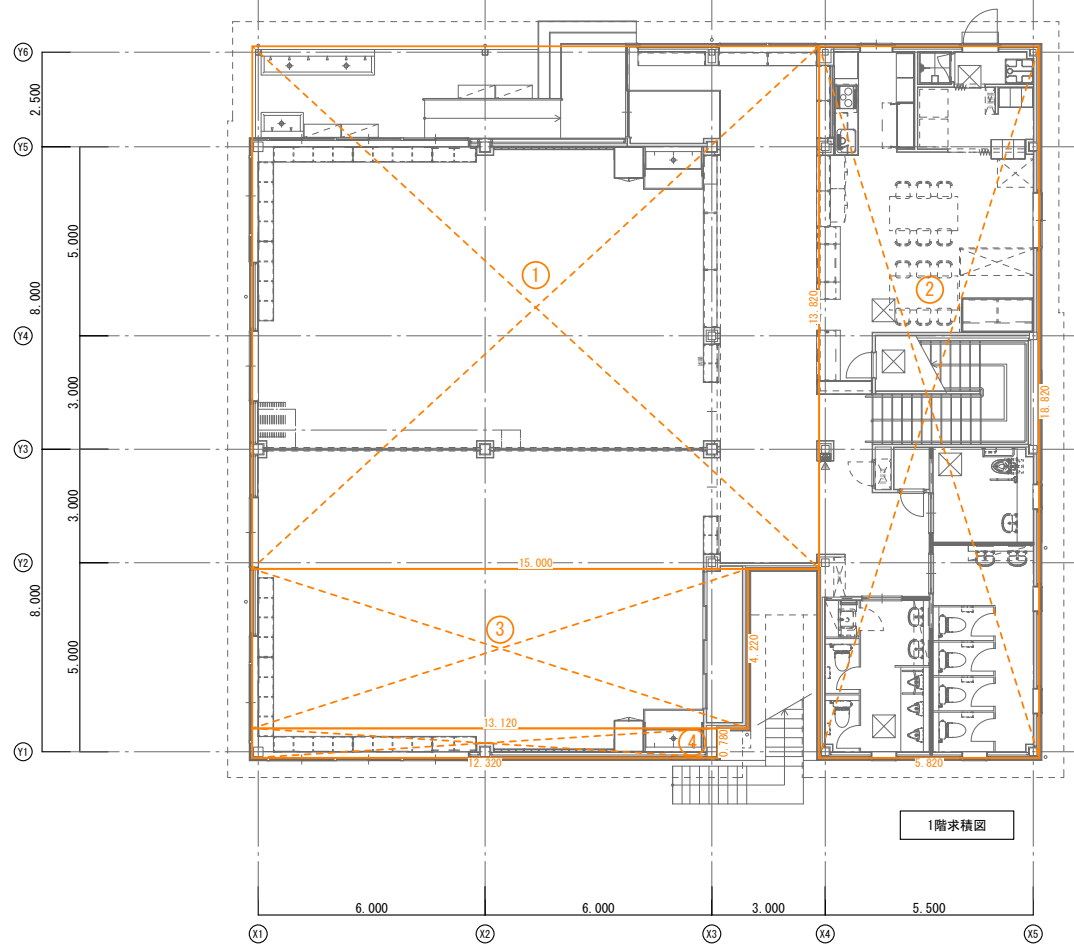
番号	A基点1	B基点2	C距離	D=(A+B) × C/2	
1	51.350	51.350	21.860	1122.511	
2	51.350	51.350	7.700	395.395	
3	51.350	51.350	0.130	6.675	
4	51.350	51.350	12.290	631.091	
5	51.350	51.350	6.890	353.801	
6	51.350	51.350	0.700	35.945	
7	51.350	51.450	3.460	177.844	
8	51.450	51.450	0.700	36.015	
9	51.450	51.350	11.770	604.978	
10	51.350	51.350	17.355	891.179	
11	51.350	51.350	0.130	6.675	
12	51.350	51.350	2.630	135.050	
計			85.615	4397.159	
	4,397.159	÷	85.615	=	51.359
				≒	51.350
平均地盤面					51.350



2階床面積		
記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
5	12.320 × 11.320	139.462400
6	13.120 × 4.220	55.366400
7	12.320 × 0.780	9.609600
8	2.680 × 6.320	16.937600
9	5.820 × 11.320	65.882400
合計面積		287.258400
2階床面積		287.25



建築面積		
記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
10	15.000 × 15.040	225.600000
11	5.820 × 18.820	109.532400
12	13.120 × 3.000	39.360000
13	12.320 × 0.780	9.609600
合計面積		384.102000
建築面積		384.10



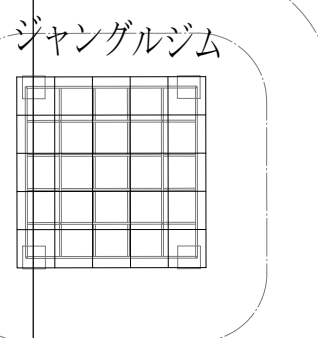
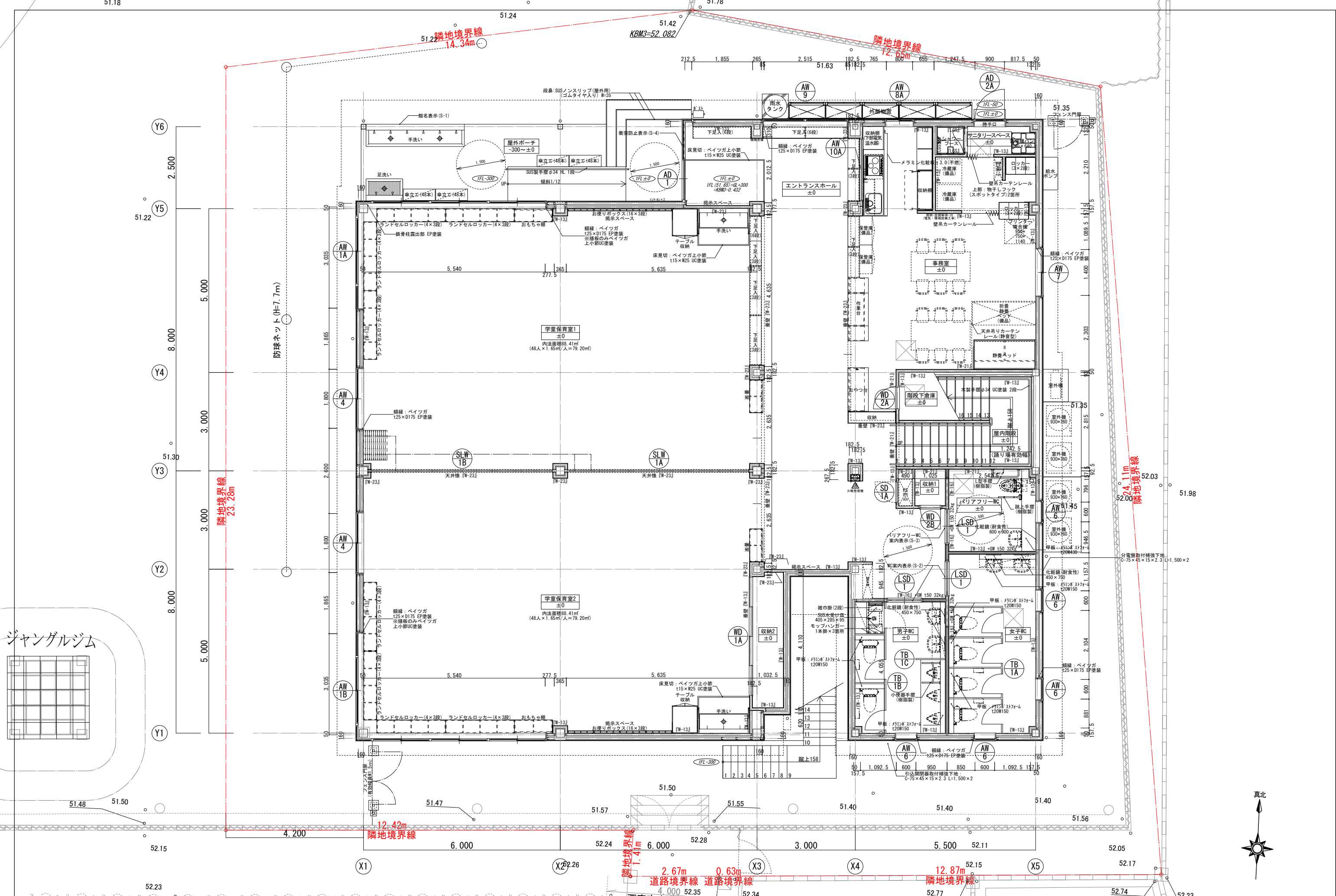
1階床面積		
記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
1	15.000 × 13.820	207.300000
2	5.820 × 18.820	109.532400
3	13.120 × 4.220	55.366400
4	12.320 × 0.780	9.609600
合計面積		381.808400
1階床面積		381.80

延床面積 669.05㎡



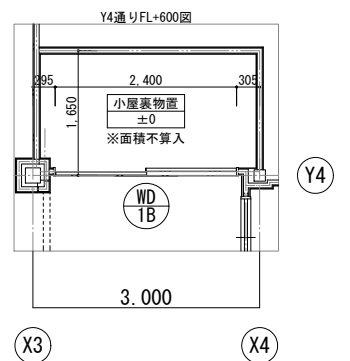
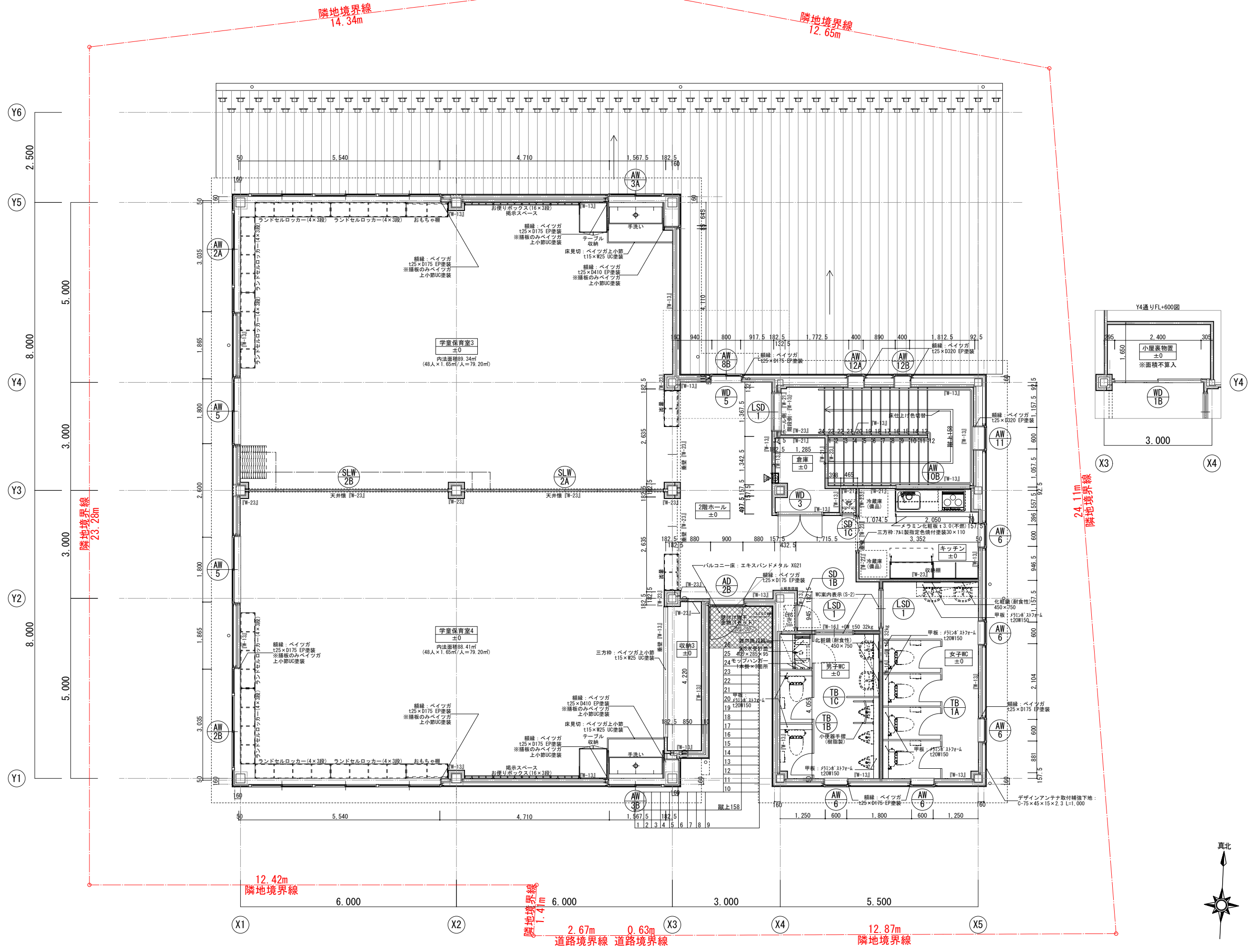




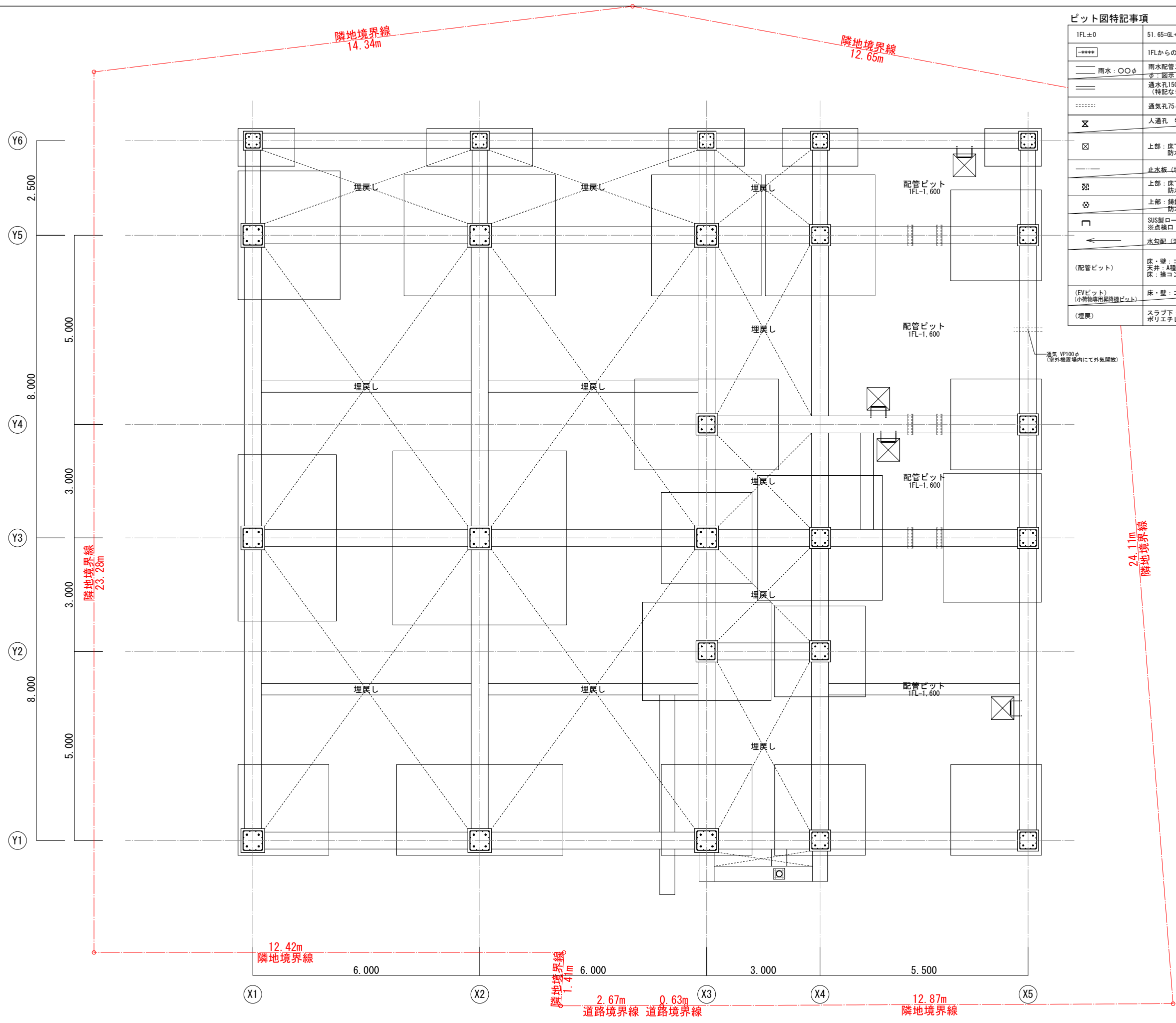


工事名		野寺放課後児童保育室建設工事		縮尺		A1:1:50 A3:1:100		図面番号		A-08	
図面名		1階平面詳細図・建具キープラン		縮尺		A1:1:50 A3:1:100		図面番号		A-08	





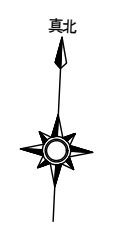
工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	縮尺	A1:1:50 A3:1:100	図面番号	A-09
図面名	2階平面詳細図・建具キープラン				



**ピット図特記事項**

IFL±0	51.65-GL+300-KBM3 (52.082)-0.432
-----	IFLからのピット底レベル
---	雨水配管スリーブ、塩ビ管 φ: 図示    ピット内雨水管は塩ビとする
====	通水孔150φ (半割) (特記なき限り 1ヶ/1スパン、水槽-配管ピット間は除く)
.....	通気孔75φ (特記なき限り 2ヶ/1スパン)
⊗	入通孔 特記なきかぶり600φ
⊠	上部: 床下点検口 (SUS枠) 防水・防臭型、鍵付、化粧蓋
---	止水板 (塩ビ製) W200 t5
⊞	上部: 床下点検口 (SUS枠) 特記なき限り600×600 防水・防臭型、鍵付、化粧蓋
⊞	上部: 鋳鉄製マンホール φ600 防水・防臭型、鍵付 ※特記ある場合は化粧蓋とする
┌	SUS製ローレットタラップ: φ19×400×250 φ350 ※点検口・マンホール箇所全て
←	水勾配 (流れ方向1/200)
(配管ピット)	床・壁: コンクリート金ゴテ打放し補修 天井: A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b t30 (450立下) 床: 捨コンt50、砕石t60
(EVピット) (小荷物専用昇降機ピット)	床・壁: コンクリート金ゴテの上ケイ酸質系塗布防水
(埋戻し)	スラブ下: A種押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b t25 ポリエチレンシート t0.15 (250立下)、捨コンt50、砕石t60

※各配管ピット内に1箇所捨コンへ水抜き穴を設けること

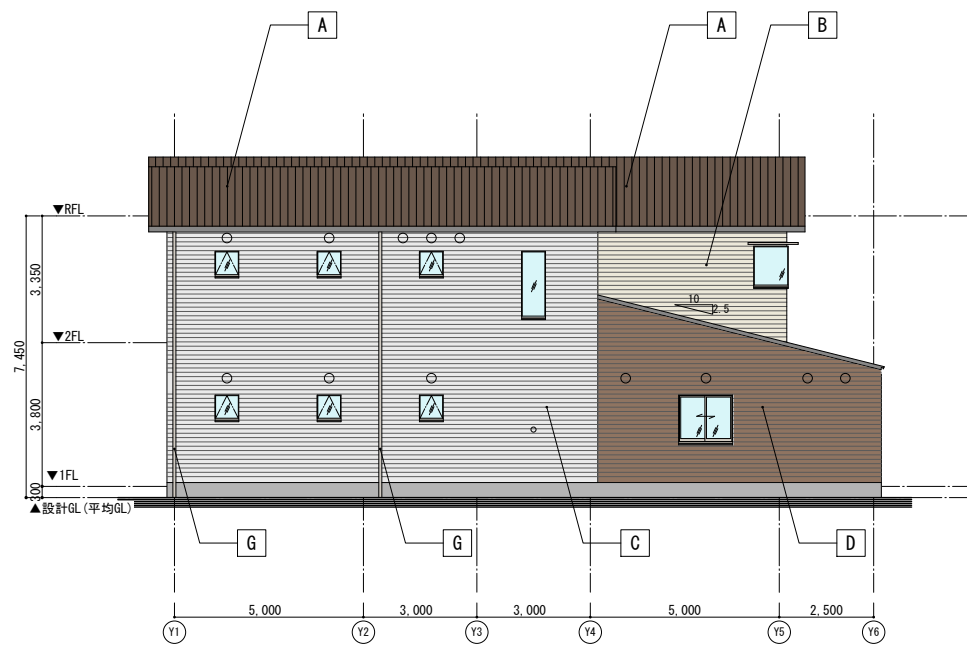




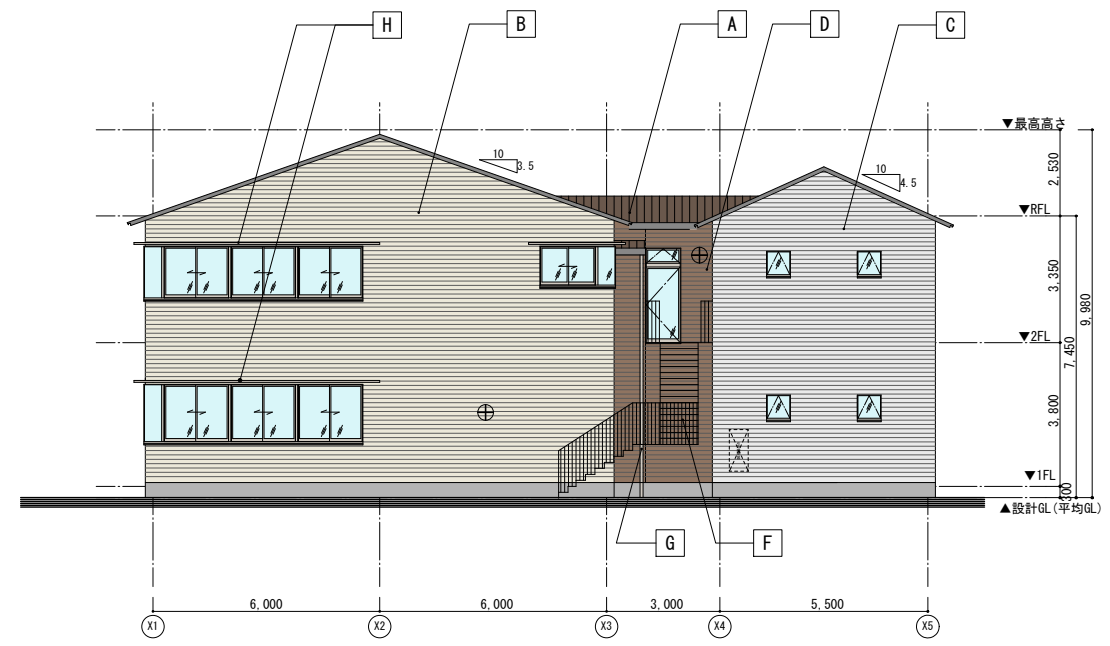
■西側立面図



■北側立面図

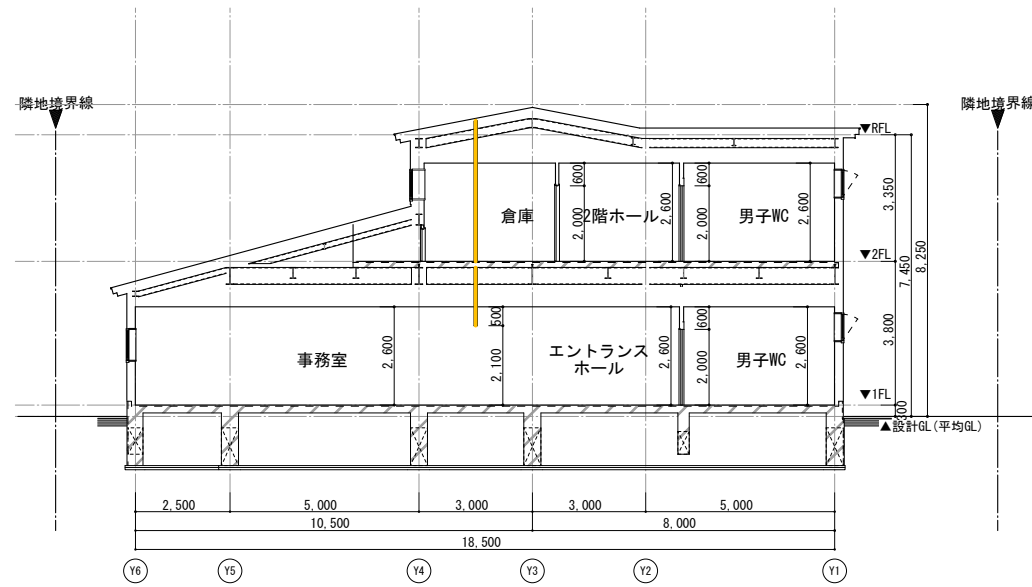


■東側立面図

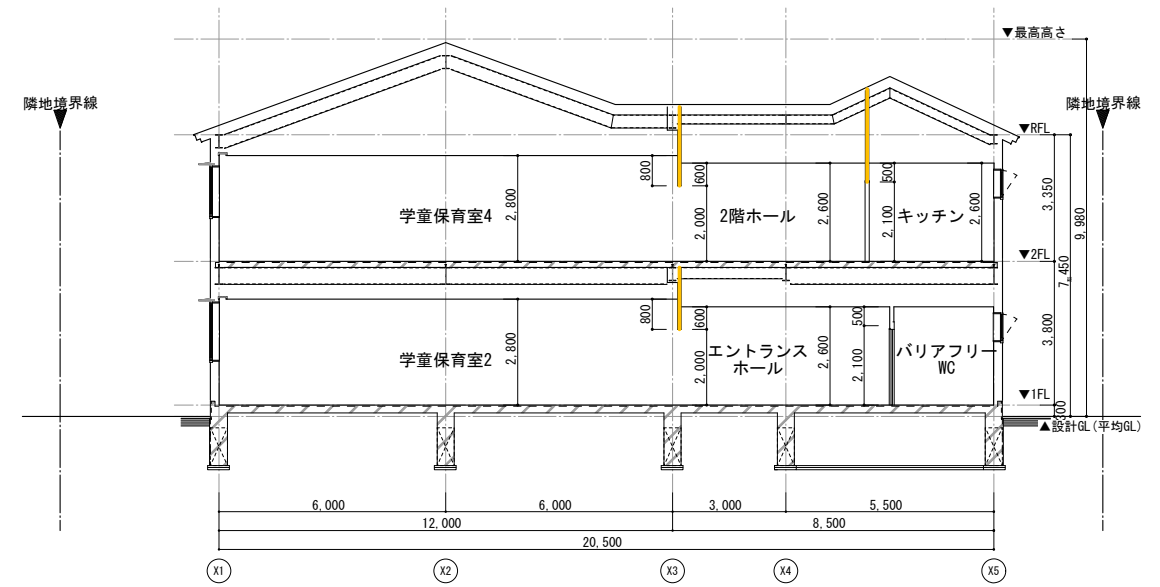


■南側立面図

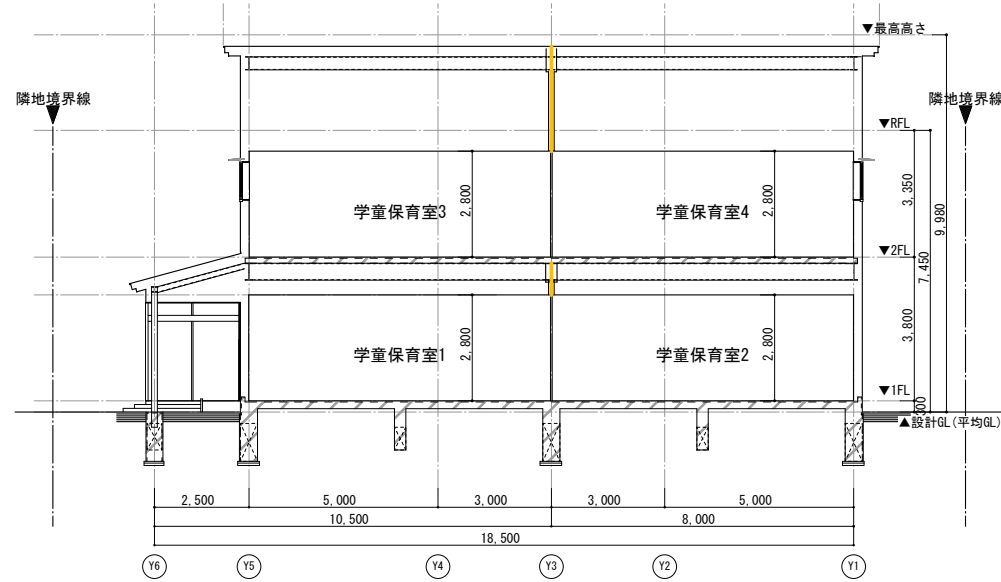
<p><b>A</b> 屋根：かん合式立ハゼ葺き#410 カラーガルバリウム鋼板t0.4 コゲチャ</p>	<p><b>C</b> 外壁2(アクセント色)：窯業系サイディングt16 ヨコ張り (ニチハ：モエンエクセラード16 フラッグ プレミアム プレスMGグレー30同等品以上)</p>	<p><b>E</b> 屋外ポーチ独立鉄骨柱：DP塗装</p>	<p><b>G</b> 壁紙：カラーVPφ75</p>	<p>○ ベントキャップ：薄型フラットフード200φ(指定色焼付塗装) (機械設備工事)</p>	<p>⊕ 引込開閉器(指定色焼付塗装) (電気設備工事)</p>
<p><b>B</b> 外壁1(基調色)：窯業系サイディングt16 ヨコ張り (ニチハ：モエンエクセラード16 フラッグ プレミアム プレスMGアイボリー30同等品以上)</p>	<p><b>D</b> 外壁3(アクセント色)：窯業系サイディングt16 ヨコ張り (ニチハ：モエンエクセラード16 フラッグ プレミアム プレスMGビター30同等品以上)</p>	<p><b>F</b> 屋外鉄骨階段：DP塗装</p>	<p><b>H</b> 庇：アルミ庇 (0300)</p>	<p>⊕ 壁付け屋外照明：LEDブラケットφ370 (電気設備工事)</p>	



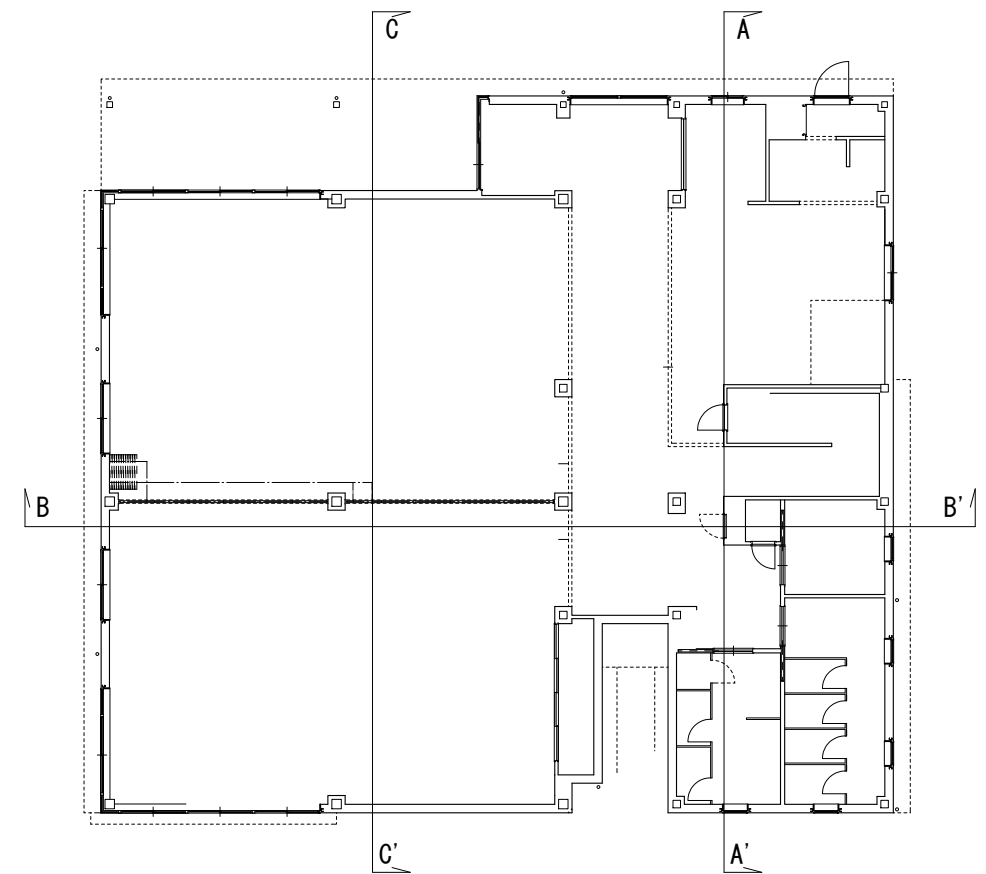
■A-A' 断面図



■B-B' 断面図



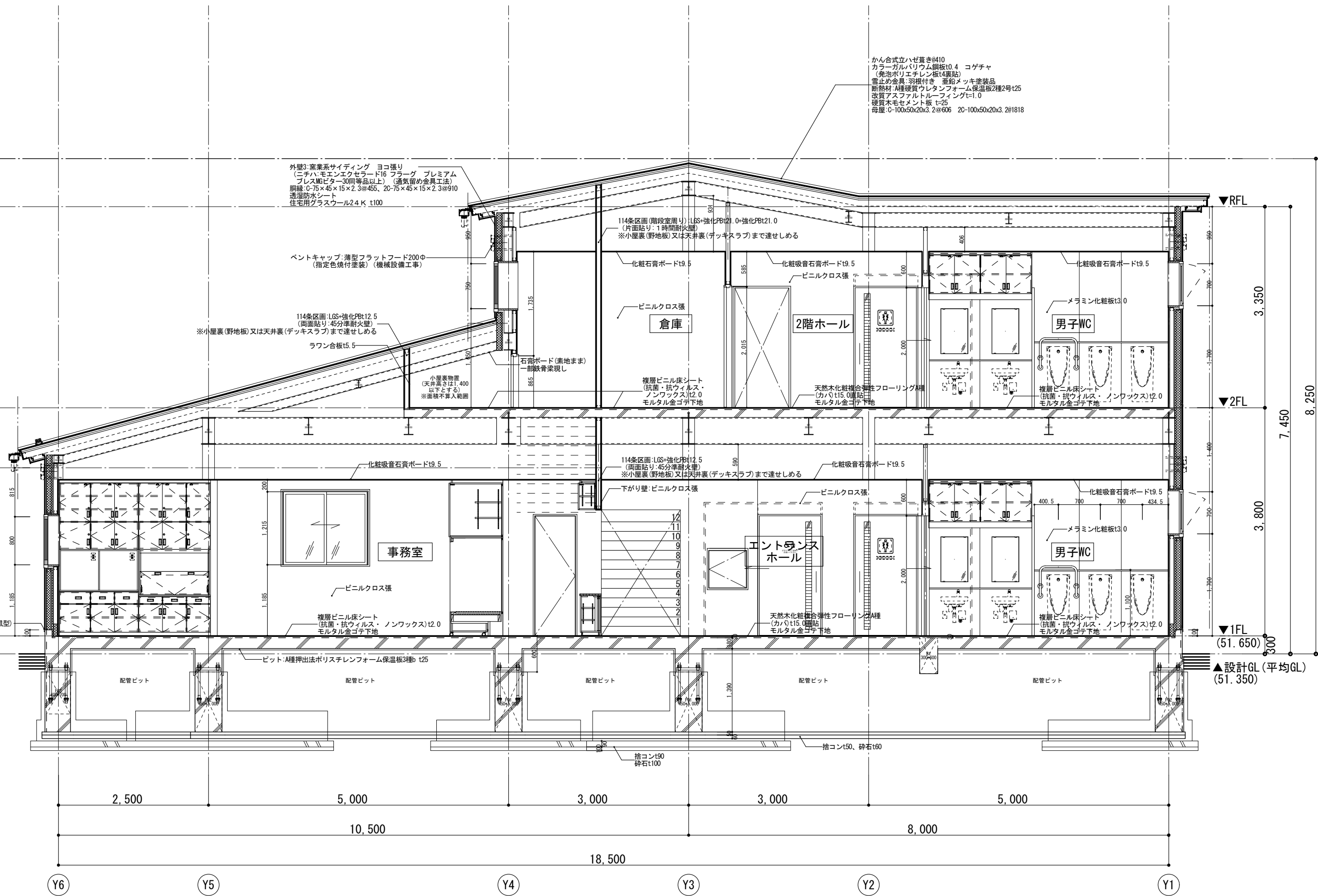
■C-C' 断面図



■キープラン

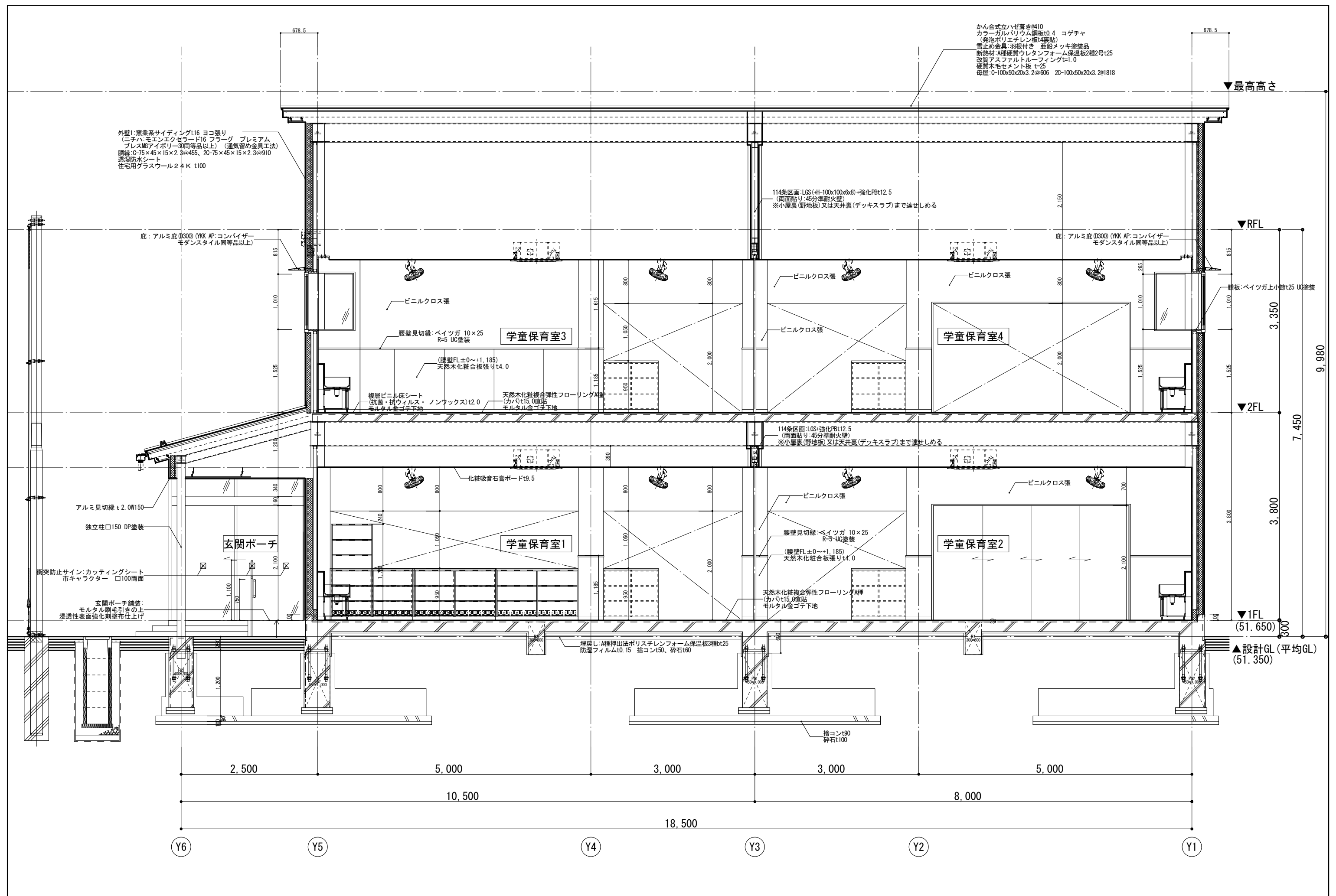
凡例	記号	色	内容
	オレンジ		令114条の2区画 (45分準耐火構造) ※小屋裏又は天井裏まで達せしめる

工事名	野寺放課後児童保育室建設工事		
図面名	断面図	縮尺	A1: 1:100 A3: 1:200
図面番号	A-12		

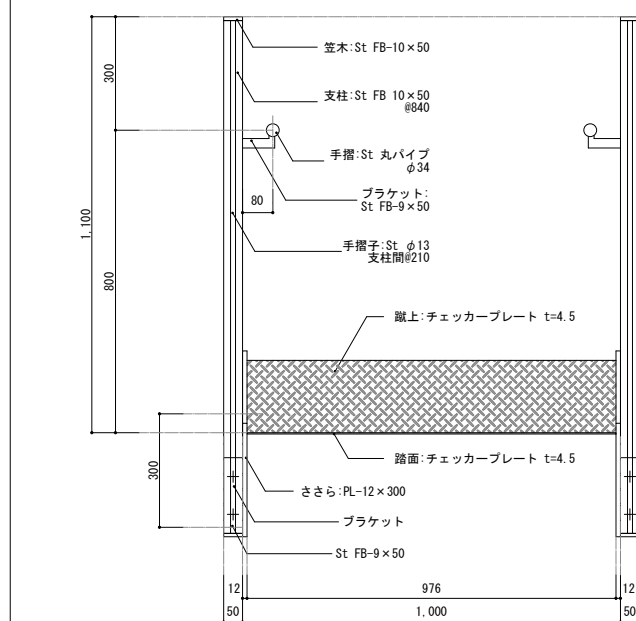
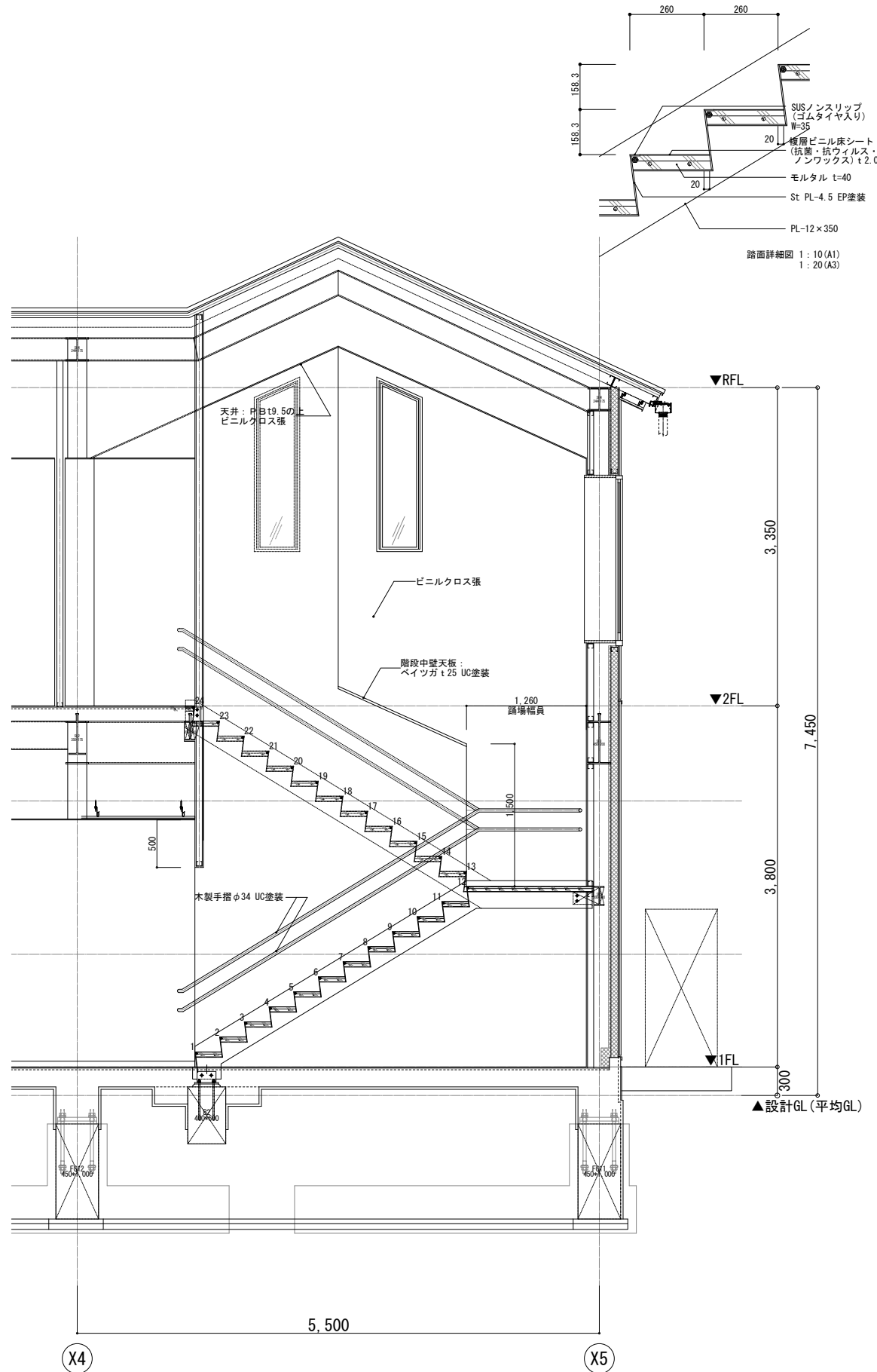


工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	縮尺	A1:1:30 A3:1:60	図面番号	A-13
図面名	矩計図-1				

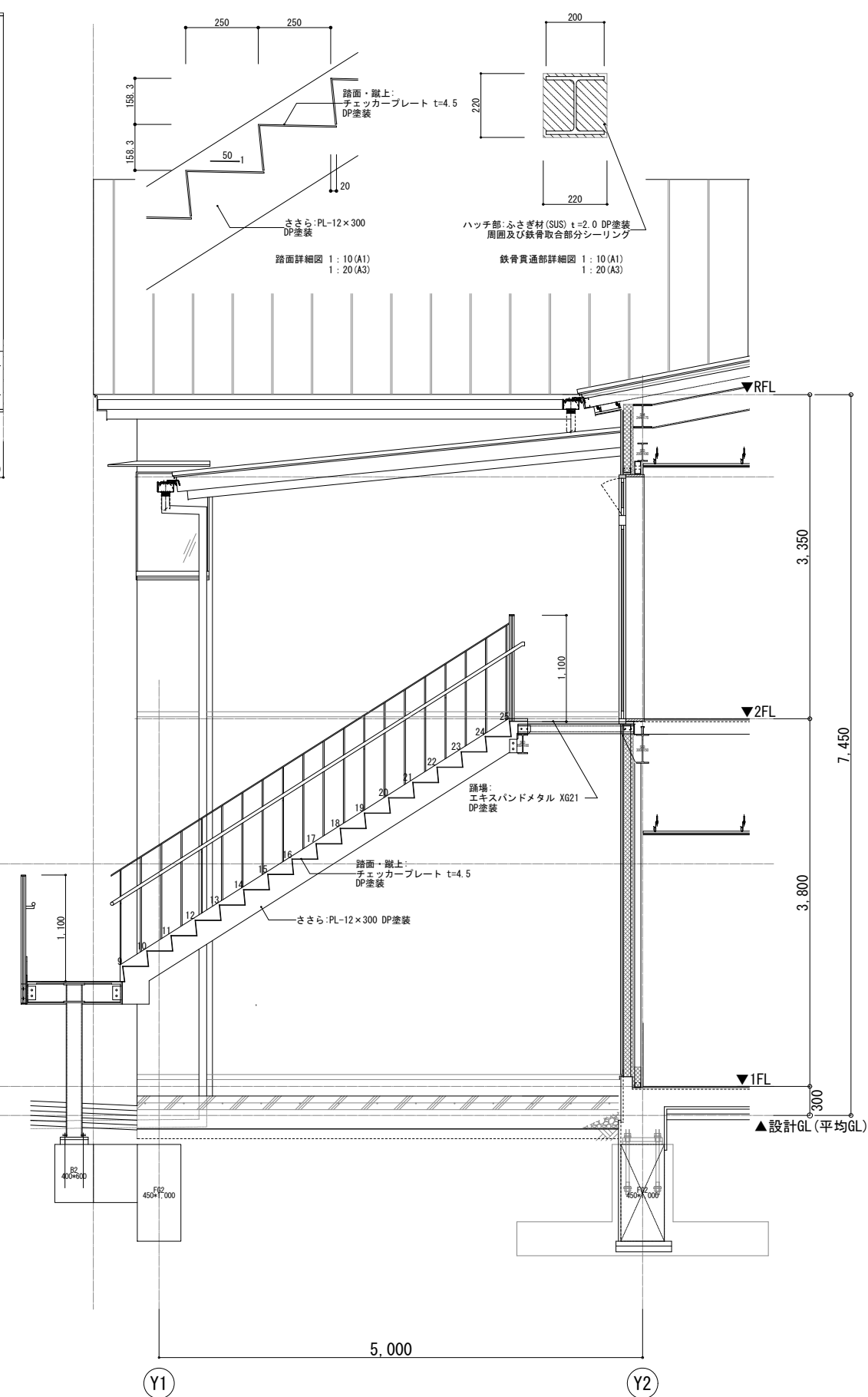
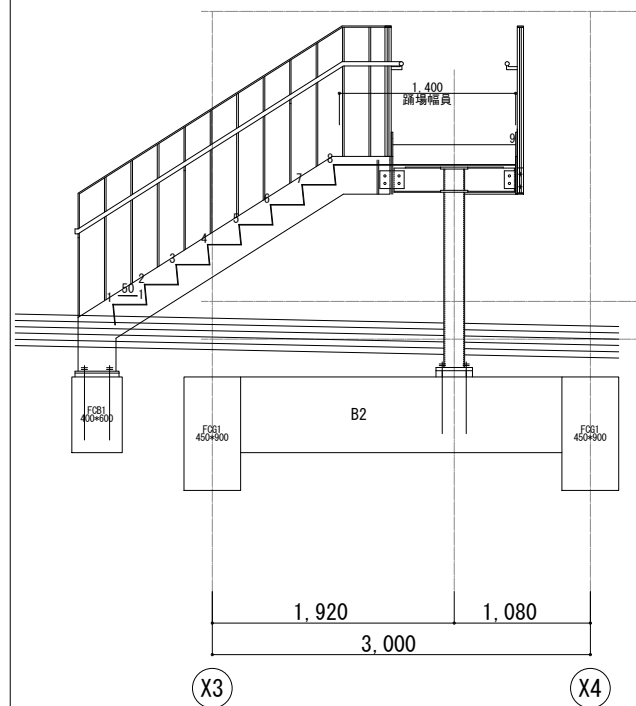




工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	縮尺	A1:1:30 A3:1:60	図面番号	A-15
図面名	矩計図-3				



階段断面詳細図 1: 10 (A1)  
1: 20 (A3)  
※特記なき限り外部階段スチールは、DP塗装仕上げとする







名称	性能	数量	アルミサッシ 引違い窓+緩滑り出し窓+FIX窓	—	AW-1A:1, AW-1B:1	アルミサッシ 引違い窓+緩滑り出し窓+FIX窓	—	AW-2A:1, AW-2B:1	アルミサッシ 引違い窓+FIX窓	—	AW-3A:1, AW-3B:1	アルミサッシ 引出し引違い窓+緩滑り内倒し窓	—	2	アルミサッシ 引違い窓	—	2	アルミサッシ 内倒し窓	—	10	名称	性能	数量	
窓																					窓			
使用箇所	保育室1、保育室2			保育室3、保育室4			保育室3、保育室4			保育室1、保育室2			保育室3、保育室4			1.2階男子WC、1.2階女子WC、多目的WC、2階キッチン			使用箇所					
ガラス	塗装	枠見込	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	ガラス	塗装	枠見込	
閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	クレ(FL+1,500)	—	KH	クレ(FL+1,500)	—	KH	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	—	クレ(FL+1,500)	閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物
音響形状	窓(扉)枠	備考	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	音響形状	窓(扉)枠	備考	
名称	性能	数量	アルミサッシ 引違い窓	—	1	アルミサッシ 引違い窓	—	1	アルミサッシ 内倒し窓	—	1	アルミサッシ FIX窓	—	1	アルミサッシ FIX窓	—	1	アルミサッシ FIX窓	—	1	名称	性能	数量	
窓																					窓			
使用箇所	事務室			事務室、2階ホール			エントランス			事務室、2階キッチン			階段室			階段室			使用箇所					
ガラス	塗装	枠見込	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	FG4	—	100(AW-10A) 130(AW-10B)	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	ガラス	塗装	枠見込	
閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	クレ(FL+1,500)	—	—	クレ(FL+1,500)	—	—	クレ(FL+1,500)	—	—	クレ(FL+1,500)	—	トップラッチ	—	—	—	—	—	—	閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	
音響形状	窓(扉)枠	備考	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	—	C	指ばさみ防突用ストッパー ガラスフィルム	音響形状	窓(扉)枠	備考	
名称	性能	数量	アルミドア ハンガー片引き戸+FIX窓	—	1	アルミドア 片開き戸+内倒し窓	—	AD-2A:1, AD-2B:1	スチールドア 点検扉	—	SD-1A:1, SD-1B:1, SD-1C:1	軽量スチールドア ハンガー片引き戸(壁内引込み戸袋内蔵)	—	6	トイレブース	—	TB-1A:2, TB-1B:2, TB-1C:2	木製フラッシュドア 収納引違い戸	—	WD-1A:1, WD-1B:1	名称	性能	数量	
窓																					窓			
使用箇所	エントランスホール			AD-2A:事務室、AD-2B:2階ホール			SD-1A:1階ホール SD-1B、SD-1C:2階ホール			1.2階男子WC、1.2階女子WC、バリアフリーWC、2階ホール			TB-1A:1.2階女子WC、TB-1B:1.2階男子WC、TB-1C:1.2階男子WC			WD-1A:学童保育室2、WD-2B:2階ホール			使用箇所					
ガラス	塗装	枠見込	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	120+アルミ額縁25	Low-E(透熱) (Low-E5+A6+T65)	—	70	—	EP塗装	70	FT64	化粧鋼板(指定色焼付塗装)	280(2階ホール)	—	メラミン化粧板	40	—	—	木(化粧材)130	ガラス	塗装	枠見込	
閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	サム錠、シリ錠(FL+1,600)	サポート引手	—	サム錠(非非常閉鎖付本錠錠) シリ錠(FL+1,600、2FL+1,500)	LH	D.T. トップラッチ	点検錠	平面ハンドル	点検用オートヘンジ	トイレ用表示錠(多目的WC)	S9引手	H(自閉式)	トイレブース用ロック (非常閉鎖装置付)	—	ゲルビレンゴ、SJS市木H60、 戸当り用掛、7&12本	シリ錠	彫込引手	—	閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	
音響形状	窓(扉)枠	備考	フラットレール	C	ガラスフィルム サキ開モヘアシール(引戸部)	D1	C	ガラスフィルム(グラデーション)、 ガラスフィルム、フック棒	—	D	—	B2	F	—	—	中心吊7&12フ&12フ	—	—	ポリ合板(木目調)	音響形状	窓(扉)枠	備考		
名称	性能	数量	木製フラッシュドア 片開き戸	—	WD-2A:1, WD-2B:1	木製フラッシュドア 両開き戸	—	1	スライディングウォール	—	SLW-1A:B:1, SLW-2A:B:1	—	—	—	—	—	—	—	—	名称	性能	数量		
窓																					窓			
使用箇所	WD-2A:階段下倉庫、 WD-2B:1階収納			倉庫			SLW-1A、1B:保育室1、2、SLW-2A、2B:保育室3、4			—			化粧鋼板(指定色焼付塗装)			—			使用箇所					
ガラス	塗装	枠見込	—	—	木(化粧材)130	—	—	木(化粧材)130	—	—	84	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ガラス	塗装	枠見込	
閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	サム錠、シリ錠	LH	D.P	サム錠、シリ錠	LH	D.P	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	
音響形状	窓(扉)枠	備考	A	A	ポリ合板(木目調)	A	A	ポリ合板(木目調)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	音響形状	窓(扉)枠	備考	
名称	性能	数量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	名称	性能	数量	
窓																					窓			
使用箇所	—			—			—			—			—			—			使用箇所					
ガラス	塗装	枠見込	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ガラス	塗装	枠見込	
閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	閉鎖装置 金物	ハンドル 押手類	建具金物	
音響形状	窓(扉)枠	備考	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	音響形状	窓(扉)枠	備考	



カーテンボックス類	
C1	カーテンボックス：ベイツガ [-180×45×125 EP塗装 カーテンレール：天井付け 静音型 ×2連 カーテン：防炎・遮光2層・タッセル付×1連
C2	カーテンボックス：ベイツガ L-150×125×125 EP塗装

天井点検口 (原則、スリム額縁型・白色塗装とする)	
建築	450×450 -
電気設備	450×450 7
機械設備	450×450 26

天井開口補強		
空調機器・制気口等	150×150	11
	200×200	16
	250×250	21
	280×280	4
	350×350	1
	450×450	1
	700×700	1
900×900	9	


天井開口補強	
照明器具等	150×1250 52

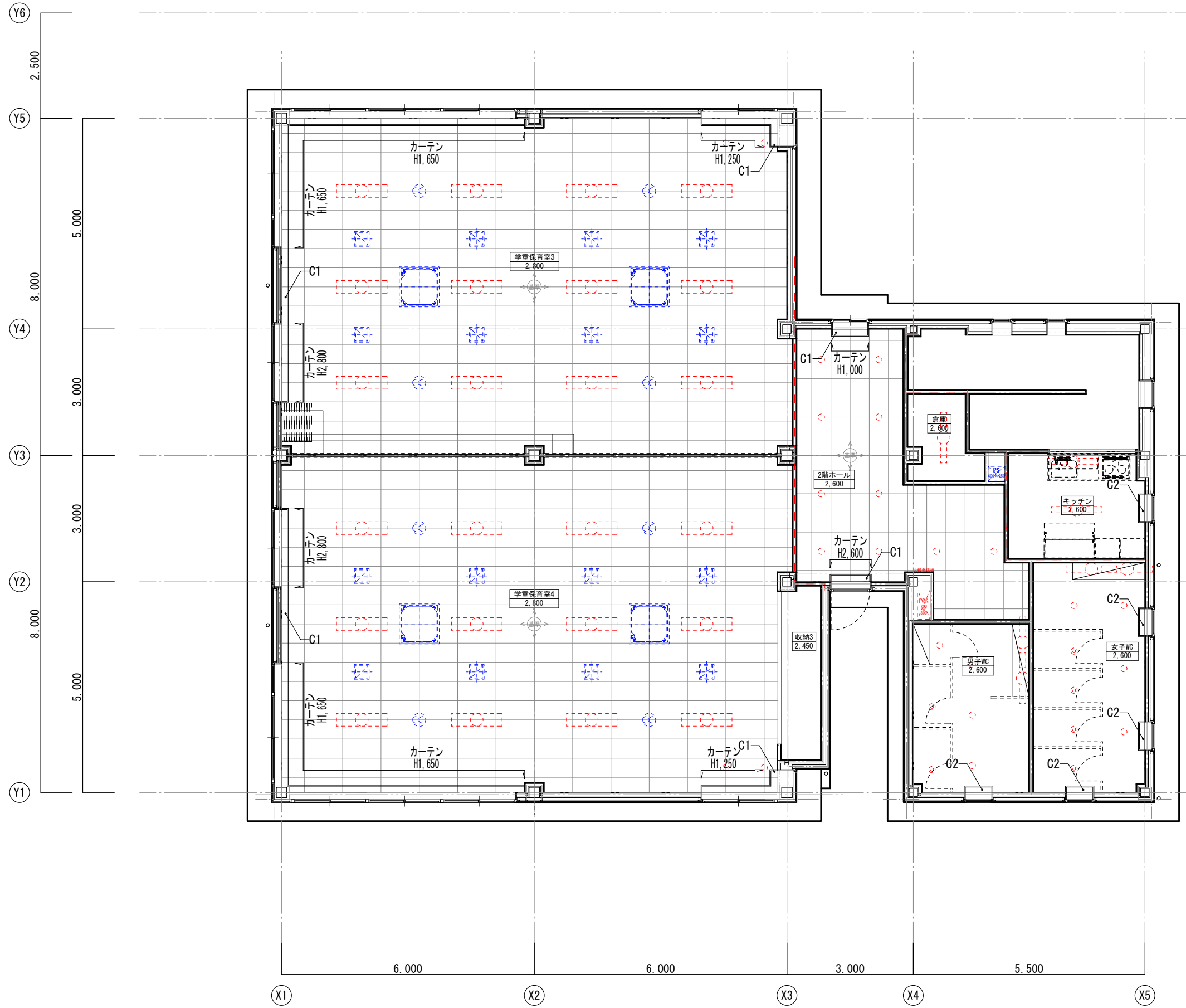
令114条の2区画 (45分準耐火構造)  
 ※小屋裏又は天井裏まで達せしめる



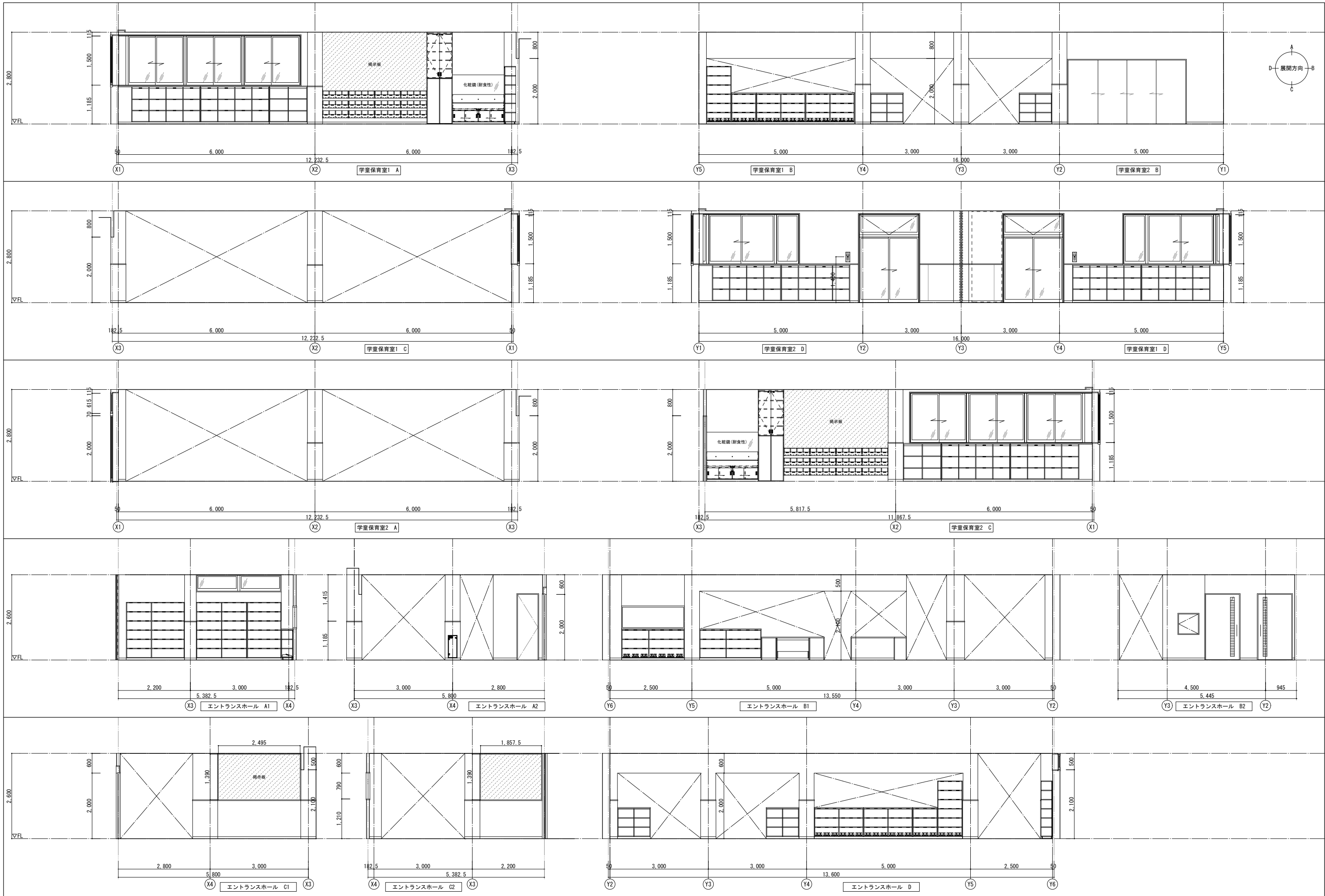
カーテンボックス類	
C1	カーテンボックス：ベイツガ [-180×45×125 EP塗装 カーテンレール：天井付 静音型 ×2連 カーテン：防炎・遮光2種・タッセル小振り付け×1連
C2	カーテンボックス：ベイツガ L-150×125×125 EP塗装

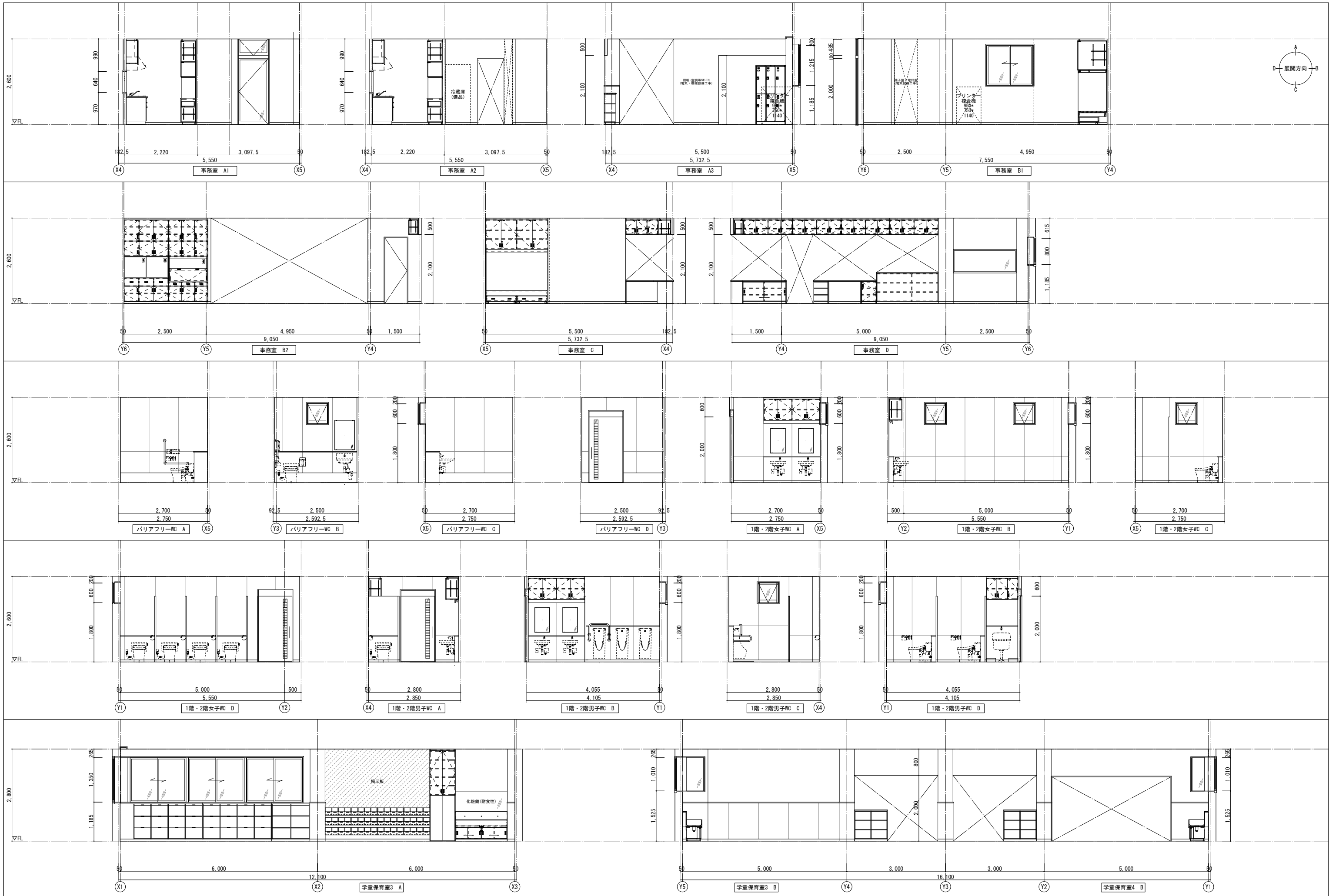
	全114条の2区画 (45分準耐火構造) ※小屋裏又は天井裏まで達せしめる
---	--



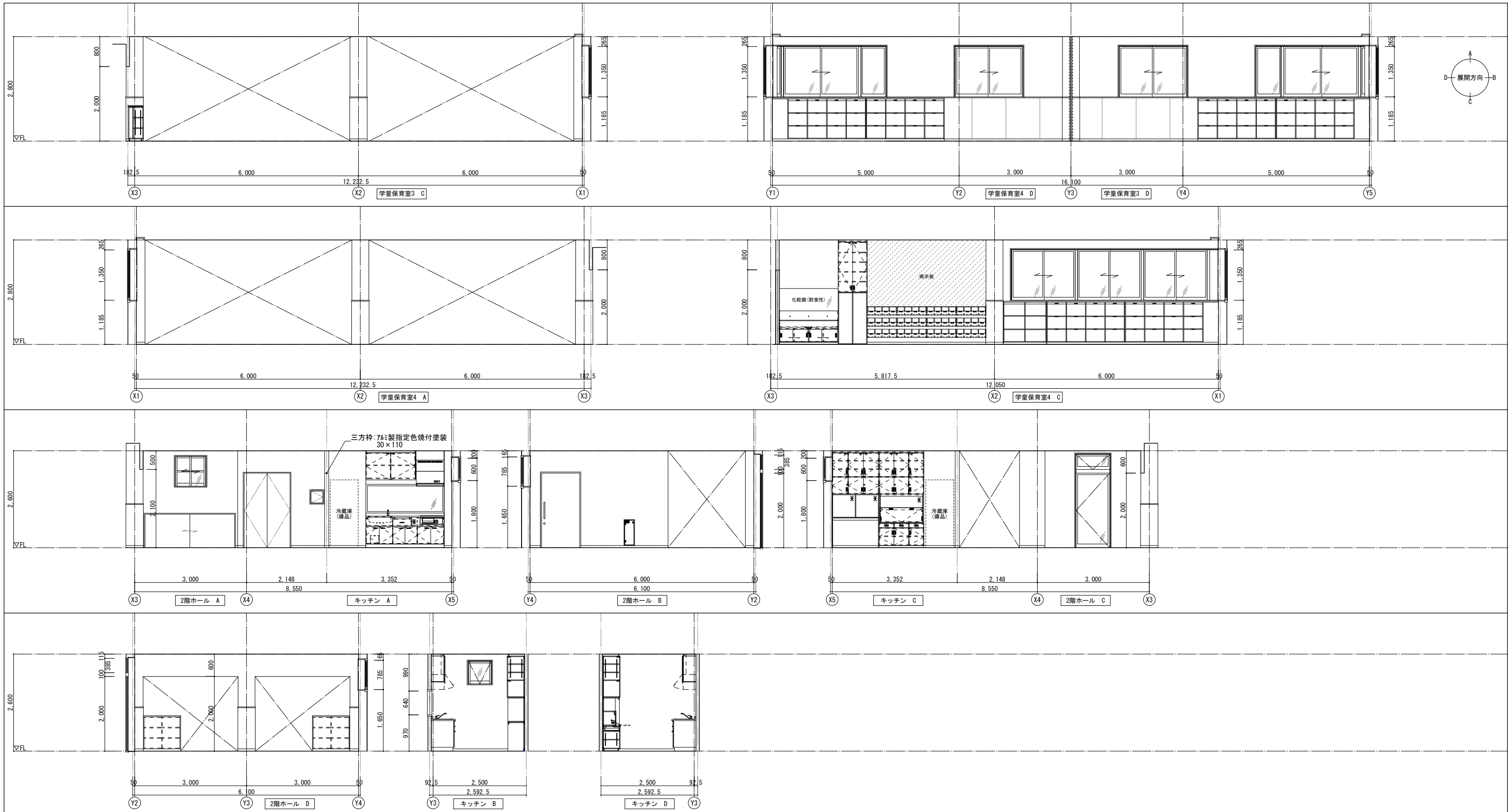
工事名 野寺放課後児童保育室建設工事		縮尺 A1:1:50 A3:1:100		図面番号 A-20
図面名 2階天井伏図				



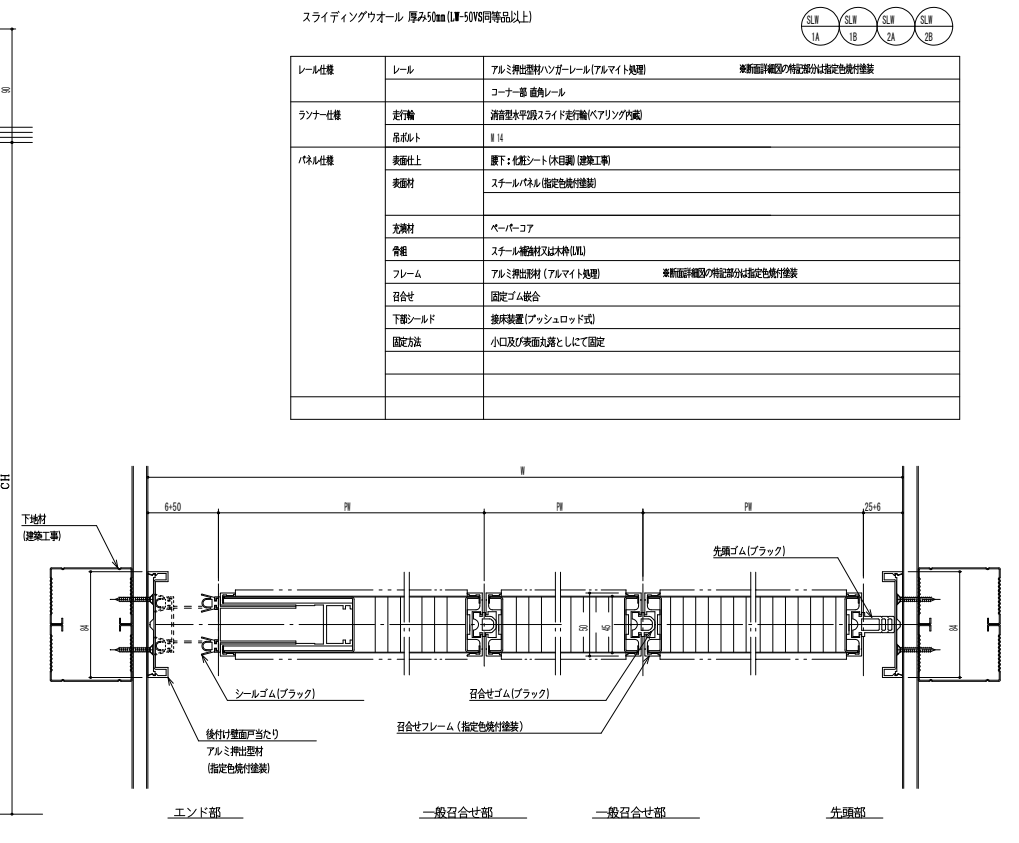
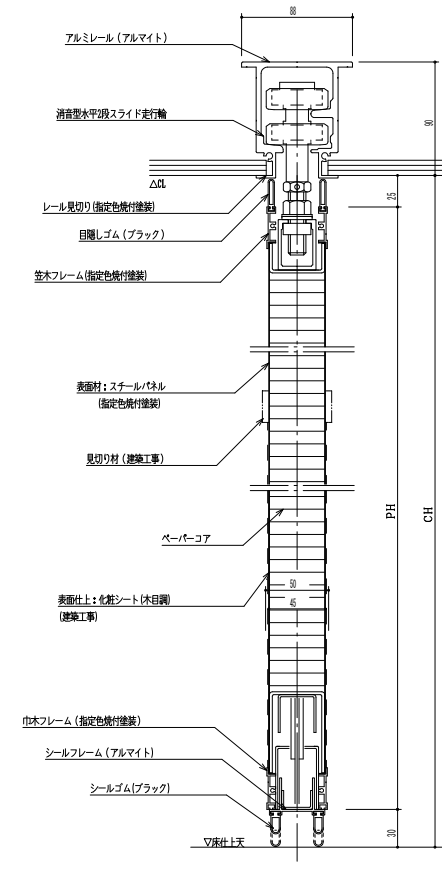
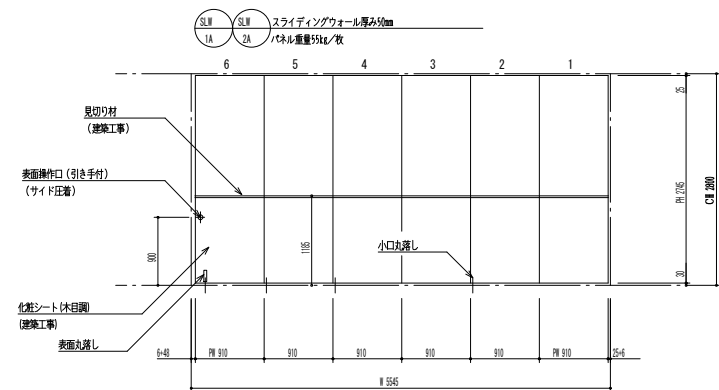
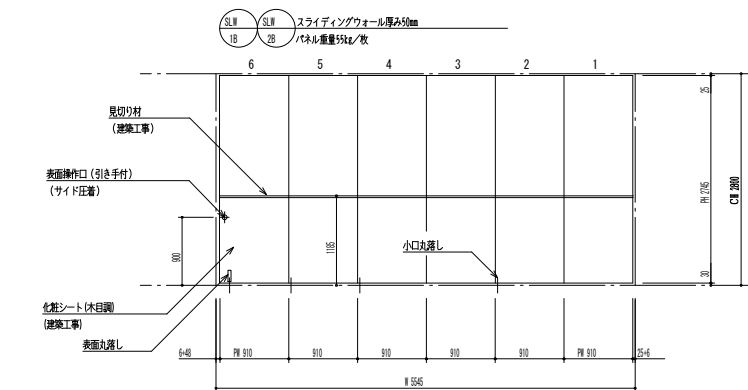
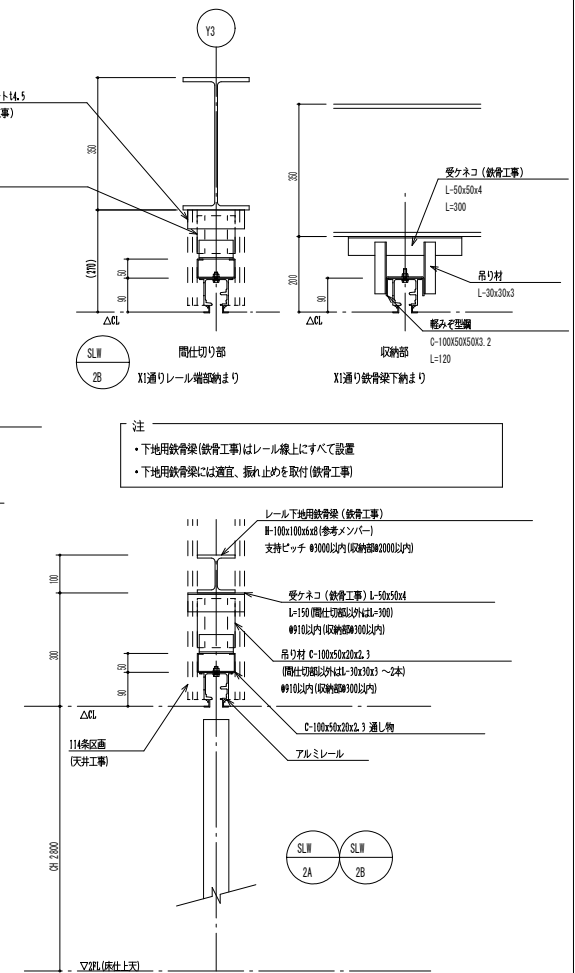
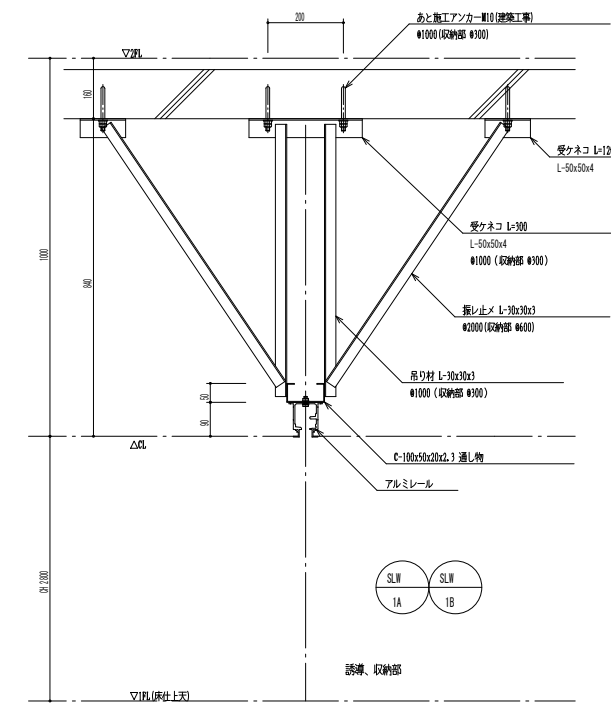
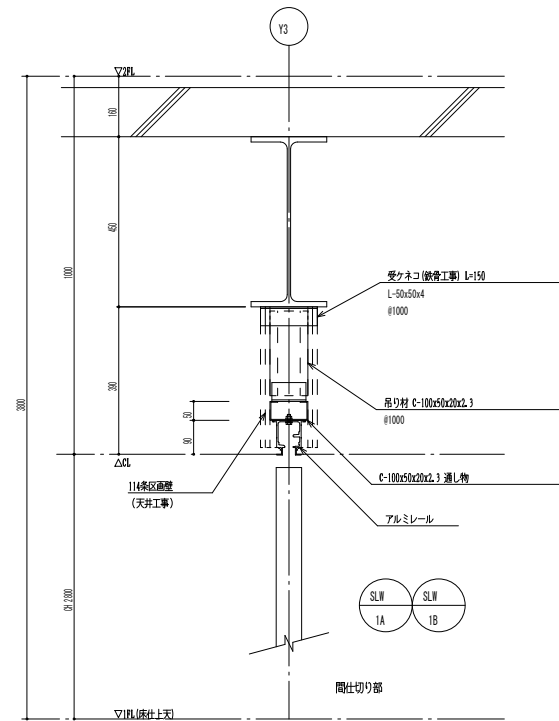
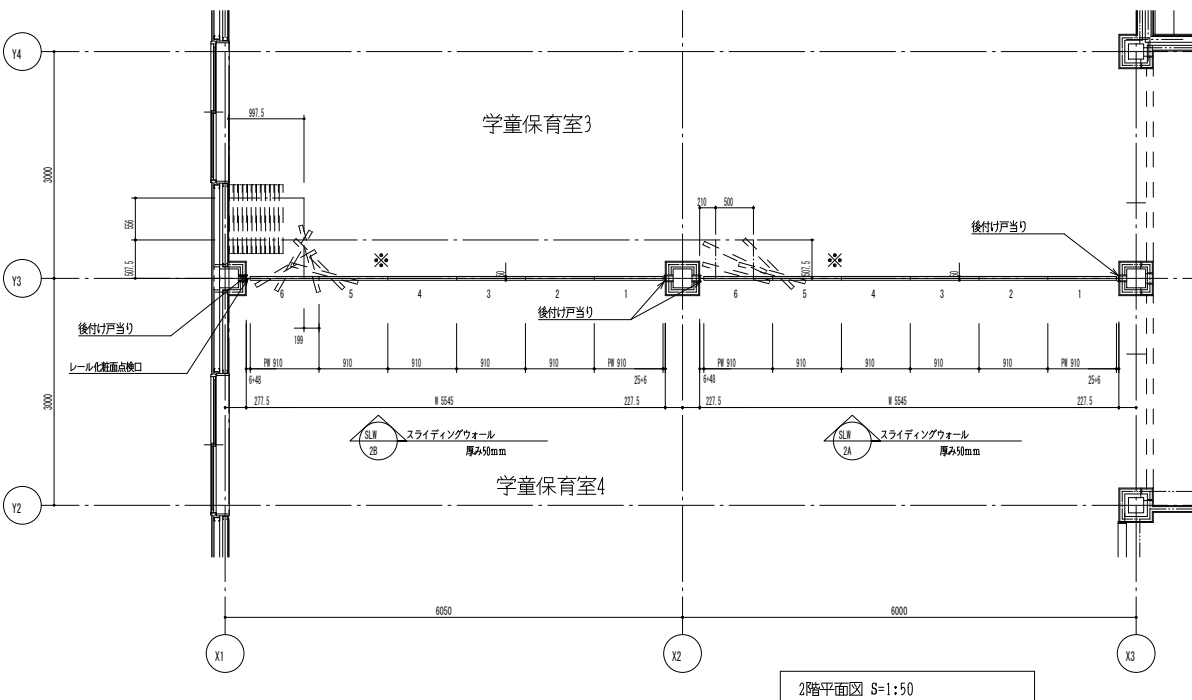
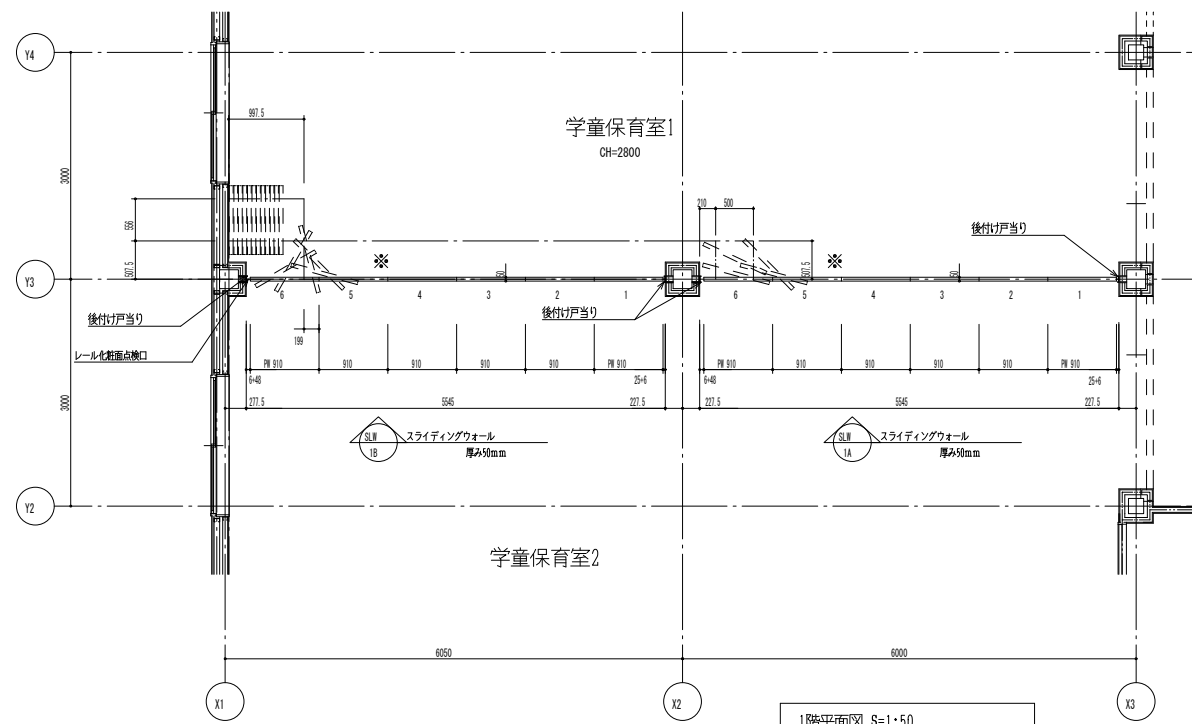
工事名 野寺放課後児童保育室建設工事		縮尺 A1:1:50 A3:1:100	図面番号 A-21
図面名 展開図 - 1			



工事名	野寺放課後児童保育室建設工事			図面番号	A-22
図面名	展開図 - 2	縮尺	A1:1:50 A3:1:100		



		工事名 野寺放課後児童保育室建設工事		
		図面名 展開図 - 3	縮尺 A1:1:50 A3:1:100	図面番号 A-23



スライディングウォール 厚み50mm (LW-50VS同等品以上)

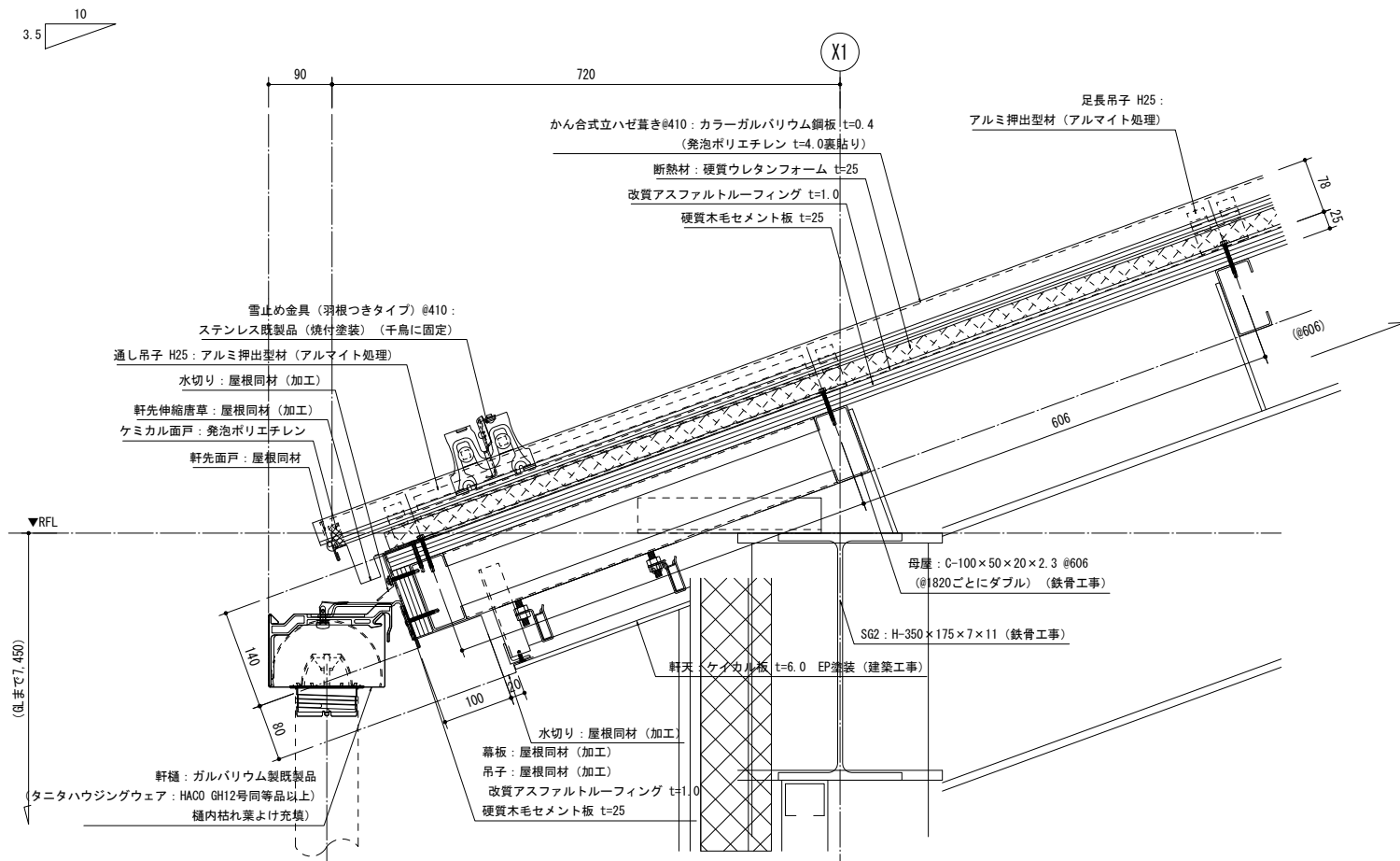
レール仕様	レール	アルミ射出成形ハンガーレール(アルマイト処理) コーナー部 直角レール	※断面詳細図の指定は指定色材仕様
ランナー仕様	走行輪	滑動型平型スライド走行輪(ベアリング内蔵)	
	吊り材	吊り材 C-100x50x20xL3	
パネル仕様	表面仕上	裏下:化粧シート(休目調) (建築工事)	
	裏面材	スチールパネル(指定色材仕様)	
	光沢材	ペーパーコア	
	骨格	スチール骨格材又は木骨(LW)	
	フレーム	アルミ射出成形材(アルマイト処理)	※断面詳細図の指定は指定色材仕様
	召合せ	固定ゴム嵌合	
	下部シールド	特殊装置(フッシュロッド式)	
	固定方法	小口及び裏面両面として固定	

※パネル下部にコーナーガード取付

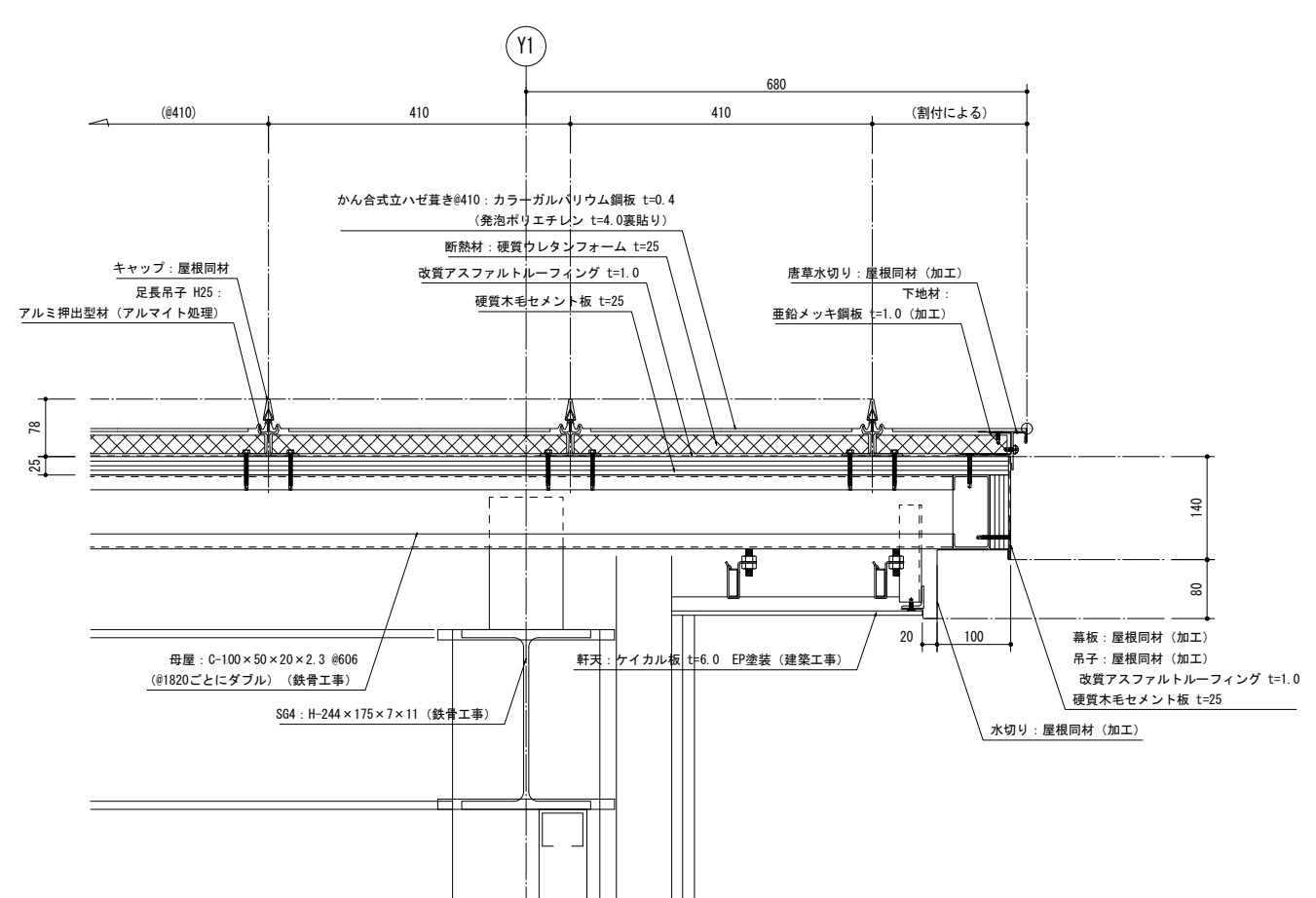
<スライディングウォール 厚み50mm> (LW-50VS同等品以上)



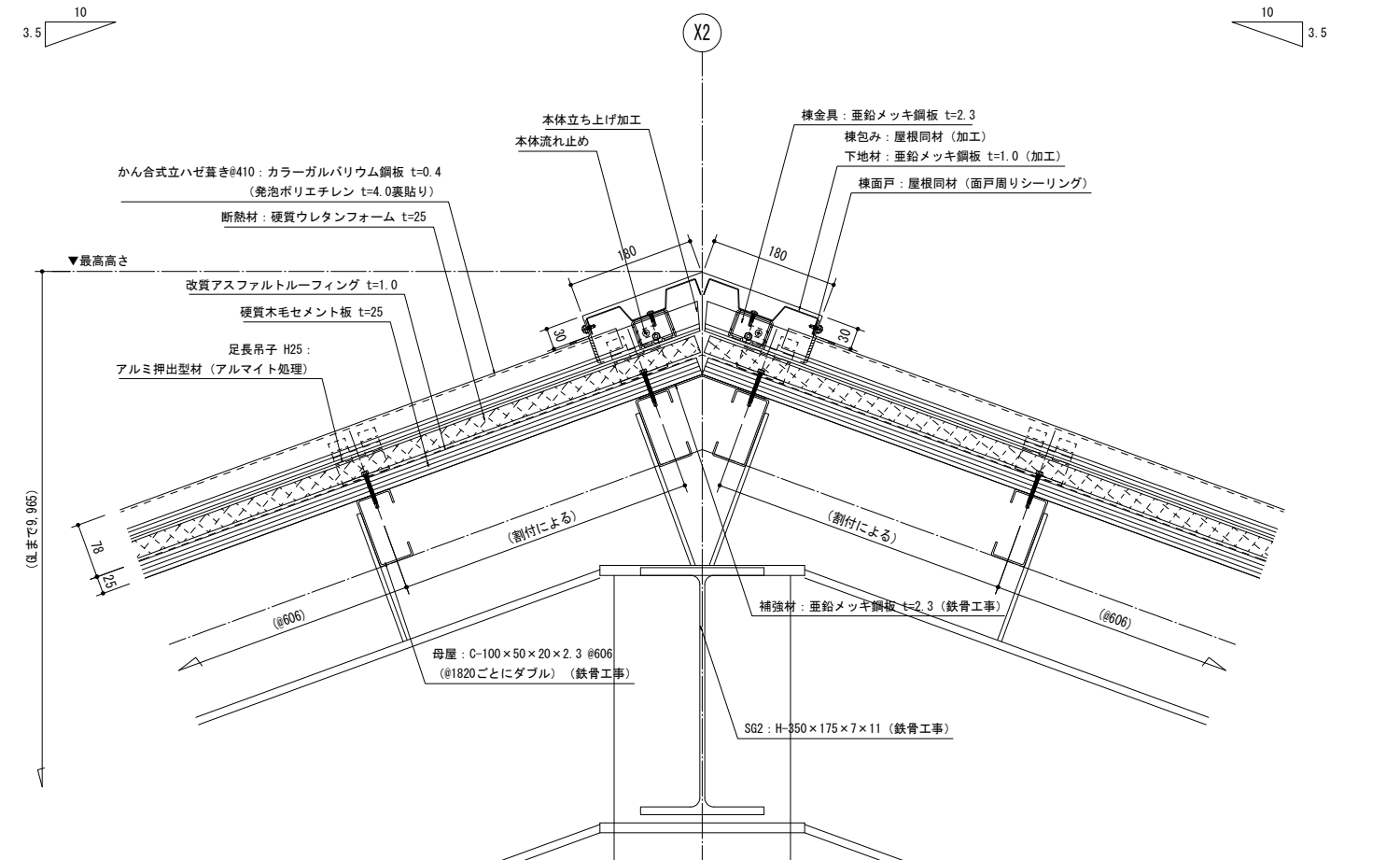
A: 軒先 (ガルバリウム製 既製品種) 断面図



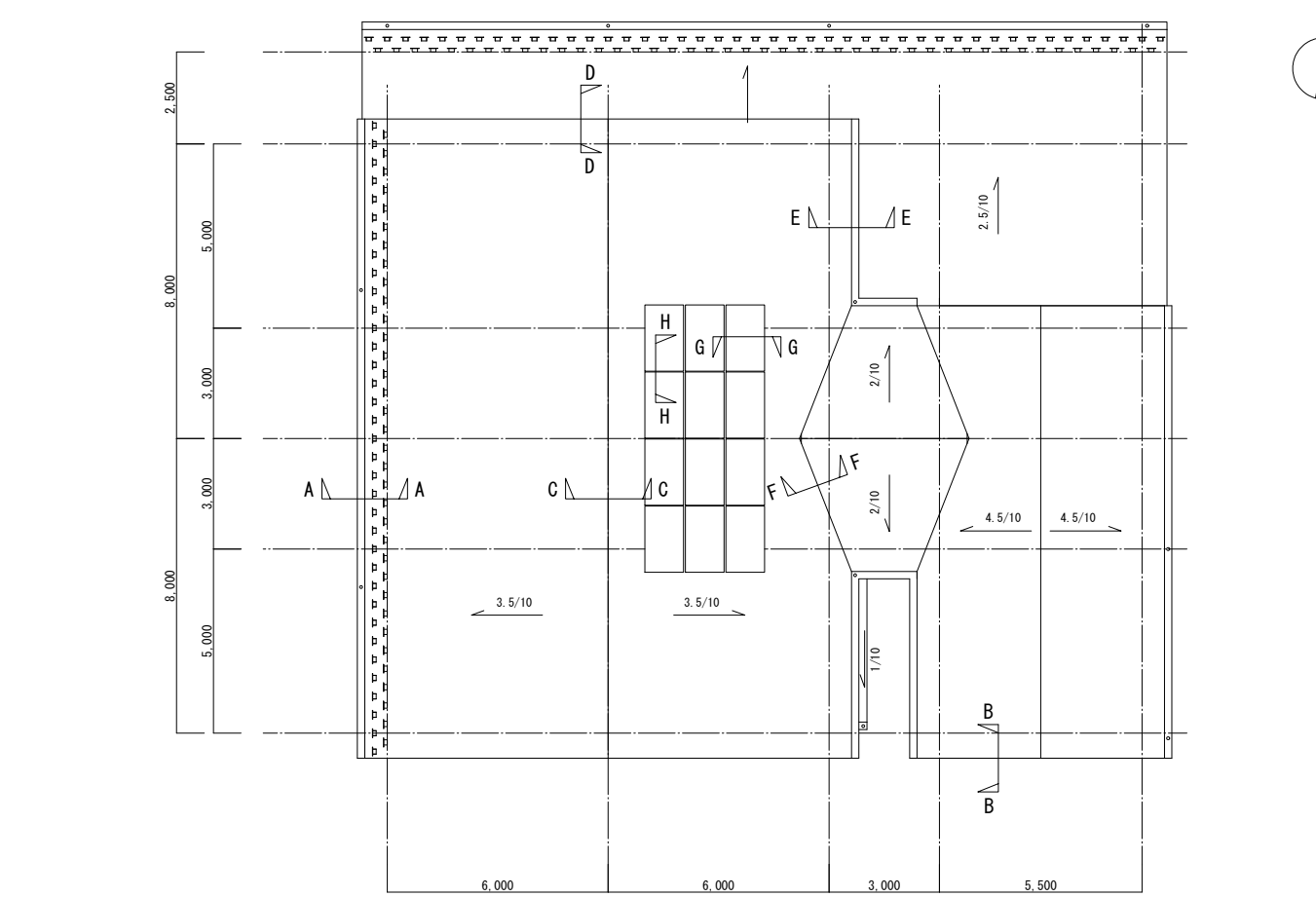
B: ケラバ 断面図



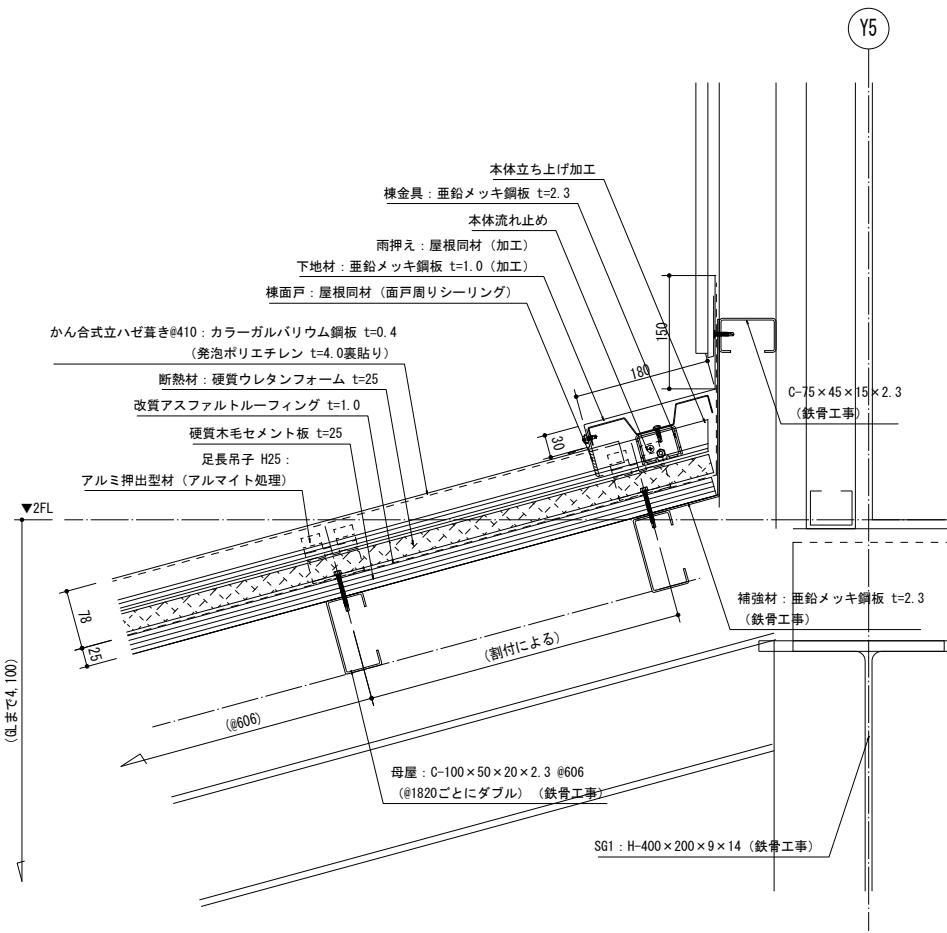
C: 棟 断面図



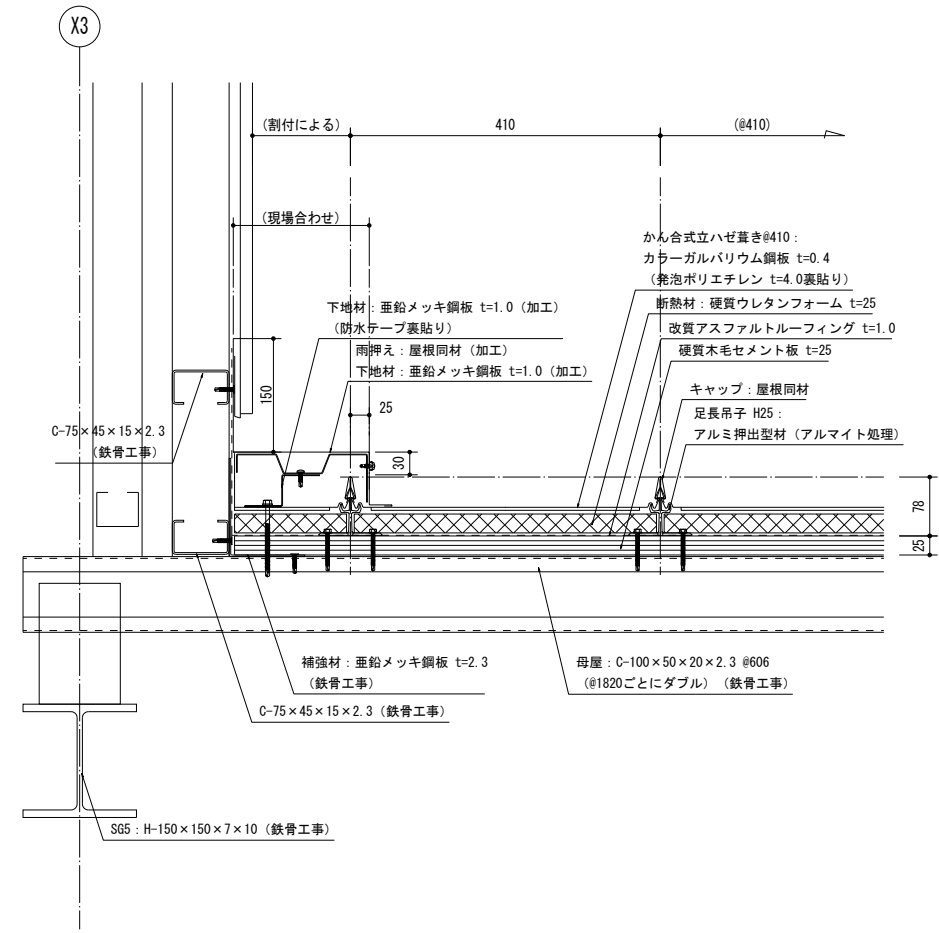
キープラン(1/200)



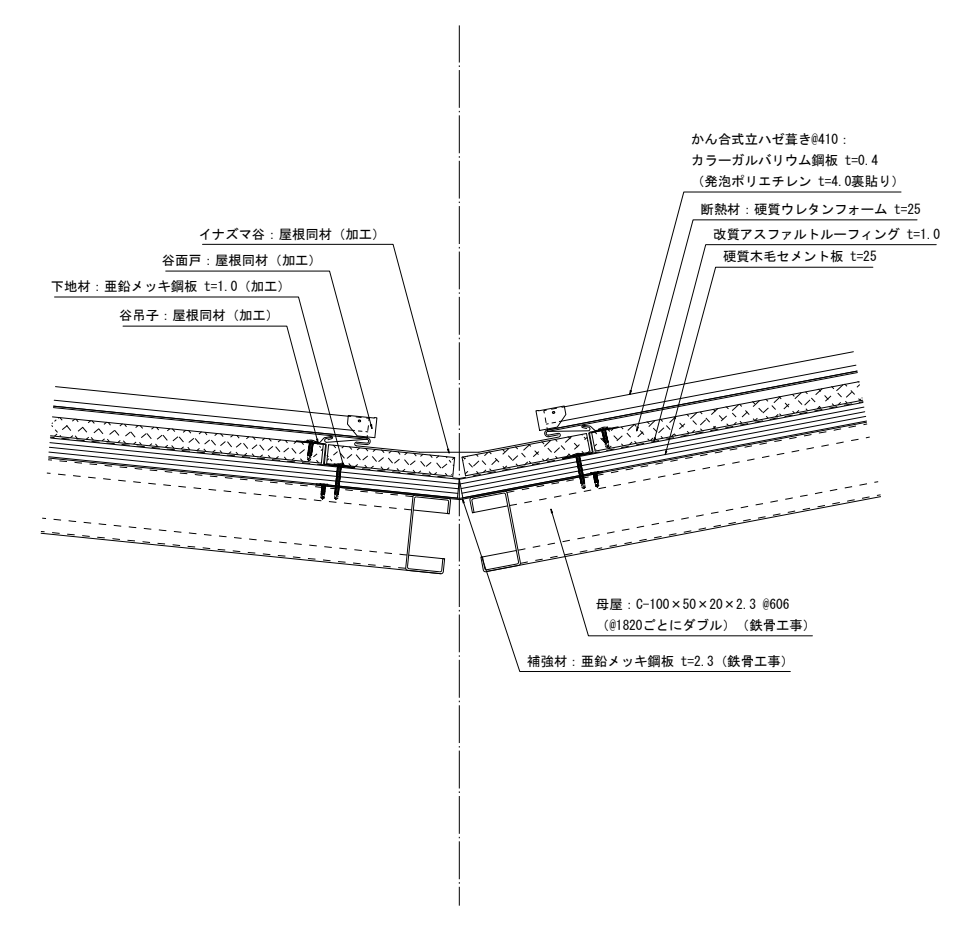
D: 壁立上り 断面図



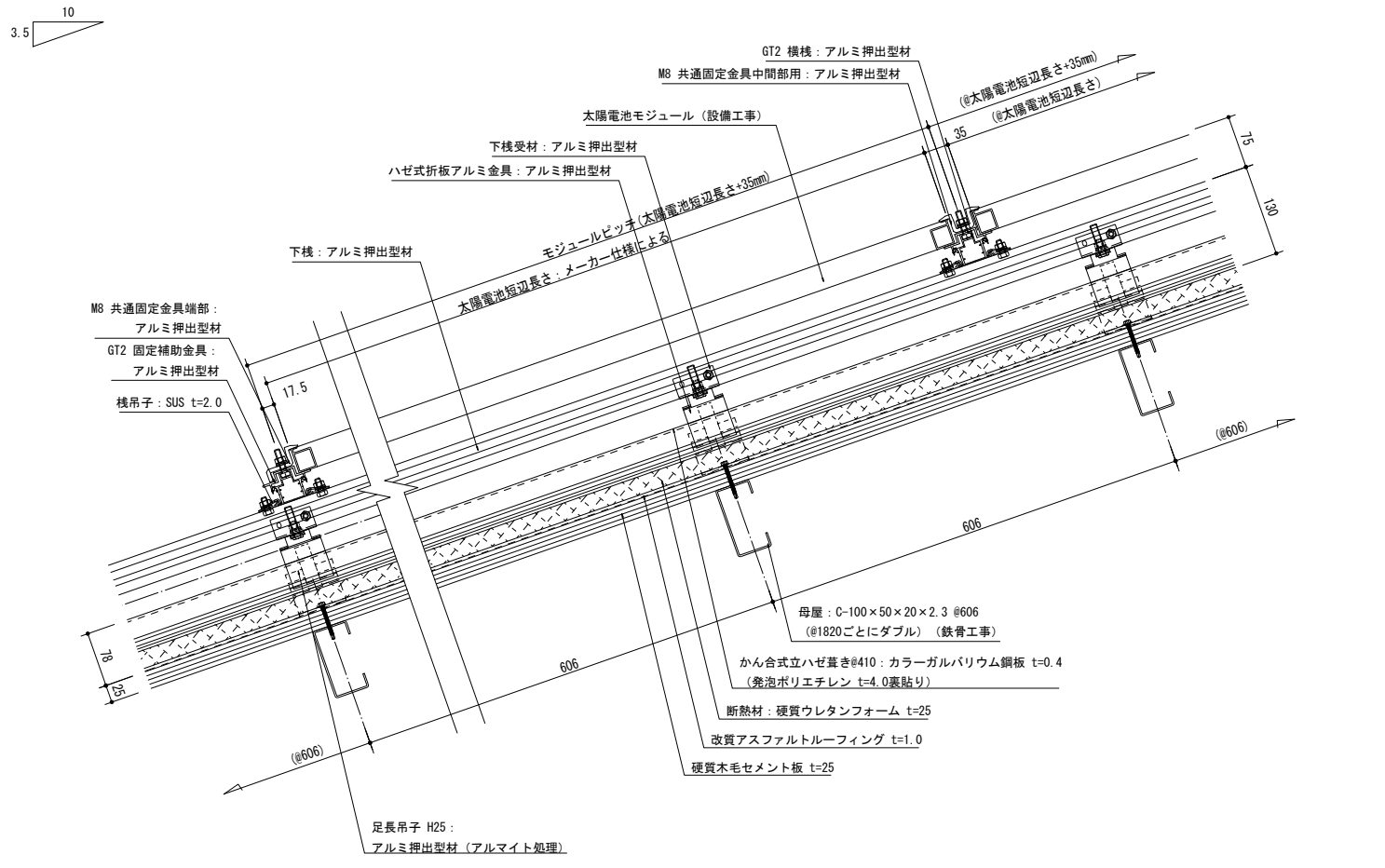
E: 壁捨て谷 断面図



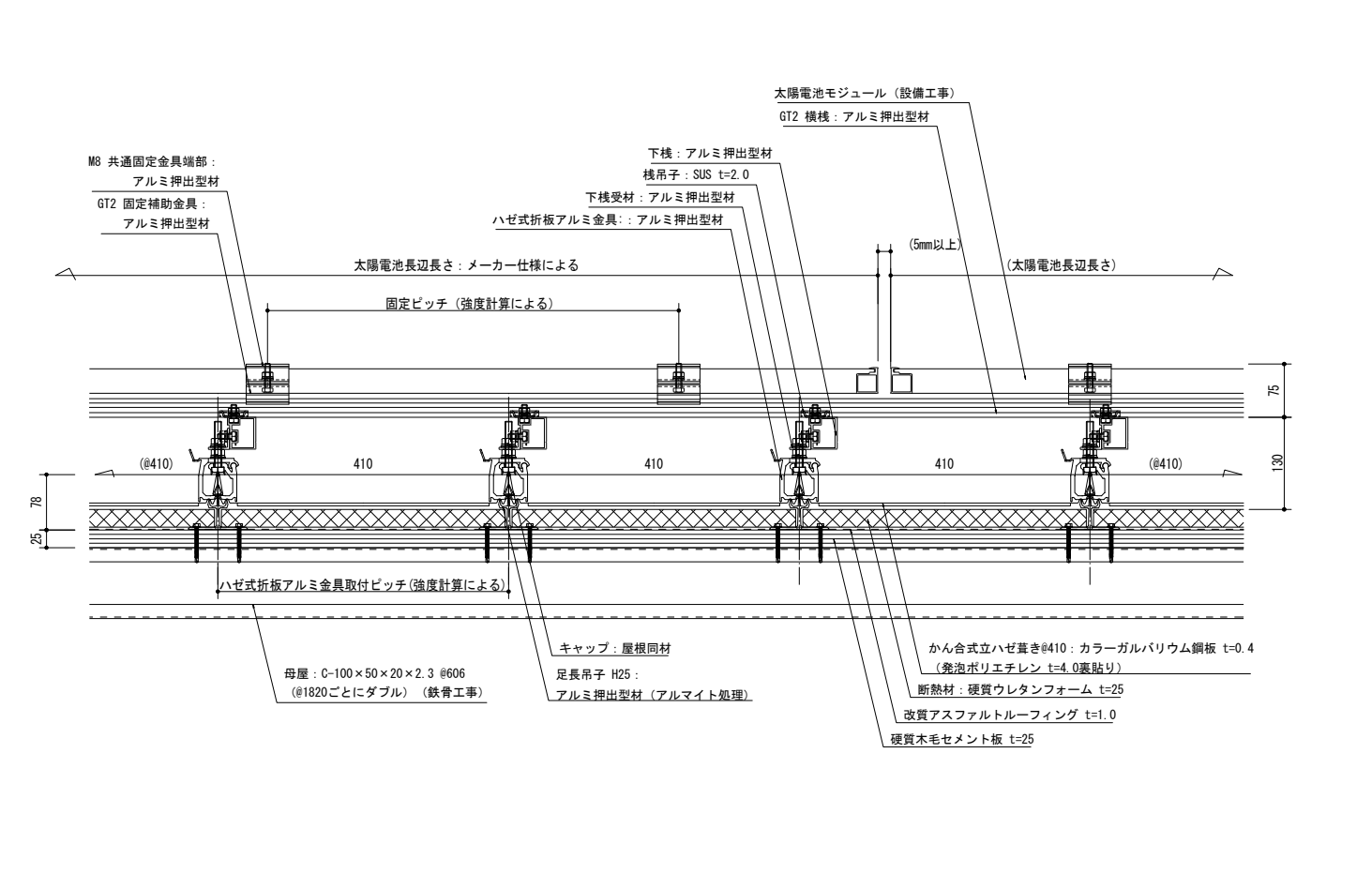
F: 谷 断面図



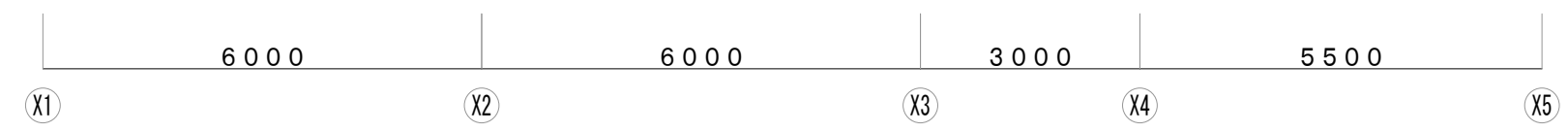
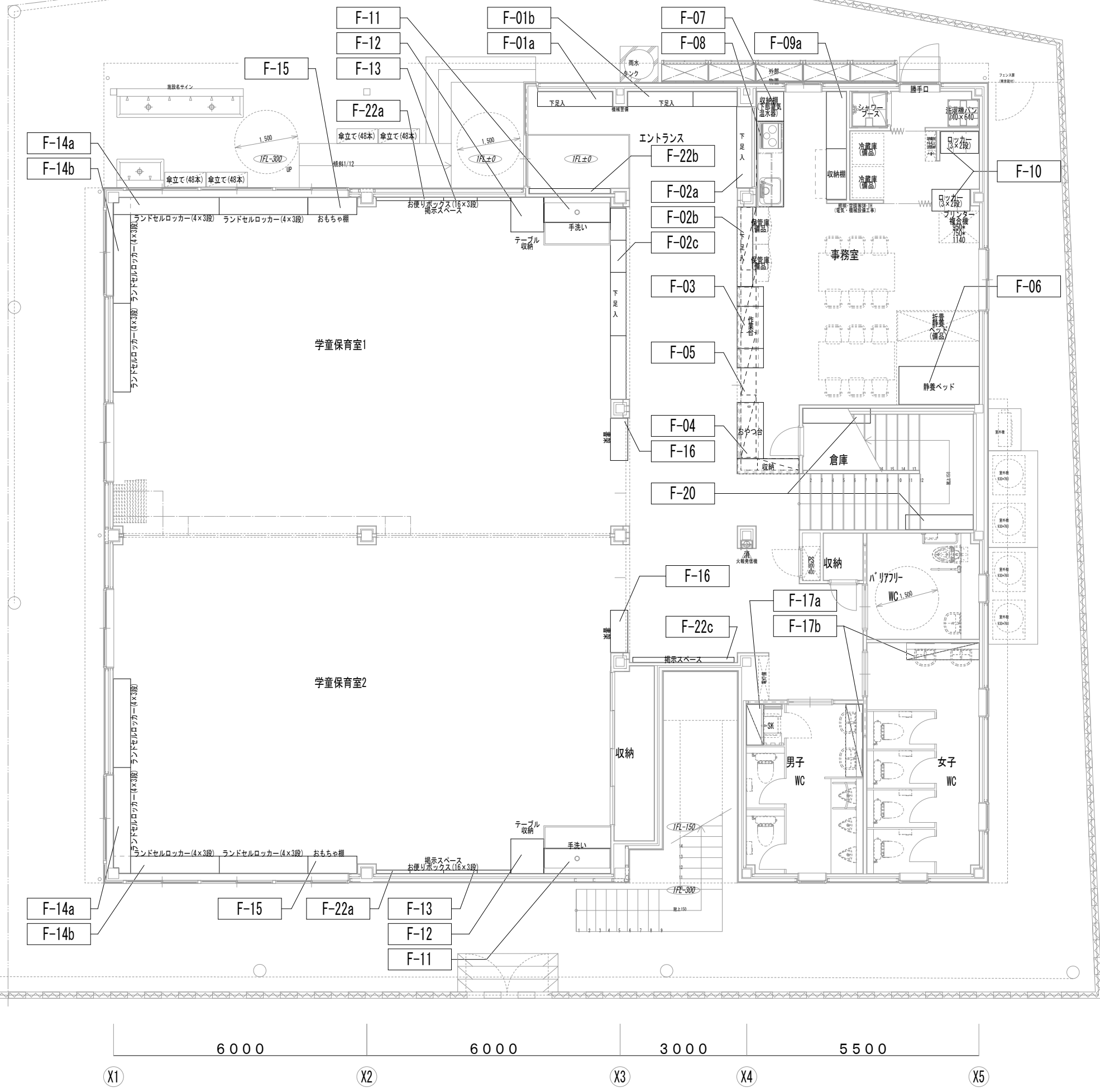
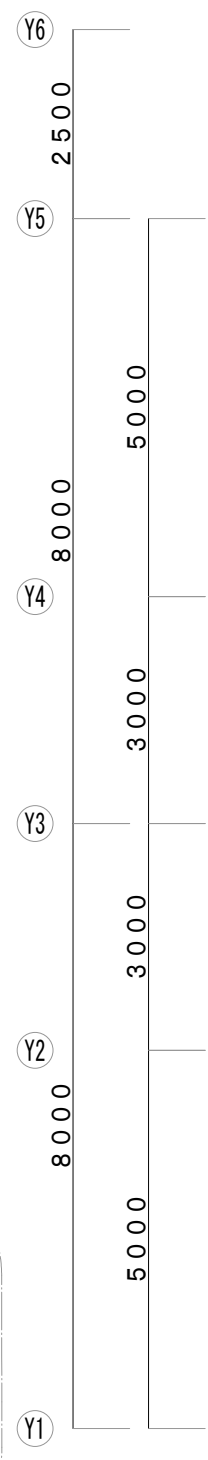
G: 太陽光金具取り付け (流れ方向) 断面図



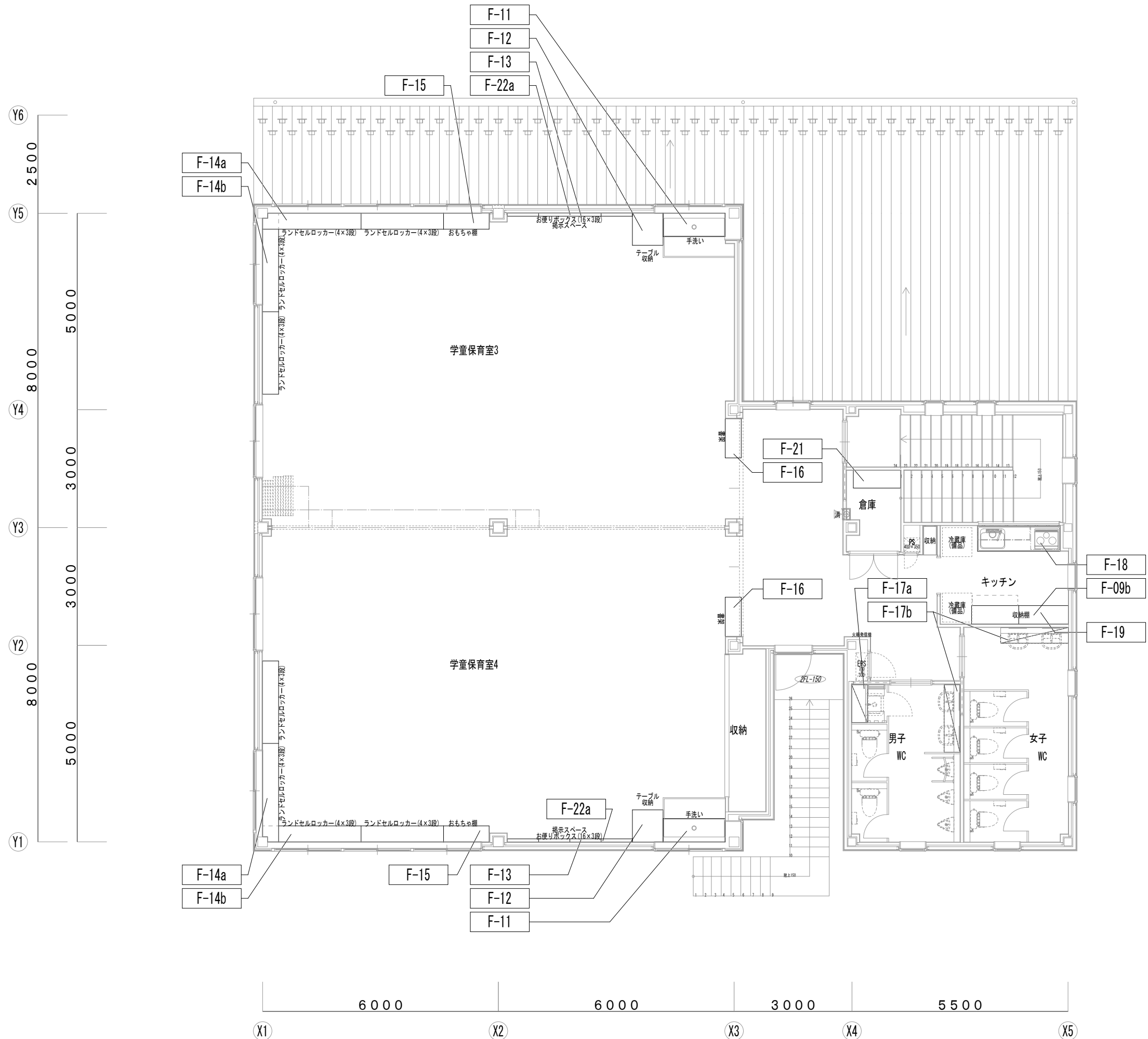
H: 太陽光金具取り付け (桁行方向) 断面図





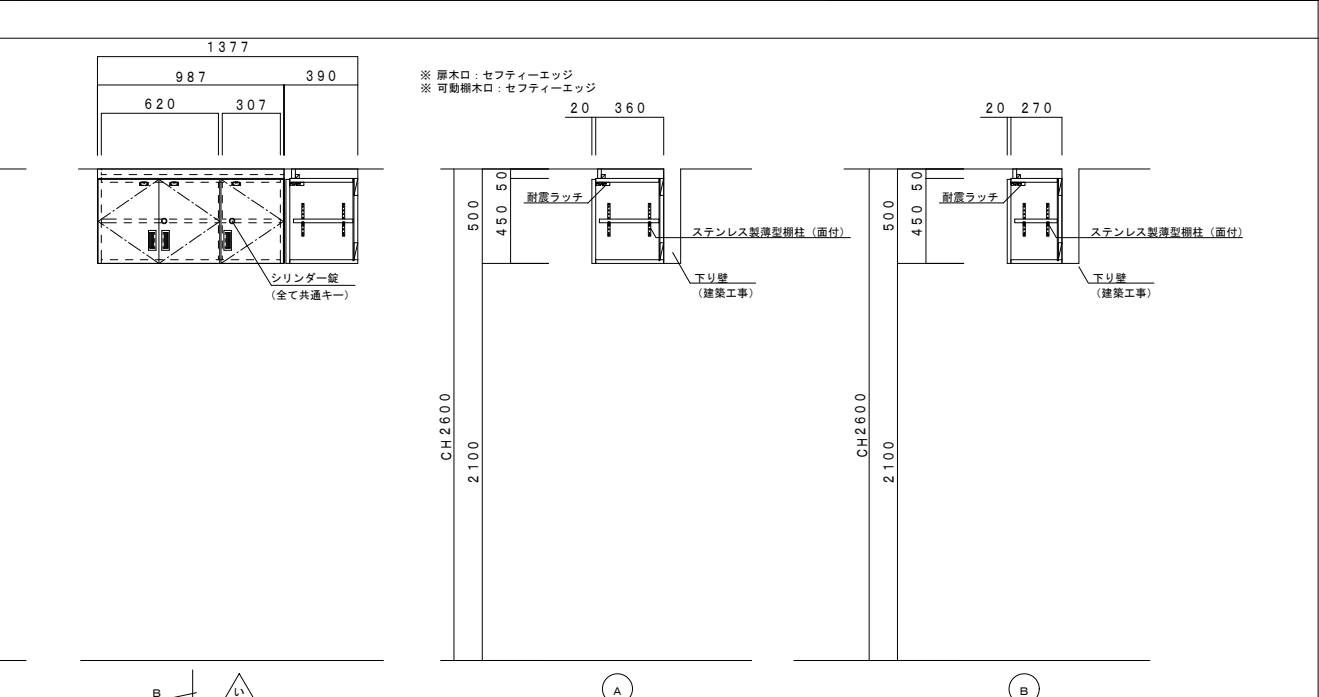
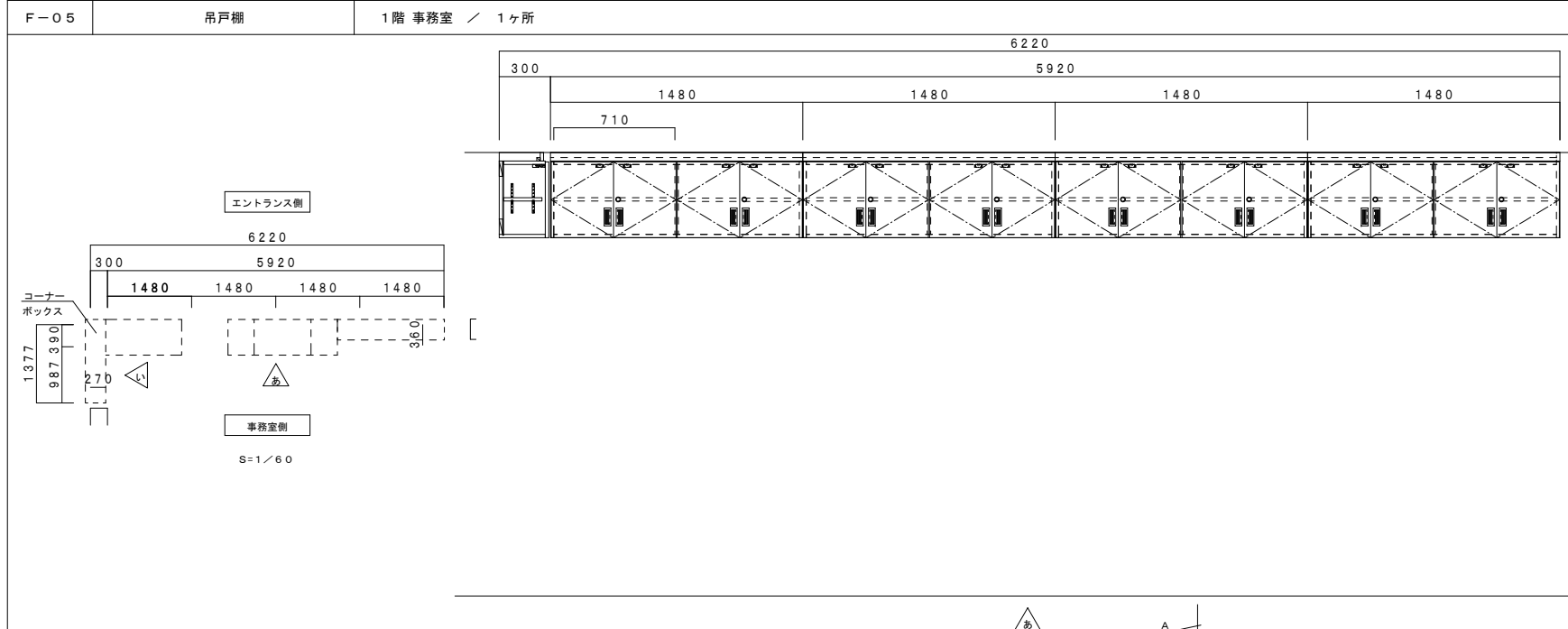
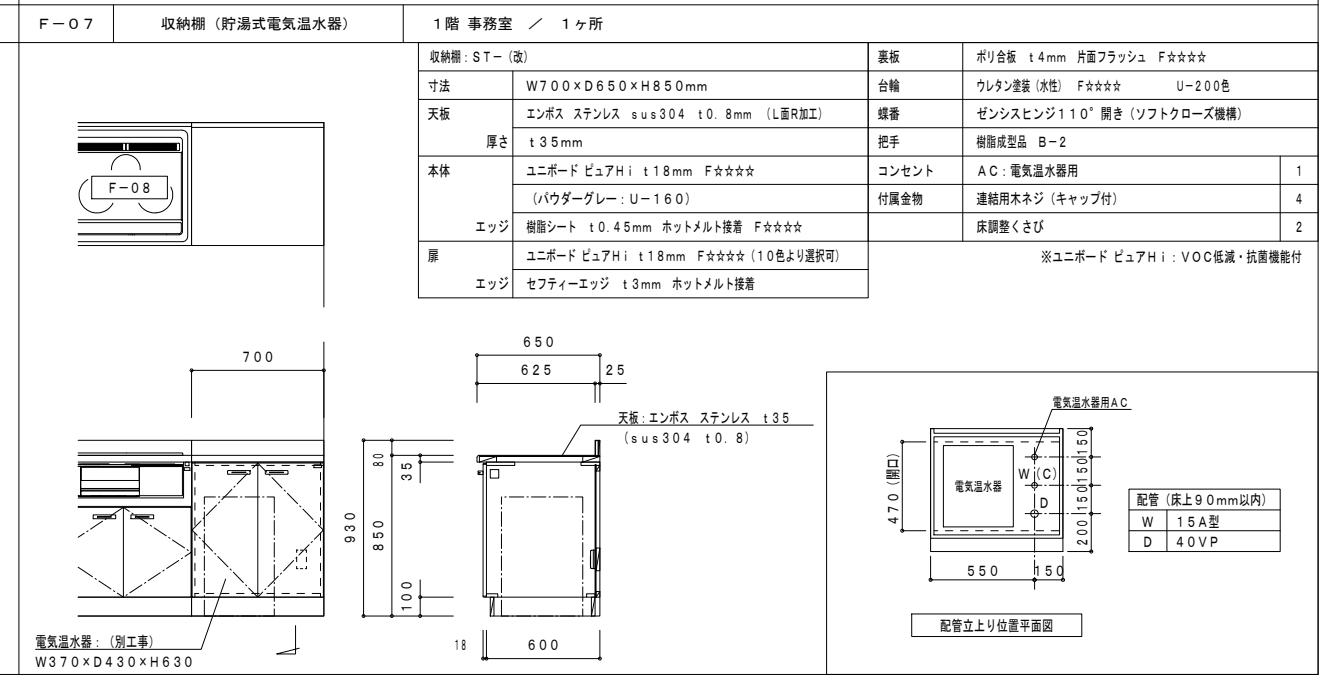
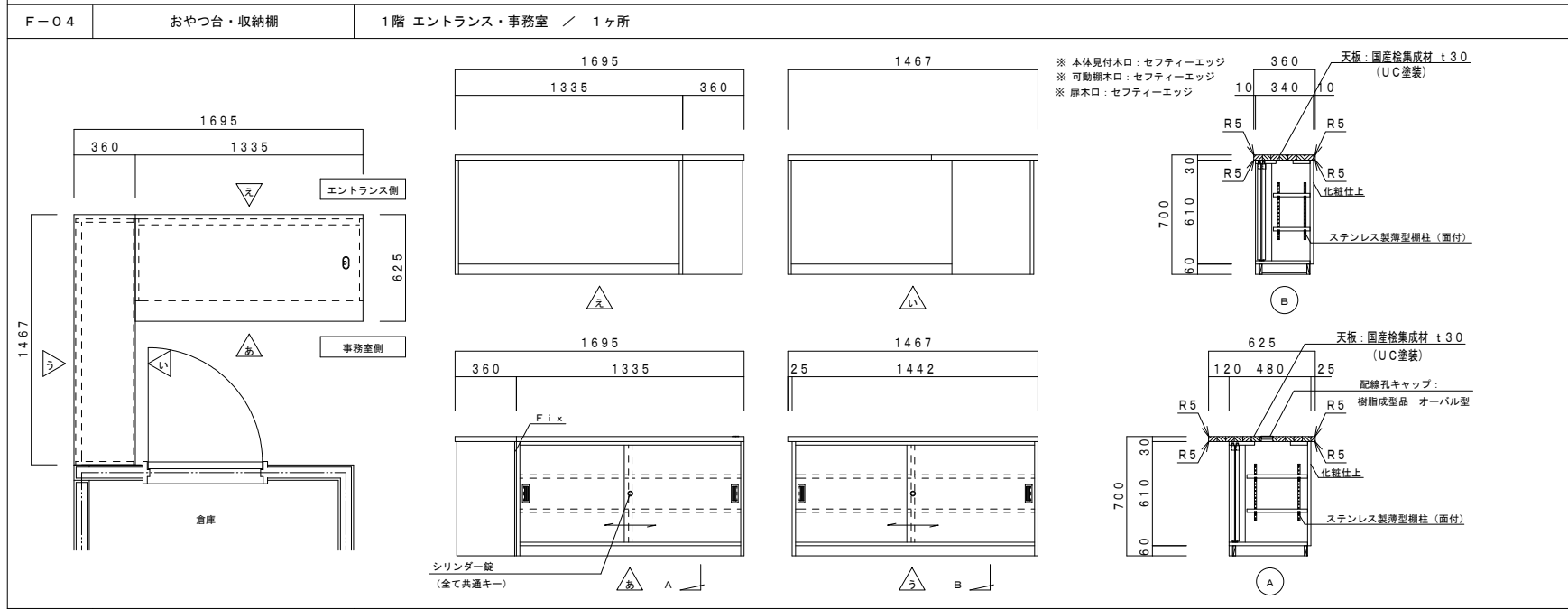
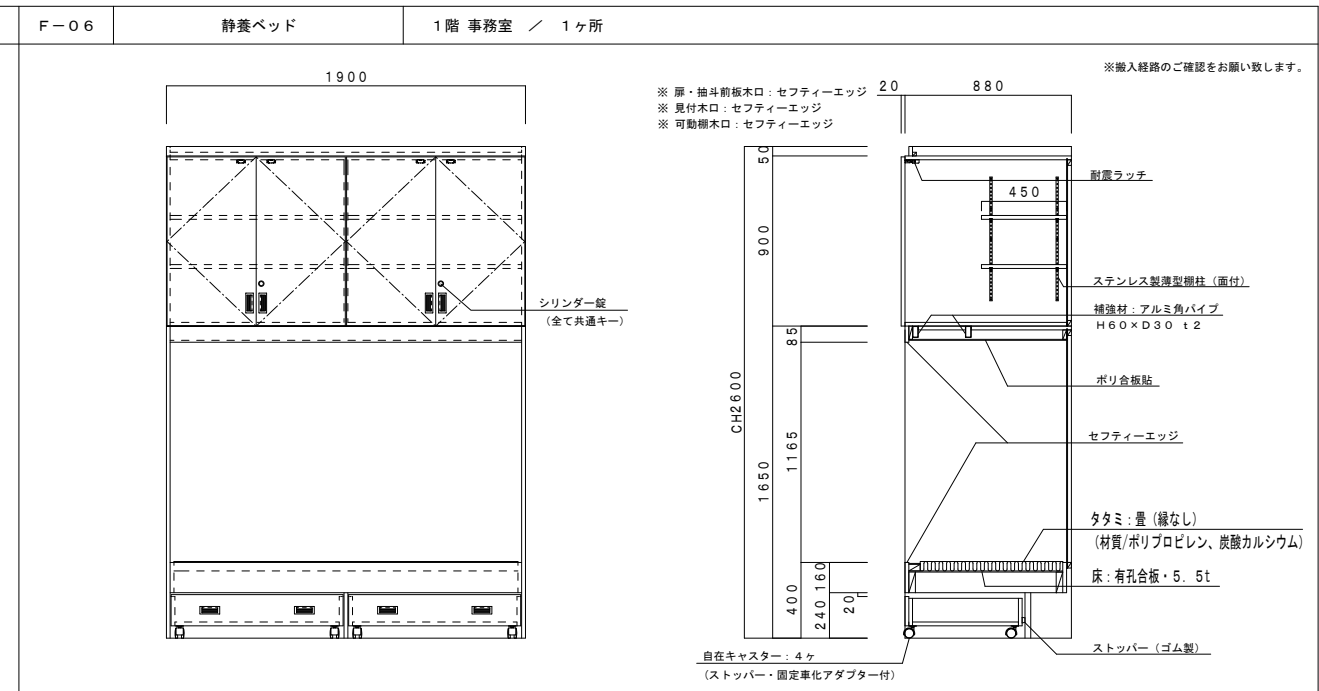
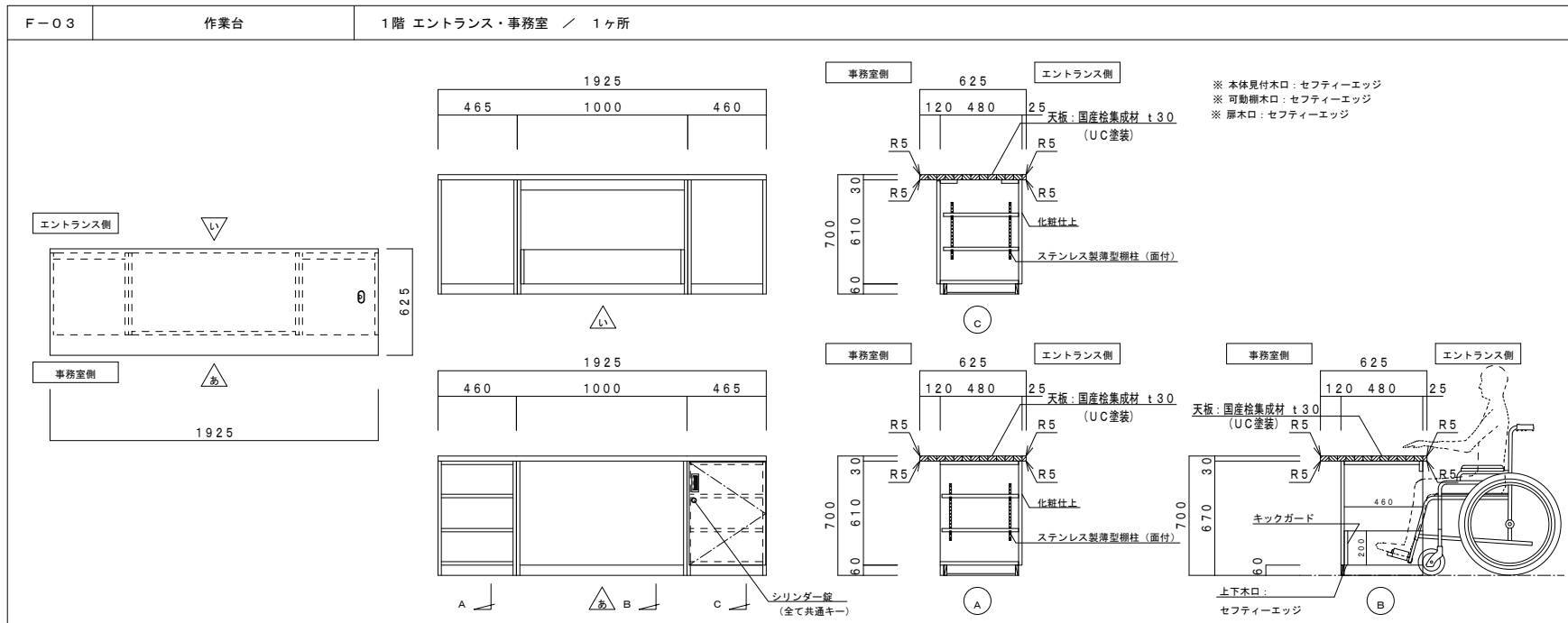


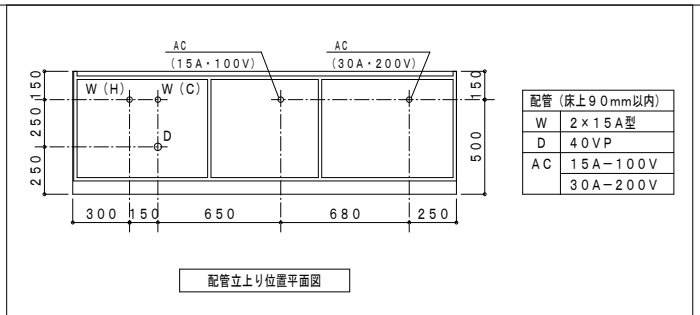
工事名 野寺放課後児童保育室建設工事			
図面名 1階家具キープラン	縮尺 A1:1:50 A3:1:100	図面番号 A-28	



工事名 野寺放課後児童保育室建設工事			
図面名 2階家具キープラン	縮尺 A1:1:50 A3:1:100	図面番号 A-29	



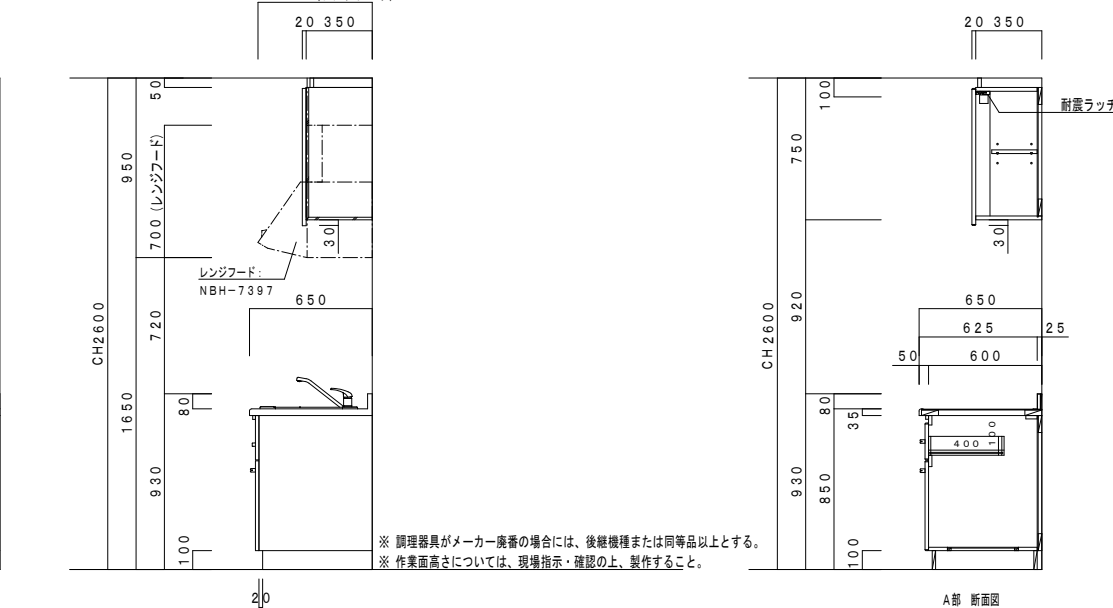
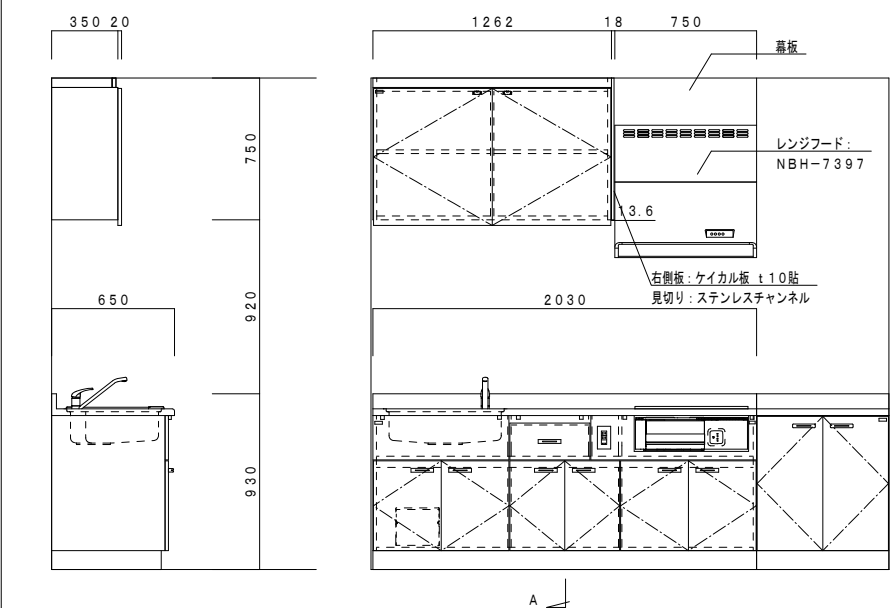
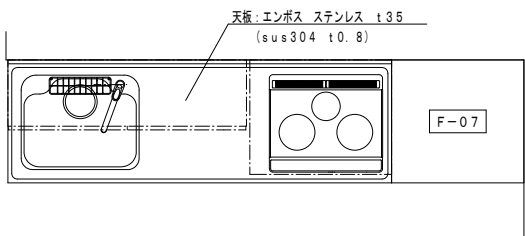




壁面調理台: ST-682L-IN-KT (改)	抽斗箱	シュプラーゼ t15mm (MSスライドレール使用)
寸法 W2030×D650×H850mm	裏板	ポリ合板 t4mm 片面フラッシュ F☆☆☆
天板 エンボス ステンレス sus304 t0.8mm (L面R加工)	台輪	ウレタン塗装 (水性) F☆☆☆ U-200色
厚さ t35mm	蝶番	ゼンシスヒンジ110° 開き (ソフトクローズ機構)
シンク ステンレス sus304 t0.7mm プレス成型品	把手	樹脂成型品 B-2
洗剤・スポンジ用カゴ付き	水栓	シングルワンホール混合栓 (逆止弁付/寒冷地用)
本体 ユニボード ビュアHi t18mm F☆☆☆	排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用
(ハウダージェー: U-160)	調理器具	ビルトインIHクッキングヒーター KZ-L32AK
エッジ 樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆	コンセント	AC: 100V 2ドアスターミナル付
建具類 ユニボード ビュアHi t18mm F☆☆☆ (10色より選択可)		AC: クッキングヒーター用30A・200V 露出1口接地極付
エッジ セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	包丁掛け	樹脂成型品
	床固定アングル	樹脂成型品 B-1

吊戸棚: STA-51 (改)	寸法	W1262×D350×H750mm
本体	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆	(ハウダージェー: U-160)
エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆	
扉	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆	
エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	
棚板	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆	
裏板	ポリ合板 t4mm 片面フラッシュ F☆☆☆	
蝶番	ゼンシスヒンジ110° 開き (ソフトクローズ機構)	
レンジフード	NBH-7397	1
付属金物	連結用木ネジ (キャップ付)	4

※ユニボード ビュアHi: VOC低減・抗菌機能付



F-10 ロッカー 1階 事務室 / 計2ヶ所

システムロッカー NS-3連2段 交換機

※左右側板にはパイプ受を使用し、右列中仕切板にはフック付パイプ受を使用し、左列中仕切板には抱き合わせて使用する。

寸法 H 1790 mm  
 W 900 mm  
 D 515 mm

材 料 使用鋼板はJIS-G-3141に規定する冷間圧延鋼板とし板厚は下記 (部品表) のとおりとする

構 造 組立ては溶接による  
 扉は内側交換とする

前 処 理 リン酸被膜処理をほどこす。

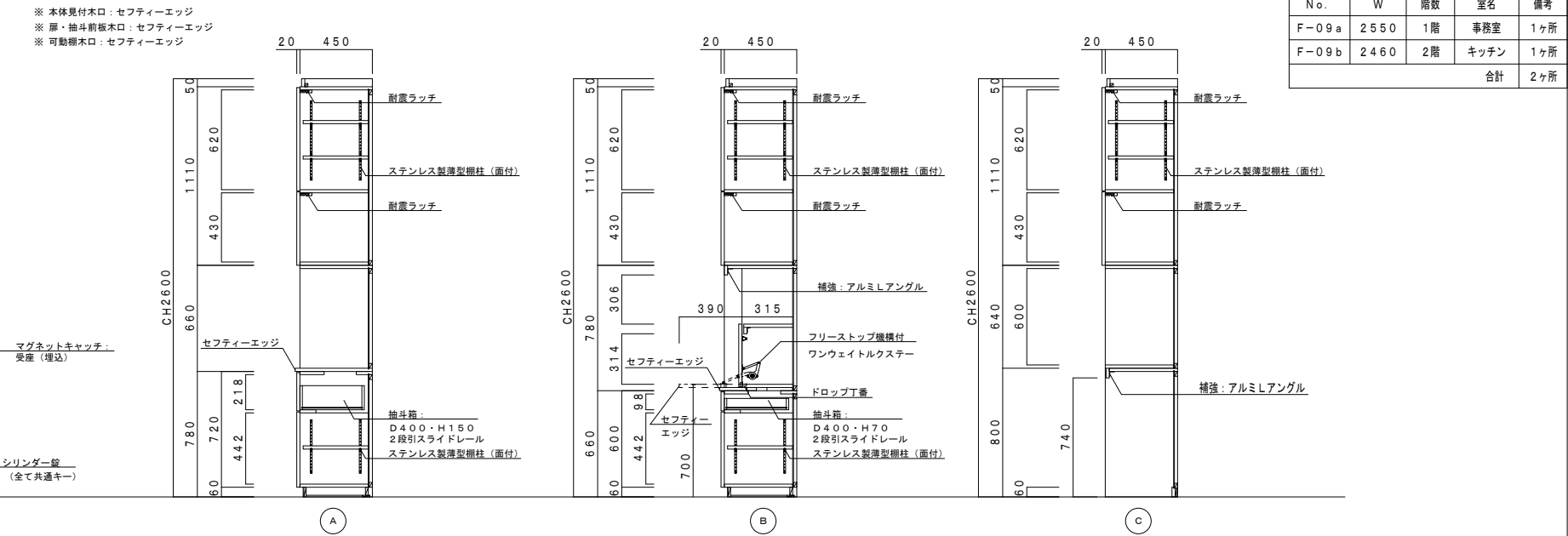
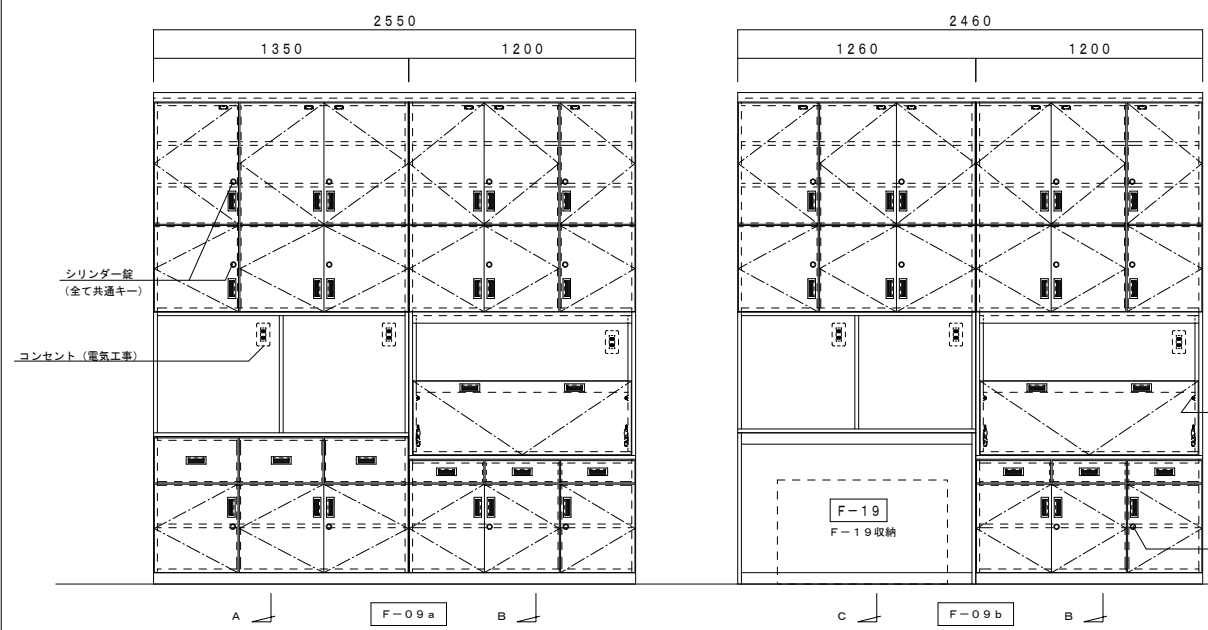
塗 装 粉体塗装とする。

塗 色 TW色 PG色

部 品

番号	部品名	数量	備 考
1	マーク	1	
2	天 板	1	SPCC '0.6
3	底 板	1	SPCC '0.7
4	側 板	2	SPCC '0.7
5	扉	6	SPCC '0.6
6	扉補強	6	SPCC '0.5
7	裏 板	1	SPCC '0.6
8	縦仕切板	2	SPCC '0.6
9	横仕切板	3	SPCC '0.6
10	錠	6	UPL-21錠
11	パイプ受	6	樹脂 (ABS)
12	ハンガーパイプ	6	φ19 カラー鋼管
13	網 板	6	網板クロメートメッキ
14	ネクタイ錠	6	樹脂 (PS)
15	丁番	9	φ4
16	名札入	6	樹脂 (ABS)
17	通気孔	1	プレス加工
18	フック付パイプ受	6	樹脂 (ABS)

図 TW: 5-860-0251  
 ■ PG: 5-860-0260



No.	W	階数	室名	備考
F-09a	2550	1階	事務室	1ヶ所
F-09b	2460	2階	キッチン	1ヶ所
合計				2ヶ所



**F-11 手洗い流し** 各階 学童保育室 / 計4ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	学童保育室	2ヶ所
2階	学童保育室	2ヶ所
合計		4ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ  
※ 扉木口：セフティーエッジ  
※ 可動欄木口：セフティーエッジ

シンク・基盤：アクリル系人工大理石  
合板下地 t12 (一部 t18)  
排水トラップ：樹脂製 (家具工事)  
点検口：ポリ合板 t4 (取り外し可)

**F-12 テーブル収納棚** 各階 学童保育室 / 計4ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	学童保育室	2ヶ所
2階	学童保育室	2ヶ所
合計		4ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ  
※ 扉木口：セフティーエッジ  
※ 可動欄木口：セフティーエッジ

ステンレス製 型欄柱 (面付)  
テーブル (750×1,200想定) (別途)

SUS304HL t1.5曲げ加工

**F-13 お便りBOX** 各階 学童保育室 / 計4ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	学童保育室	2ヶ所
2階	学童保育室	2ヶ所
合計		4ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ  
※ 前板木口：セフティーエッジ

16列3段 48人分

**F-14 ロッカー** 各階 学童保育室 / 計8ヶ所

No.	W	階数	室名	ヶ所数	備考
F-14 a	4200+410	1階	学童保育室	2ヶ所	24人分
F-14 b	4200	1階	学童保育室	2ヶ所	24人分
F-14 a	4200+410	2階	学童保育室	2ヶ所	24人分
F-14 b	4200	2階	学童保育室	2ヶ所	24人分
合計					8ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ

ランドセル参考寸法：W260×D345×H210 (A4フラットファイル収納)

**F-15 おもちゃ棚** 各階 学童保育室 / 計4ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	学童保育室	2ヶ所
2階	学童保育室	2ヶ所
合計		4ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ  
※ 可動欄木口：セフティーエッジ

天板：国産捨集材材 t3.0 (UC塗装)  
ステンレス製薄型欄柱 (埋込)

**F-16 書架** 各階 学童保育室 / 計4ヶ所

階数	室名	ヶ所数
1階	学童保育室	2ヶ所
2階	学童保育室	2ヶ所
合計		4ヶ所

※ 本体見付木口：セフティーエッジ  
※ 可動欄木口：セフティーエッジ

天板：国産捨集材材 t3.0 (UC塗装)  
ステンレス製薄型欄柱 (埋込)

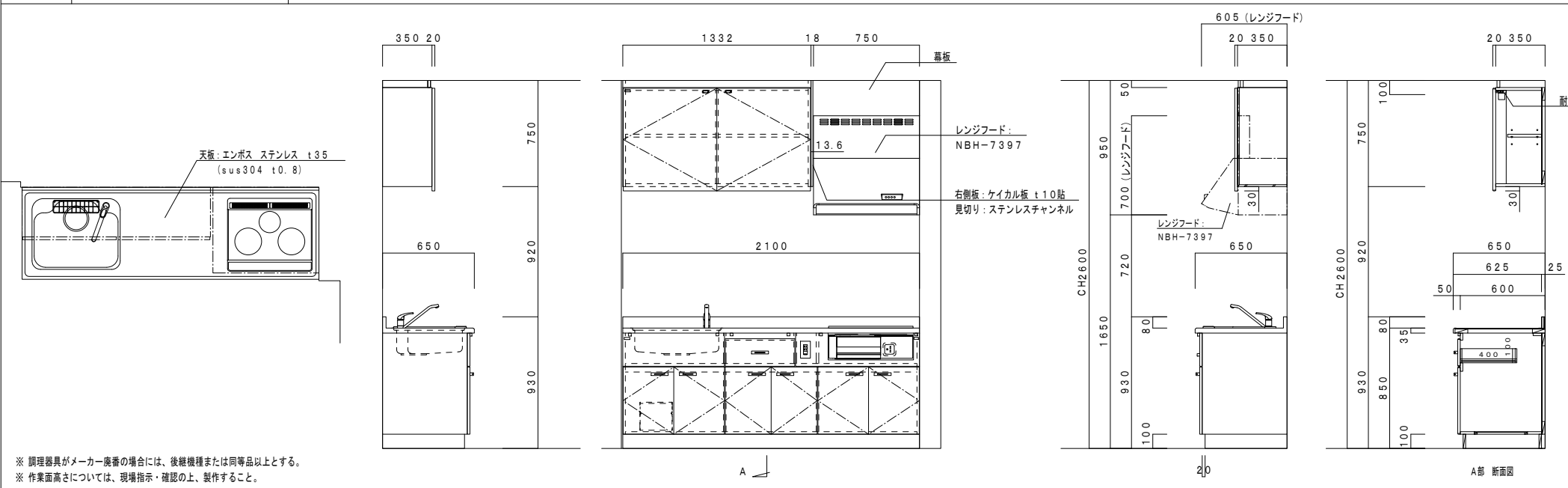
**F-17 吊戸棚** 各階 WC / 計6ヶ所

No.	W	階数	室名	ヶ所数	照明
F-17 a	965	1階	男子WC	1ヶ所	無
F-17 b	1720	1階	女子WC	1ヶ所	有
F-17 a	965	2階	男子WC	1ヶ所	無
F-17 b	1720	2階	女子WC	1ヶ所	有
合計					6ヶ所

※ 扉木口：セフティーエッジ  
※ 可動欄木口：セフティーエッジ

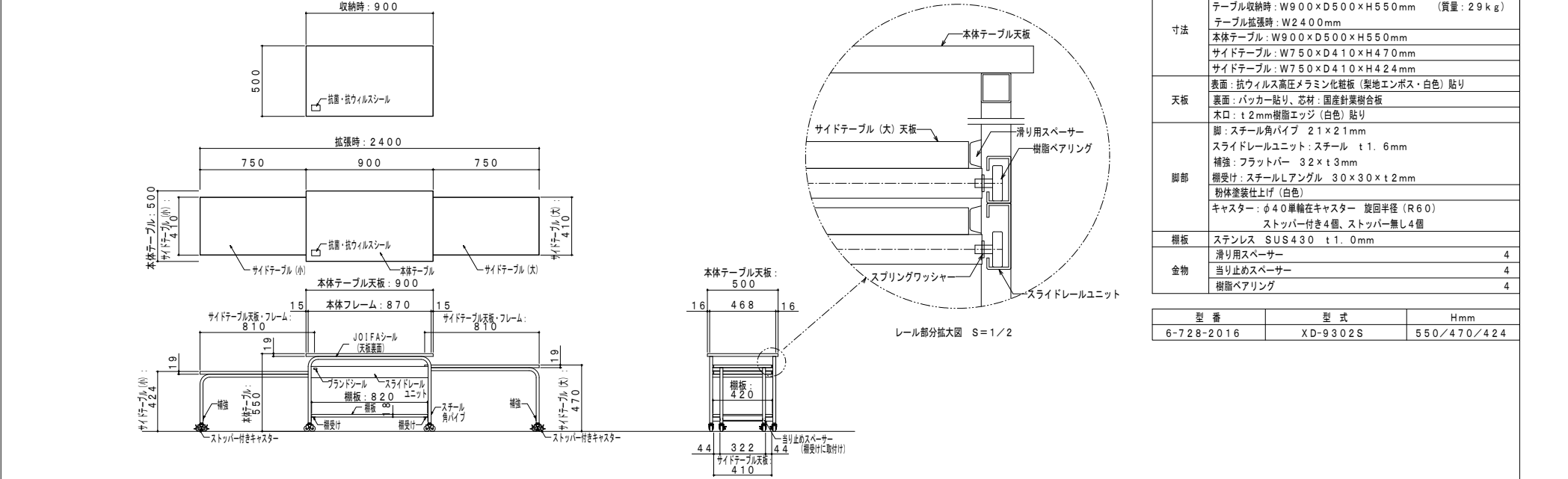
照明カバー (本体同材)  
棚下照明 (電気工事)

No.	W	階数	室名	ヶ所数	照明
F-17 a	965	1階	男子WC	1ヶ所	無
F-17 b	1720	1階	女子WC	1ヶ所	有
F-17 a	965	2階	男子WC	1ヶ所	無
F-17 b	1720	2階	女子WC	1ヶ所	有
合計					6ヶ所



壁面調理台: ST-682L-IN-KT (改)	抽斗箱	シュブラーゼ t15mm (MSスライドレール使用)
寸法 W2100×D650×H850mm	裏板	ポリ合板 t4mm 片面フラッシュ F☆☆☆
天板 エンボス ステンレス sus304 t0.8mm (L面R加工)	台輪	ウレタン塗装 (水性) F☆☆☆ U-200色
厚さ t35mm	蝶番	ゼンシスヒンジ110° 開き (ソフトクローズ機構)
シンク ステンレス sus304 t0.7mm プレス成型品	把手	樹脂成型品 B-2
洗剤・スポンジ用カゴ付き	水栓	シングルワンホール混合栓 (逆止弁付/寒冷地用)
本体 ユニボード ビュアHi t18mm F☆☆☆ (パウダーグレー: U-160)	排水トラップ	樹脂製ゴミ収納器付 φ180mm 40A用
エッジ 樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆	調理器具	ビルトインIHクッキングヒーター KZ-L32AK
建具類 ユニボード ビュアHi t18mm F☆☆☆ (10色より選択可)	コンセント	AC: 100V 2口アースターミナル付
エッジ セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着	包丁掛け	樹脂成型品
	床固定アングル	樹脂成型品 B-1

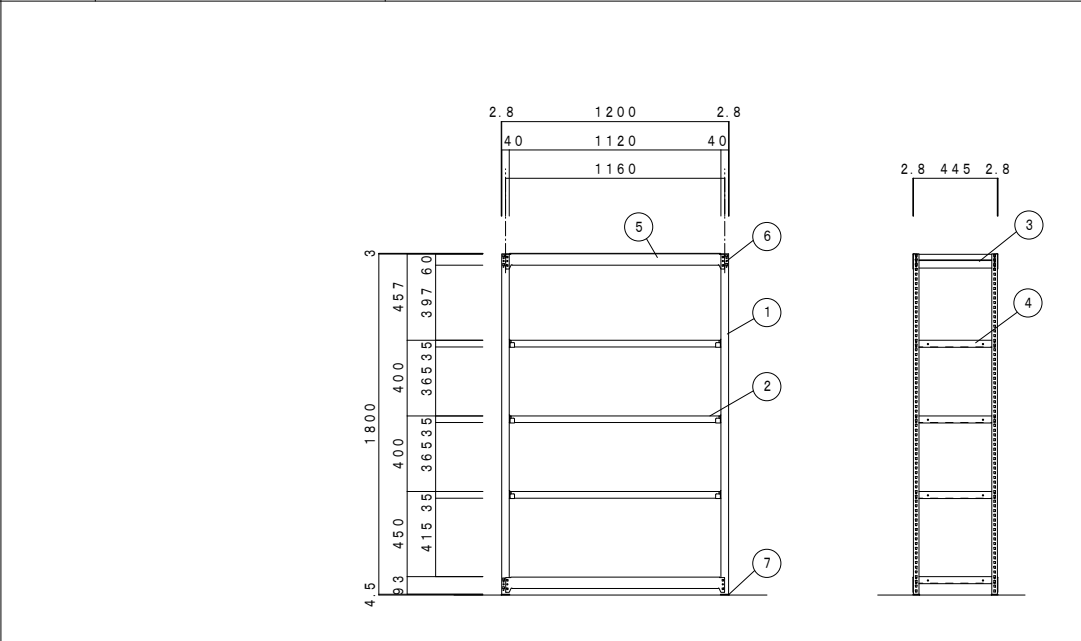
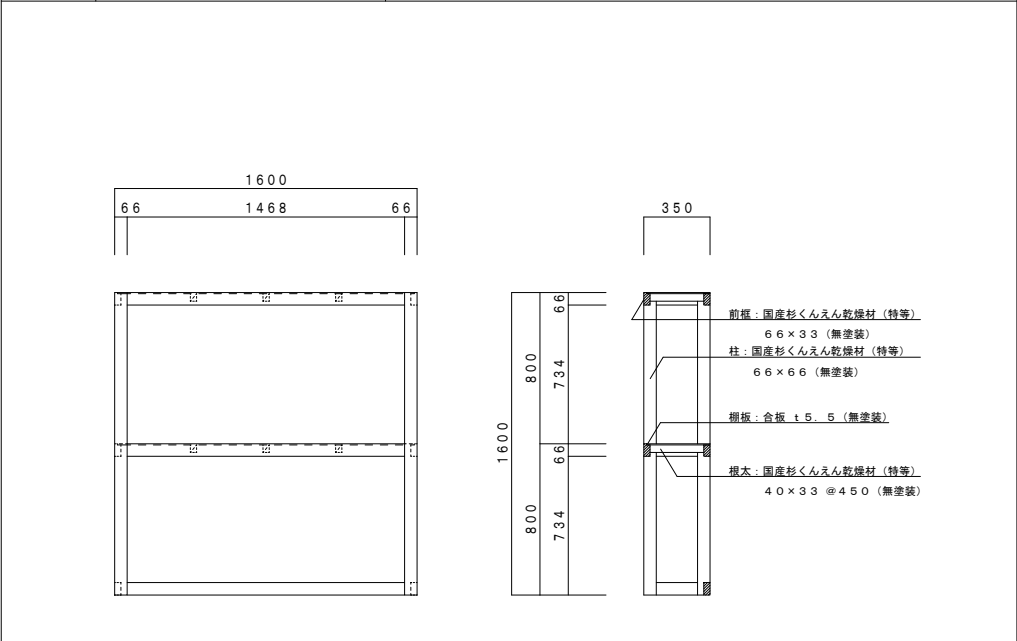
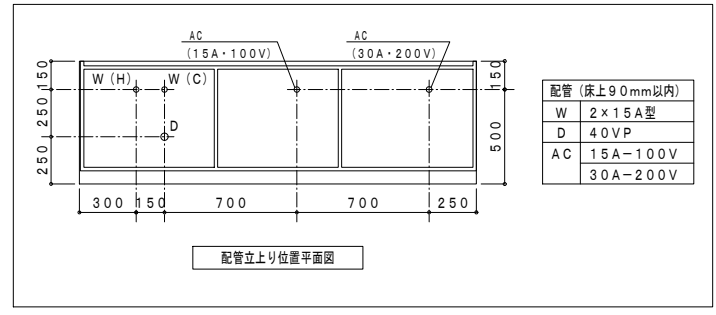
※ 調理器具がメーカー廃番の場合には、後継機種または同等品以上とする。  
 ※ 作業面高さについては、現場指示・確認の上、製作すること。



※ユニボード ビュアHi: VOC低減・抗菌機能付

吊戸棚: STA-51 (改)	寸法	W1332×D350×H750mm
	本体	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆ (パウダーグレー: U-160)
	エッジ	樹脂シート t0.45mm ホットメルト接着 F☆☆☆
	扉	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆
	エッジ	セフティーエッジ t3mm ホットメルト接着
	棚板	ユニボード ビュアHi t20mm F☆☆☆
	裏板	ポリ合板 t4mm 片面フラッシュ F☆☆☆
	蝶番	ゼンシスヒンジ110° 開き (ソフトクローズ機構)
	レンジフード	NBH-7397
	付属金物	連結用木ネジ (キャップ付)

※ユニボード ビュアHi: VOC低減・抗菌機能付



■仕様	棚厚 35mm	品番	部品名	材質名	板厚・サイズ	表面仕上げ
	棚ピッチ 25mm	1	支柱	SPHC	t1.4	粉体塗装
	棚板許容積載質量 150kg/段	2	棚板	SPCC	t0.6、0.7	粉体塗装
	最大積載質量 1000kg/連	3	天板受	SPHC	t1.4	粉体塗装
	柱形状 C型形状 40×30mm	4	中棚受	SPHC	t1.4	粉体塗装
		5	ビーム	SPHC	t1.4	粉体塗装
		6	ロックピン	SWRM		ユニクロメッキ
		7	ベースプレート (樹脂)	PP		ブラック

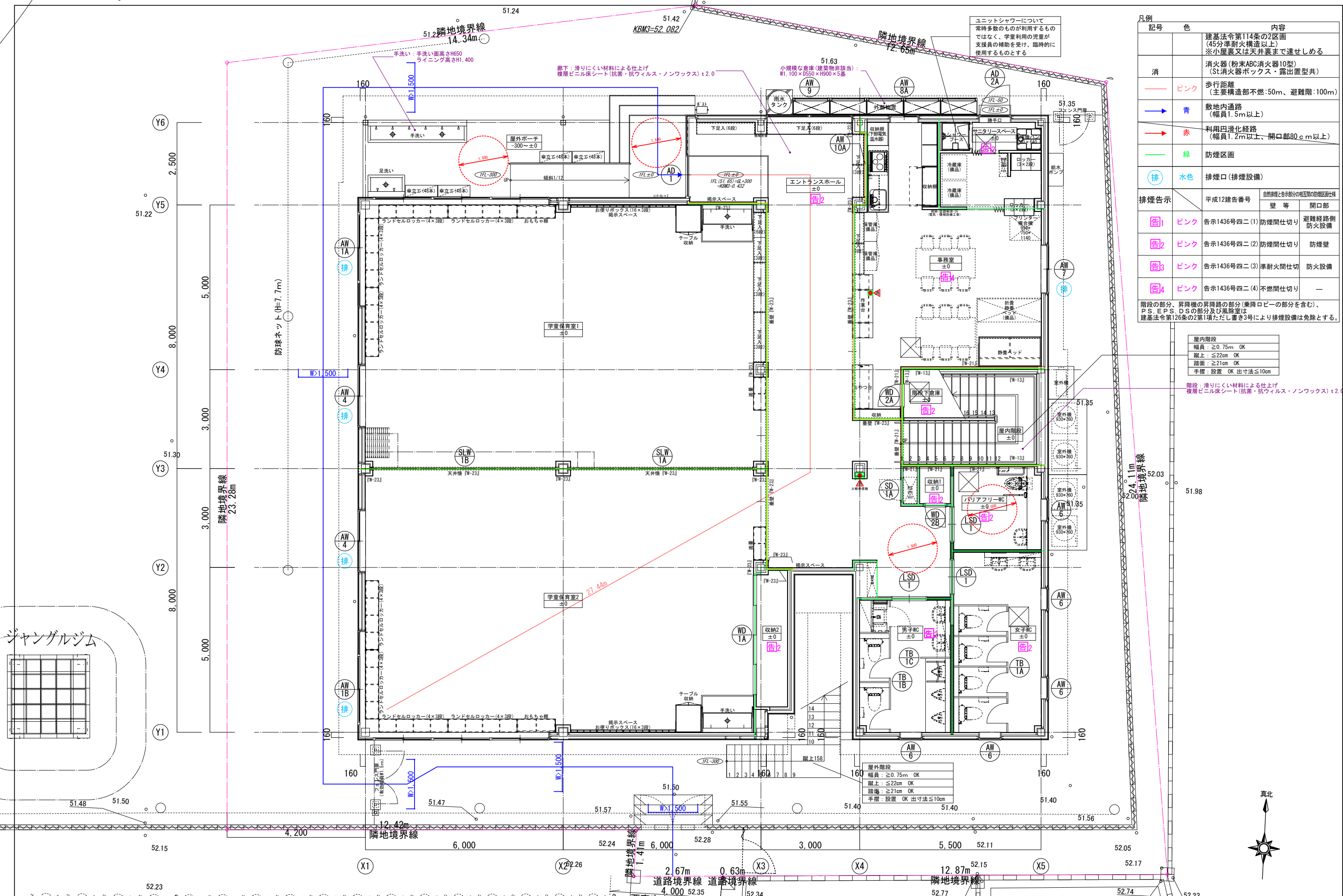
W	1160
D	445
H	1800 (棚5枚)

※ 別製寸法は原則不可とする。



サイン特記仕様	S-1	館名表示 (SUS切文字+焼付塗装)	縮尺 1:20 (A1), 1:40 (A3)	数量	1	S-2	WC案内表示 (カッティングシート)	縮尺 1:20 (A1), 1:40 (A3)	数量	4
<p>フォント 書体については、英数字書体・矢印は「Neue FrutigerM」、和文書体は「新ゴM」を基準とするが、監督員と必ず協議を行うこと。</p> <p>ピクトグラム 図柄については、標準案内用図記号を基本とするが、原稿を作成し監督員の承認を受けること。</p> <p>カラーユニバーサル CUDカラー認証取得業者での製作施工とする。</p> <p>取付位置・方法 取付位置については、視認性を考慮し監督員と協議の上決定する。 取付方法については、取付位置の下地などを考慮し適切な方法で取り付けを行うこと。 障害者用サインについては、自治体福祉要綱に基づき、監督員と協議の上決定する。</p>		<p>野寺放課後児童保育室</p> <p>基盤 :SUS t 5.0 焼付塗装 W250×H1, 250 四周枠:SUS t 10.0 焼付塗装 W10 切文字:SUS t 5.0 焼付塗装 (手洗い・地流しライニング躯体取付け)</p> <p>▼GL ※文字間は監督員との協議による</p>				<p>130 250</p> <p>R=15 カッティングシート ピクトサイズ(カッティングシート切抜) 和文書体 口50(カッティングシート)</p> <p>▼FL ※各WCの表記名については監督員との協議による</p>				

S-3	バリアフリーWC案内表示 (カッティングシート)	縮尺 1:20 (A1), 1:40 (A3)	数量	1	S-4	衝突防止表示 (カッティングシート)	縮尺 1:20 (A1), 1:40 (A3)	数量	3
<p>和文書体 口30(カッティングシート)</p> <p>100 50 ピクトサイズ (カッティングシート切抜)</p> <p>1,470</p> <p>▼FL ※表記内容については監督員との協議による</p>		<p>衝突防止サイン(市キャラクター) カッティングシート 口100両面</p> <p>▼FL ※表記内容については監督員との協議による</p>							



凡例

記号	色	内容
		建基法第114条の2区画 (45分準耐火構造以上) ※小屋裏又は天井裏まで達せしめる
消		消火器 (粉末ABC消火器10型) (St消火器ボックス・露出型共)
—	ピンク	歩行距離 (主要構造部不燃:50m、避難階:100m)
→	青	敷地内通路 (幅員1.5m以上)
→	赤	利用円滑化経路 (幅員1.2m以上、開口部80cm以上)
	緑	防煙区画
排	水色	排煙口 (排煙設備)
排煙告示		平成12建告番号 自然排煙と告示部分の相互間の防煙区画仕様 壁等 開口部
窓1	ピンク	告示1436号四二(1) 防煙間仕切り 避難経路側 防火設備
窓2	ピンク	告示1436号四二(2) 防煙間仕切り 防煙壁
窓3	ピンク	告示1436号四二(3) 準耐火間仕切り 防火設備
窓4	ピンク	告示1436号四二(4) 不燃間仕切り —

階段の部分、昇降機の昇降路の部分(乗降ロビーの部分を含む)、P・S・E・P・S・Dの部分及び風除室は 建基法第126条の2第1項ただし書き3号により排煙設備は免除とする。

屋内階段	幅員: ≥0.75m OK
	蹴上: ≤22cm OK
	踏面: ≥21cm OK
	手摺: 設置 OK 出寸法≤10cm

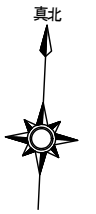
階段: 滑りにくい材料による仕上げ 複層ビニル床シート (抗菌・抗ウイルス・ノンワックス) ±2.0

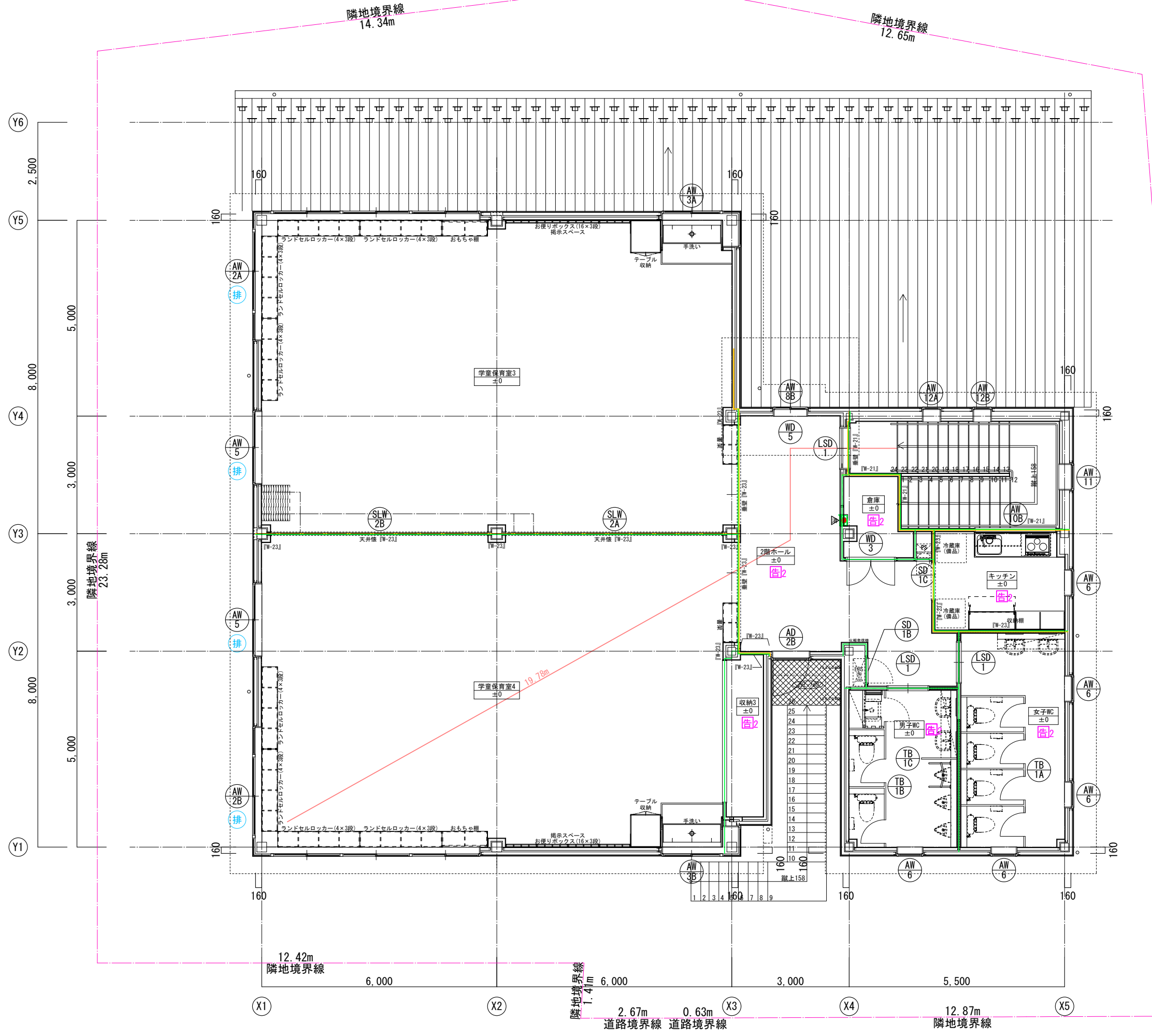
ユニットシャワーについて 常時多数のものが利用するものではなく、学童利用の児童が支援員の補助を受け、臨時的に使用するものとする

廊下: 滑りにくい材料による仕上げ 複層ビニル床シート (抗菌・抗ウイルス・ノンワックス) ±2.0

小規模な倉庫 (建築物非該当): W1,100×D550×H900×5基

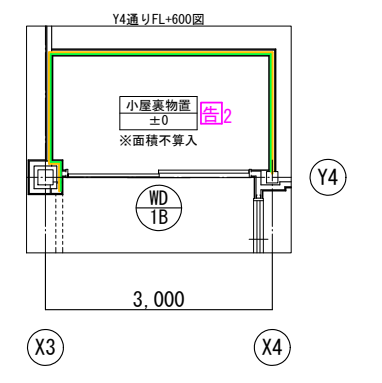
屋外階段	幅員: ≥0.75m OK
	蹴上: ≤22cm OK
	踏面: ≥21cm OK
	手摺: 設置 OK 出寸法≤10cm

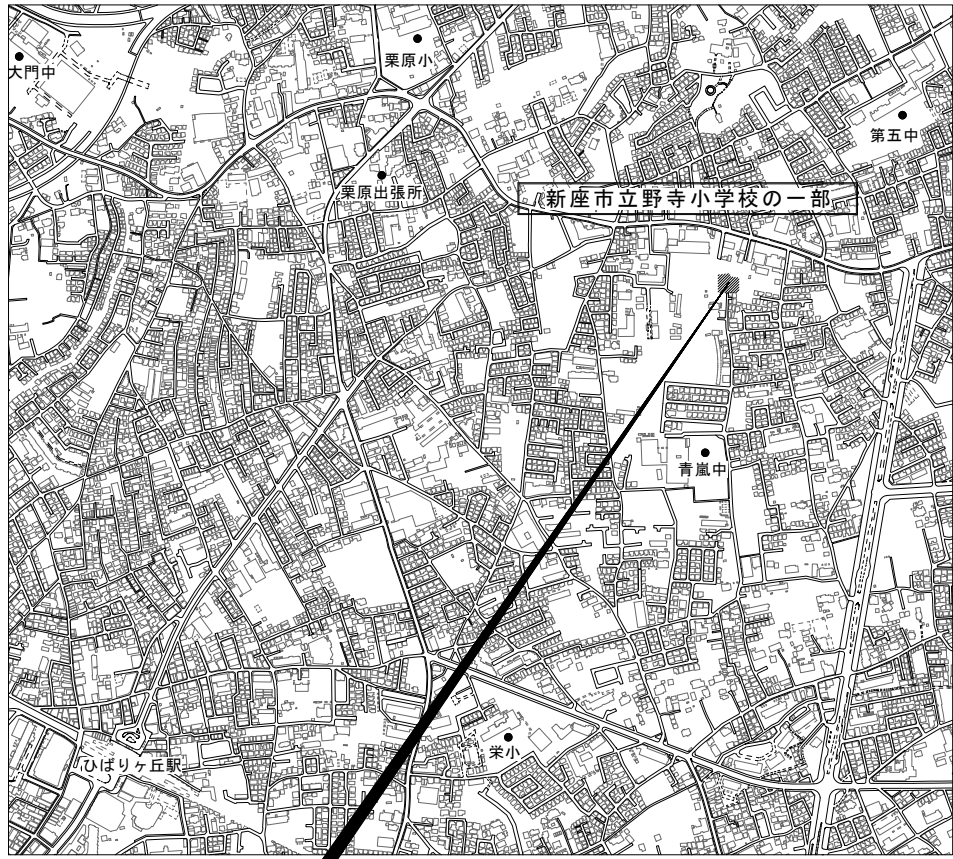
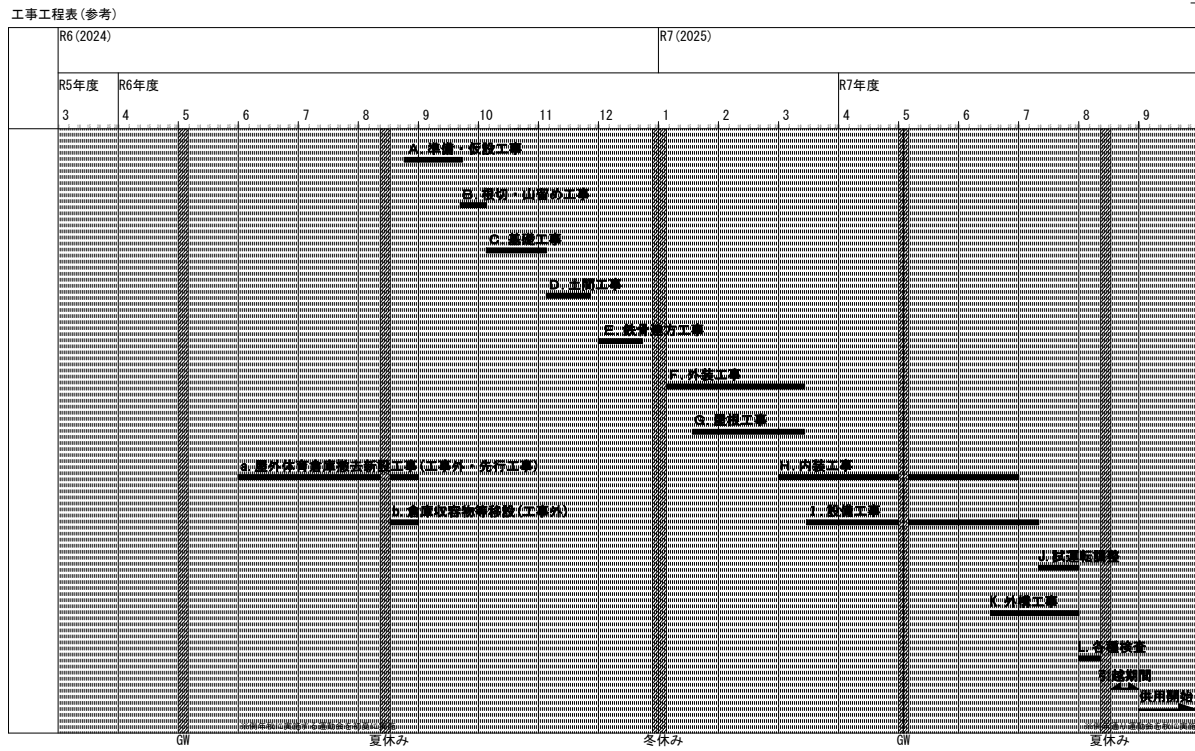




凡例	記号	色	内容
			建基法令第114条の2区画 (45分準耐火構造以上) ※小屋裏又は天井裏まで達せしめる
消			消火器 (粉末ABC消火器10型) (St消火器ボックス・露出型共)
	—	ピンク	歩行距離 (主要構造部不燃:50m、避難路:100m)
	→	青	敷地内通路 (幅員1.5m以上)
	→	赤	利用円滑化経路 (幅員1.2m以上、開口部80cm以上)
	—	緑	防煙区画
	排	水色	排煙口 (排煙設備)
排煙告示			平成12建告番号
			自然排煙と告示部分の相互間の防煙区画仕様
			壁等
			開口部
	罫1	ピンク	告示1436号四二(1) 防煙間仕切り 避難経路側 防火設備
	罫2	ピンク	告示1436号四二(2) 防煙間仕切り 防煙壁
	罫3	ピンク	告示1436号四二(3) 準耐火間仕切り 防火設備
	罫4	ピンク	告示1436号四二(4) 不燃間仕切り —

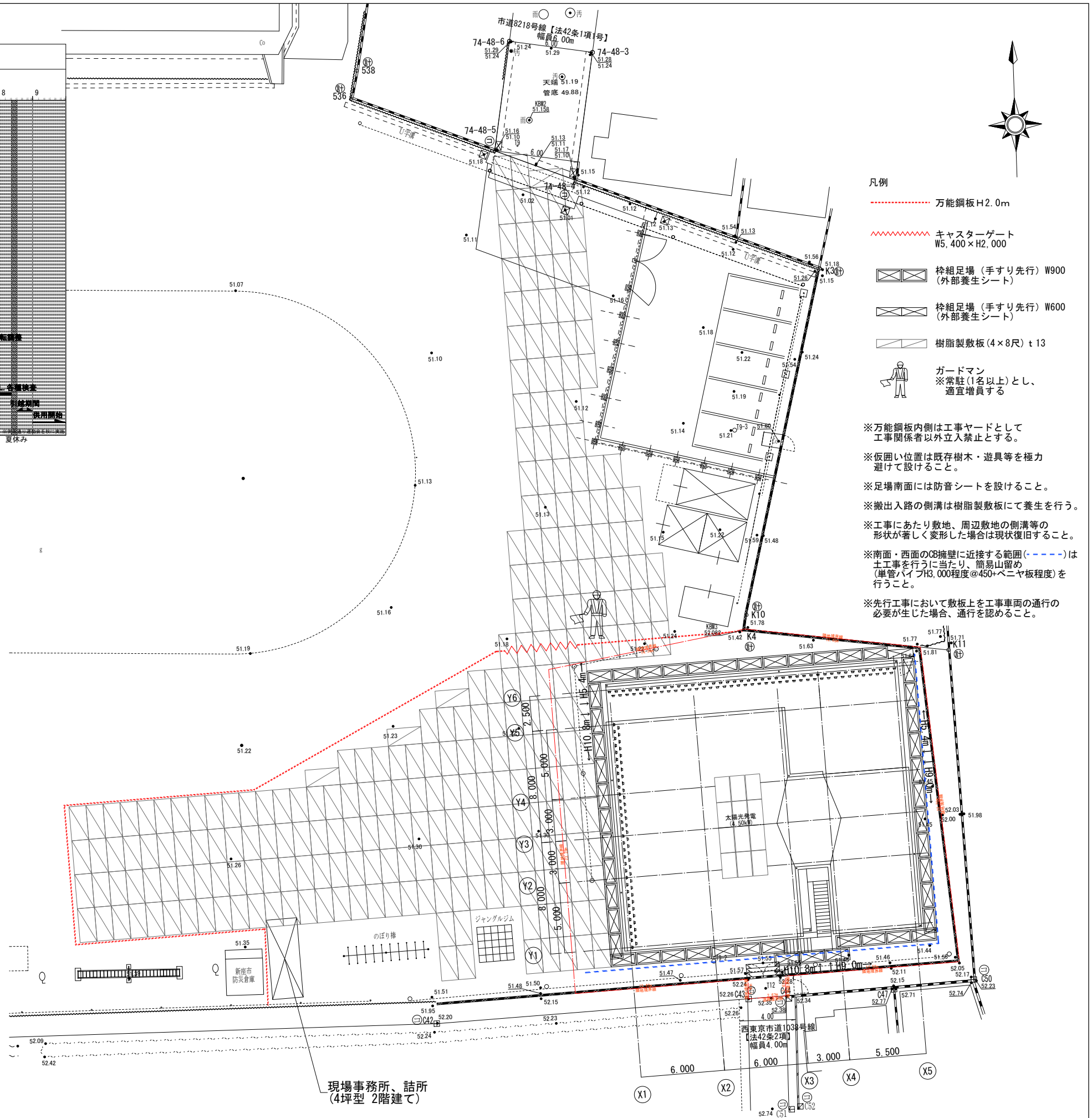
階段の部分、昇降機の昇降路の部分(乗降ロビーの部分を含む)、P・S・E・P・S・Dの部分及び風除室は、建基法令第126条の2第1項ただし書き3号により排煙設備は免除とする。



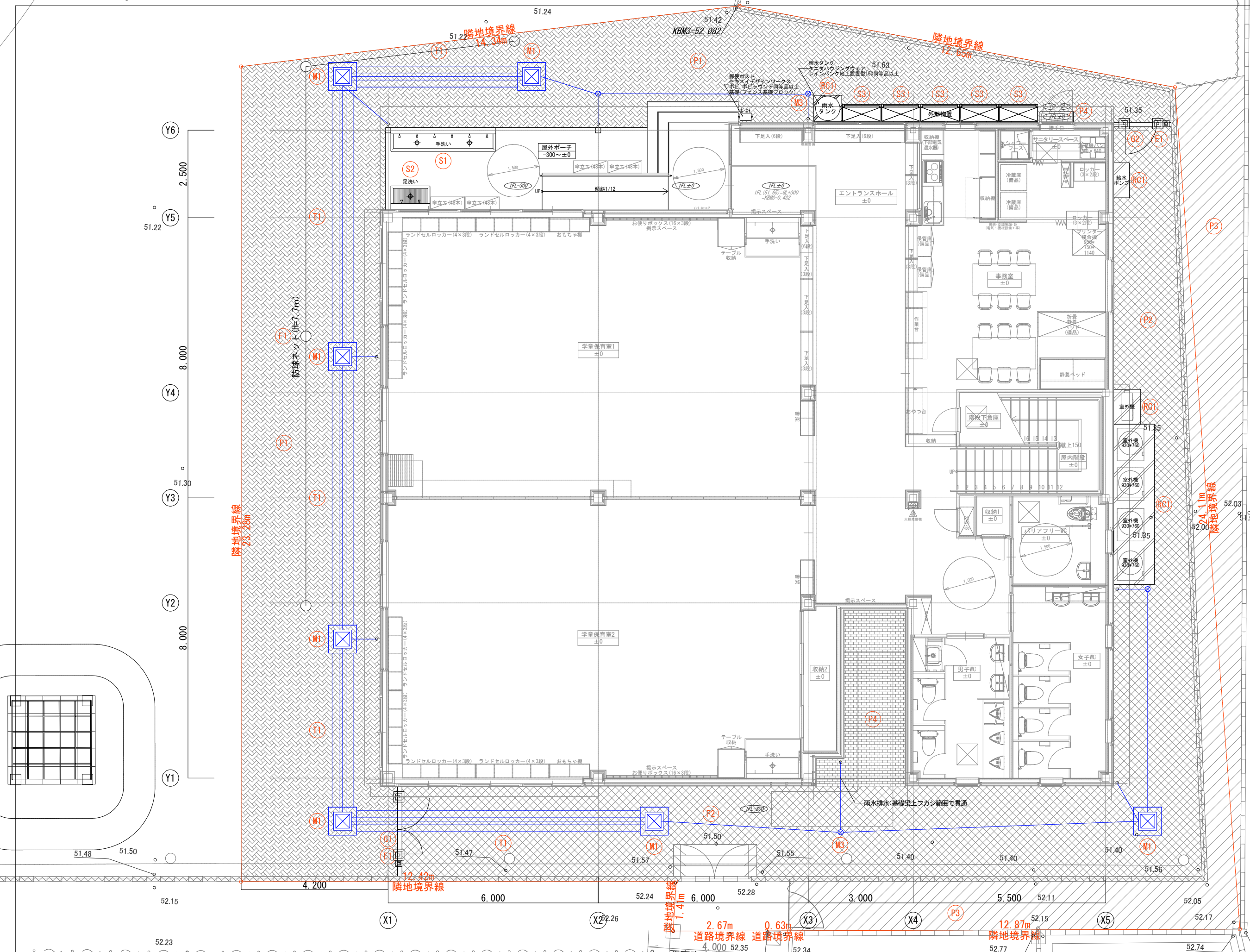


新座市立野寺小学校の一部  
 工事場所：(地名地番) 埼玉県新座市野寺五丁目391番2の一部  
 (住居表示) 埼玉県新座市野寺五丁目1番24号

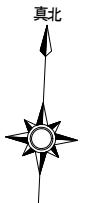
案内図 N.S.



工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	縮尺	A1:1:150 A3:1:300	図面番号	A-39
図面名	仮設計画図(参考図)				



記号	凡例	仕様
P1		グラウンド舗装
P2		防草シート敷の上 洗い砂利敷 t30 (既存裸地 t30鋪取り)
P3		防草シート敷 (既存裸地 t10鋪取り)
P4		コンクリート舗装
P5		密粒アスファルト舗装 (敷地外/ カド 出入口に設置)
E1		コンクリート境界ブロック W=120
M1		浸透角柵 口400 蓋: コンクリート蓋
M2		浸透角柵 口400 蓋: 重荷重用T-20グレーグ蓋 (敷地外/ カド 出入口に設置)
M3		小口径埋込柵 φ150 蓋: 埋込蓋
T1		浸透パイプ φ200 (特記なき破線単線はVPφ100)
RC1		機械基礎等
S1		屋外ボ-子 手洗い
S2		屋外ボ-子 地流し
S3		屋外倉庫
G1		メッシュ入り親子門扉H=1500 (有効幅=1500) (打掛付錠) 両脇メッシュH=1500
G2		メッシュ入り門扉H=1500 (H=900) (打掛付錠) 両脇メッシュH=1500
F1		防球ネット (H=7.7m)









記号	凡例	仕様
P5		密粒アスファルト舗装 (敷地外ゲート出入口に設置)
E1		コンクリート境界ブロック W=120
M2		浸透角樹 口400 蓋：重荷重用T-20'レチグ蓋 (敷地外ゲート出入口に設置)
		特記なき破線単線はPφ100



工事名 野寺放課後児童保育室建設工事		縮尺 A1:1:50 A3:1:100		図面番号 G-04
図面名 グラウンド出入口外構計画図				